文学作品の自然描写から読み解く
都市における「自然」の捉え方の考察
―大阪におけるケーススタディ―

緑地環境計画工学研究室
松末真知子

研究背景及び目的

●自然との共生のあり方が模索されている現在、人々の暮らしや風土とのかかわりの中で都市における「自然」の捉え方を再度見つめなおすことが求められている

目的

本研究では自然とかかわる個々人の主観的体験を言葉により詳しく表現することで社会的共感が目指されている **文学作品** を対象とし、

大阪を事例として

地域の独自性や都市の近代化の進展と「自然」の捉え方の変遷との関連を明らかにし、成熟した都市づくりにおける自然との共生のあり方を探る

研究フロー

STEP1
●研究背景及び目的
●研究方法の設定
時代区分･対象作品の選定
自然要素の定義･解析方法

STEP2
●詞句レベルの分析による
自然の注目度の変遷

注目度が特徴的変遷を
たどっている自然要素の抽出

STEP3
●文脈レベルの分析による
自然に託された意味内容と多様性の変遷

STEP4
●都市の発展と自然の捉え方の変遷からみた今後の都市づくりに関して

時代区分

時代区分	年代〔年〕	大阪の都市づくりと環境に関わる社会背景
明治後期	1903	・第五回内国勧業博覧会開催を契機にゆるやかな近代化の歩みが開始される
大正期	1912	・安定した近代化の流れが生活の中に次第に定着していき、都市文化を始めとする多様な文化が花開いた ・工業の飛躍的発展 ・都市域への人口集中と市街地拡大 ・都市問題の激化
昭和戦前	1926 1938 1939	・大正期の安定した気運を引き継ぐ ・阪神大水害 ・第二次世界大戦勃発 → 混乱をきたす
昭和戦後	1945	・敗戦直後で戦災復興第一の都市づくりが行なわれる ・大阪市内で戦災の瓦礫で多くの堀川が埋め立てられる ・大阪市内中心市街地土地利用が商業･業務に純化
高度経済成長期	1955	・産業型公害に対して強い関心が寄せられる ･機能最優先の画一的で無機質な都市づくりが進められた ・急速な経済発展に伴う都市域への大規模な人口移動と市街地拡大
現代	1980年代～現在	・成熟した都市づくり･アメニティ重視の意識が芽生える ・地球環境問題のクローズアップ

対象作品の選定

●調査対象作品の抽出条件

『大阪文学地図』(東秀三,1993,編集工房ノア)より
明治後期以降の大阪の市街地を主な舞台とする小説で
現在まで多くの人に詠み継がれてきた作品
(大阪府下の主な書店(ジュンク堂書店大阪本店,紀伊国屋書店梅田本店,旭屋書店大阪本店及び天王寺MiO店)で取り扱われているもの及び大阪府立図書館所蔵のもの)

→ **計24作品**

●各時代ごとの作品数

明治後期5作品:『暖簾』(山崎豊子,1957,新潮文庫)等

大正期8作品:『夫婦善哉』(織田作之助,1940,新潮文庫)等

昭和戦前11作品:『私の大阪八景』(田辺聖子,1965,岩波現代文庫)等

昭和戦後10作品:『てんのじ村』(難波利三,1984,実業之日本社)等

高度経済成長期7作品:『青が散る』(宮本輝,1982,文春文庫)等

現代5作品:『それぞれの終楽章』(阿部牧郎,1987,講談社)等

対象自然要素

●自然要素の定義(池田ら,1997:1970~94年の芥川賞受賞作品群に見る自然景観イメージの変遷より)

大別	対象自然要素	定義
生物	森林	面的広がりがある密集した樹木群として認識されるもの
	樹花	個体として認識される樹木、草花の個体や群
	野生動物	野生に棲息する動物の個体あるいは群
	家畜ペット	人に飼い慣らされている動物
地表面	山	山として認識されるもの
	丘	丘として認識されるもの
	田野	田畑、盆地、平野として認識されるもの
	坂崖	坂崖として認識されるもの
水	川	川、川原、川べりにあるものとして認識されるもの
	海	海、湾、港、浜として認識されるもの
	湖沼	池、湖、沼、泉、湿地として認識されるもの
大気	空	天空全体や空にある目標物として認識されるもの
	天候季節	大気現象としての天候季節として認識されるもの
光	光と影	日光、月光及びそれらによってできる影として認識されるもの

自然の注目度（解析方法）

手順

●天候季節に対する注目度解析例

	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
『青が散る』					○	
『アド・バルーン』	○	○	○			
『アメリカひじき』			○	○		
『エロ事師たち』					○	
『大阪の宿』		○				
『カウント・プラン』						○
『陽炎球場』						○
『菓子の家』						○
『木の都』			○			
『細雪』		○	○			
『千すじの黒髪』	○		○			
『それぞれの終楽章』						○
『てんのじ村』				○	○	○
『道頓堀川』				○	○	
『泥の河』				○		
『闘牛』				○		
『日本三文オペラ』					○	
『のんきな患者』			○			
『花のれん』	○	○	○	○		
『プールサイド小景』				○		
『卍』						
『夫婦善哉』		○				
『私の大阪八景』			○			
『暖簾』	○		○	○	○	
出現頻度	4	5	9	8	6	5
各時代を舞台とする作品数	5	8	11	10	7	5
出現率	0.8	0.63	0.82	0.8	0.86	1

自然の注目度（解析方法）

手順

①「澄んだ秋の気配」など各自然要素を表現した詞句を作品中の文から抽出

●天候季節に対する注目度解析例

	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
『青が散る』					○	
『アド・バルーン』	○	○	○			
『アメリカひじき』			○	○		
『エロ事師たち』					○	
『大阪の宿』		○				
『カウント・プラン』						○
『陽炎球場』						○
『菓子の家』						○
『木の都』			○			
『細雪』		○	○			
『千すじの黒髪』	○		○			
『それぞれの終楽章』						○
『てんのじ村』				○	○	○
『道頓堀川』				○	○	
『泥の河』				○		
『闘牛』				○		
『日本三文オペラ』					○	
『のんきな患者』			○			
『花のれん』	○	○	○	○		
『プールサイド小景』				○		
『卍』						
『夫婦善哉』		○				
『私の大阪八景』			○			
『暖簾』	○		○	○	○	
出現頻度	4	5	9	8	6	5
各時代を舞台とする作品数	5	8	11	10	7	5
出現率	0.8	0.63	0.82	0.8	0.86	1

自然の注目度（解析方法）

手順

①「澄んだ秋の気配」など各自然要素を表現した詞句を作品中の文から抽出

②時代毎に出現頻度を集計
→同一作品中の同一時代の同一自然要素に関する詞句は重複して数えない

●天候季節に対する注目度解析例

	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
『青が散る』					○	
『アド・バルーン』	○	○	○			
『アメリカひじき』			○	○		
『エロ事師たち』					○	
『大阪の宿』		○				
『カウント・プラン』						○
『陽炎球場』						○
『菓子の家』						○
『木の都』			○			
『細雪』		○	○			
『千すじの黒髪』	○		○			
『それぞれの終楽章』						○
『てんのじ村』				○	○	○
『道頓堀川』				○	○	
『泥の河』				○		
『闘牛』				○		
『日本三文オペラ』					○	
『のんきな患者』			○			
『花のれん』	○	○	○	○		
『プールサイド小景』				○		
『卍』						
『夫婦善哉』		○				
『私の大阪八景』			○			
『暖簾』	○		○	○	○	
出現頻度	4	5	9	8	6	5
各時代を舞台とする作品数	5	8	11	10	7	5
出現率	0.8	0.63	0.82	0.8	0.86	1

自然の注目度（解析方法）

手順

①「澄んだ秋の気配」など各自然要素を表現した詞句を作品中の文から抽出

②時代毎に出現頻度を集計
→同一作品中の同一時代の同一自然要素に関する詞句は重複して数えない

●天候季節に対する注目度解析例

	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
『青が散る』					○	
『アド・バルーン』	○	○	○			
『アメリカひじき』			○	○		
『エロ事師たち』					○	
『大阪の宿』		○				
『カウント・プラン』						○
『陽炎球場』						○
『菓子の家』						○
『木の都』			○			
『細雪』		○	○			
『千すじの黒髪』	○		○			
『それぞれの終楽章』						○
『てんのじ村』				○	○	○
『道頓堀川』				○	○	
『泥の河』				○		
『闘牛』				○		
『日本三文オペラ』					○	
『のんきな患者』			○			
『花のれん』	○	○	○	○		
『プールサイド小景』				○		
『卍』						
『夫婦善哉』		○				
『私の大阪八景』			○			
『暖簾』	○		○	○	○	
出現頻度	4	5	9	8	6	5
各時代を舞台とする作品数	5	8	11	10	7	5
出現率	0.8	0.63	0.82	0.8	0.86	1

自然の注目度（解析方法）

手順

①「澄んだ秋の気配」など各自然要素を表現した詞句を作品中の文から抽出

②時代毎に出現頻度を集計
→同一作品中の同一時代の同一自然要素に関する詞句は重複して数えない

③各時代の出現頻度を各時代を舞台とする作品数で割った値を**出現率**とし、これを**注目度を測る指標**とする

●天候季節に対する注目度解析例

	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
『青が散る』					○	
『アド・バルーン』	○	○	○			
『アメリカひじき』			○	○		
『エロ事師たち』					○	
『大阪の宿』		○				
『カウント・プラン』						○
『陽炎球場』						○
『菓子の家』						○
『木の都』			○			
『細雪』		○	○			
『千すじの黒髪』	○		○			
『それぞれの終楽章』						○
『てんのじ村』				○	○	○
『道頓堀川』				○	○	
『泥の河』				○		
『闘牛』				○		
『日本三文オペラ』					○	
『のんきな患者』			○			
『花のれん』	○	○	○	○		
『プールサイド小景』				○		
『卍』						
『夫婦善哉』		○				
『私の大阪八景』			○			
『暖簾』	○		○	○	○	
出現頻度	4	5	9	8	6	5
各時代を舞台とする作品数	5	8	11	10	7	5
出現率	0.8	0.63	0.82	0.8	0.86	1

自然の注目度（解析方法）

手順

①「澄んだ秋の気配」など各自然要素を表現した詞句を作品中の文から抽出

②時代毎に出現頻度を集計
→同一作品中の同一時代の同一自然要素に関する詞句は重複して数えない

③各時代の出現頻度を各時代を舞台とする作品数で割った値を**出現率**とし、これを**注目度を測る指標**とする

●天候季節に対する注目度解析例

	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
『青が散る』					○	
『アド・バルーン』	○	○	○			
『アメリカひじき』			○	○		
『エロ事師たち』					○	
『大阪の宿』		○				
『カウント・プラン』						○
『陽炎球場』						○
『菓子の家』						○
『木の都』			○			
『細雪』		○	○			
『千すじの黒髪』	○		○			
『それぞれの終楽章』						○
『てんのじ村』				○	○	○
『道頓堀川』				○	○	
『泥の河』				○		
『闘牛』				○		
『日本三文オペラ』					○	
『のんきな患者』			○			
『花のれん』	○	○	○	○		
『プールサイド小景』				○		
『卍』						
『夫婦善哉』		○				
『私の大阪八景』			○			
『暖簾』	○		○	○	○	
出現頻度	4	5	9	8	6	5
各時代を舞台とする作品数	5	8	11	10	7	5
出現率	0.8	0.63	0.82	0.8	0.86	1

自然の注目度（解析方法）

手順

①「澄んだ秋の気配」など各自然要素を表現した詞句を作品中の文から抽出

②時代毎に
出現頻度を集計
→同一作品中の同一時代の同一自然要素に関する詞句は重複して数えない

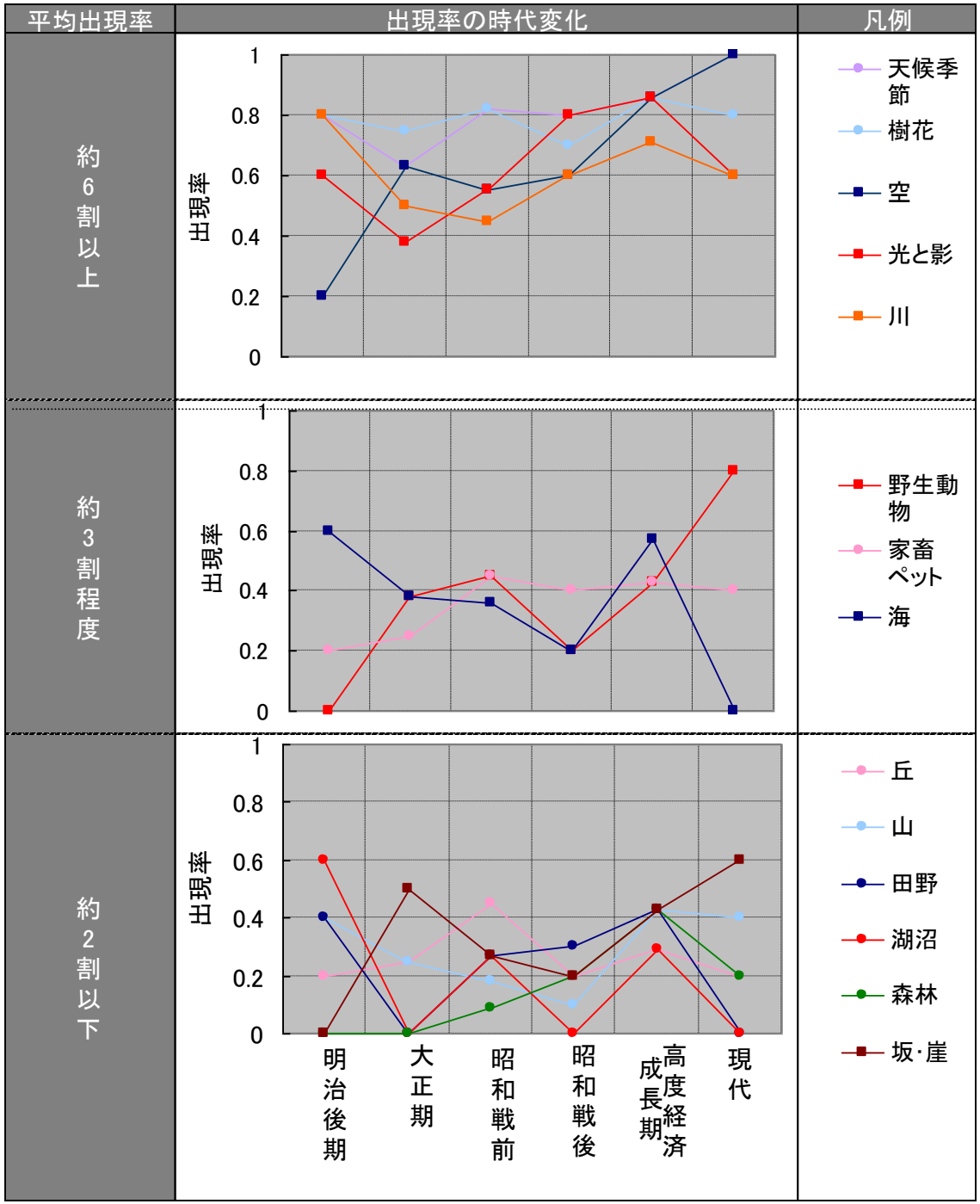
③各時代の出現頻度を各時代を舞台とする作品数で割った値を**出現率**とし、これを**注目度を測る指標**とする

注目度の時代変化を把握する

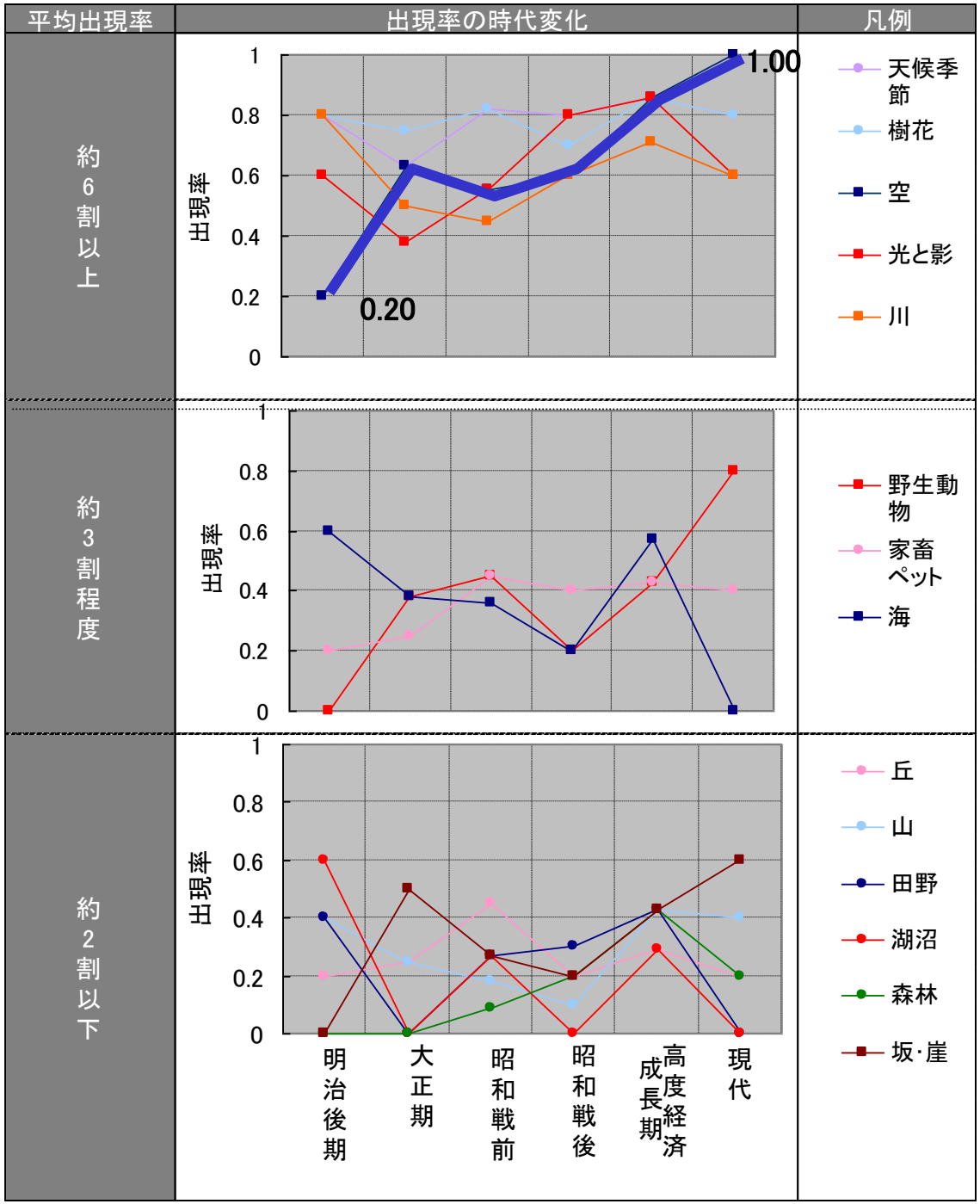
●天候季節に対する注目度解析例

	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
『青が散る』					○	
『アド・バルーン』	○	○	○			
『アメリカひじき』			○	○		
『エロ事師たち』					○	
『大阪の宿』		○				
『カウント・プラン』						○
『陽炎球場』						○
『菓子の家』						○
『木の都』			○			
『細雪』		○	○			
『千すじの黒髪』	○		○			
『それぞれの終楽章』						○
『てんのじ村』				○	○	○
『道頓堀川』				○	○	
『泥の河』				○		
『闘牛』				○		
『日本三文オペラ』					○	
『のんきな患者』			○			
『花のれん』	○	○	○	○		
『プールサイド小景』				○		
『卍』						
『夫婦善哉』		○				
『私の大阪八景』			○			
『暖簾』	○		○	○	○	
出現頻度	4	5	9	8	6	5
各時代を舞台とする作品数	5	8	11	10	7	5
出現率	0.8	0.63	0.82	0.8	0.86	1

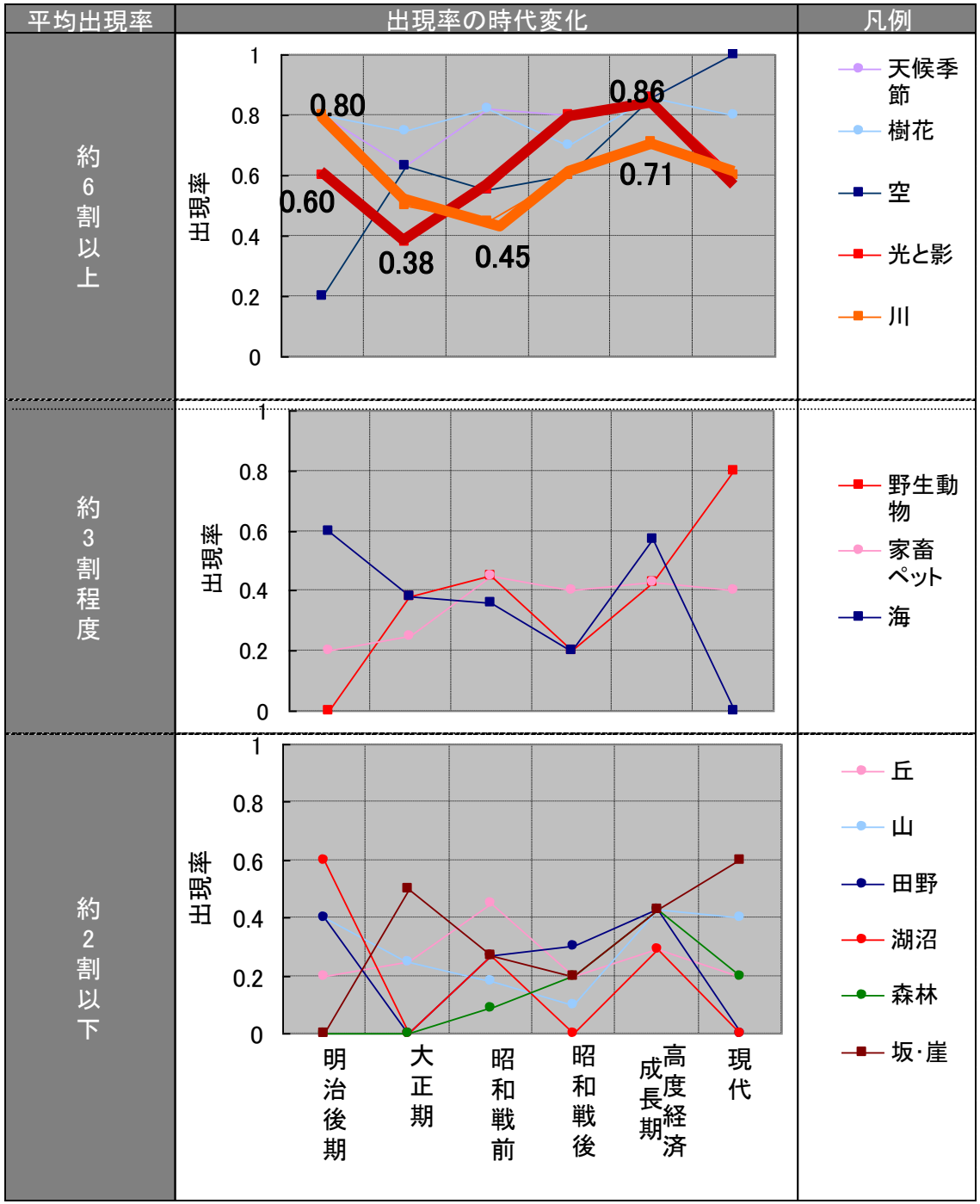
自然の注目度（解析結果）


平均出現率
出現率の時代変化
凡例
約6割以上
約3割程度
約2割以下
出現率
1
0.8
0.6
0.4
0.2
0
天候季節
樹花
空
光と影
川
野生動物
家畜ペット
海
丘
山
田野
湖沼
森林
坂･崖
明治後期
大正期
昭和戦前
昭和戦後
高度経済成長期
現代

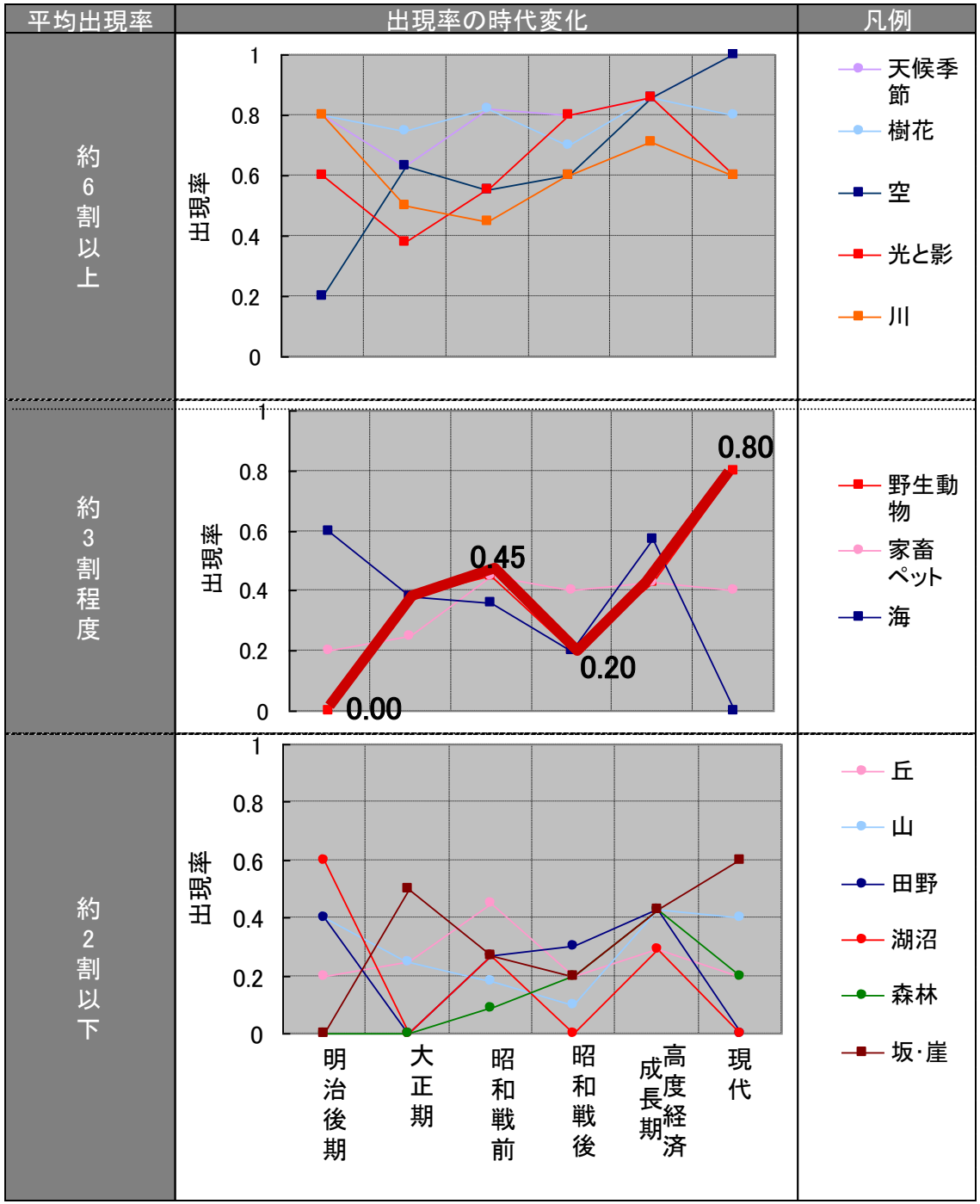
自然の注目度（解析結果）


平均出現率
出現率の時代変化
凡例
約6割以上
約3割程度
約2割以下
出現率
1.00
0.20
天候季節
樹花
空
光と影
川
野生動物
家畜ペット
海
丘
山
田野
湖沼
森林
坂･崖
明治後期
大正期
昭和戦前
昭和戦後
高度経済成長期
現代

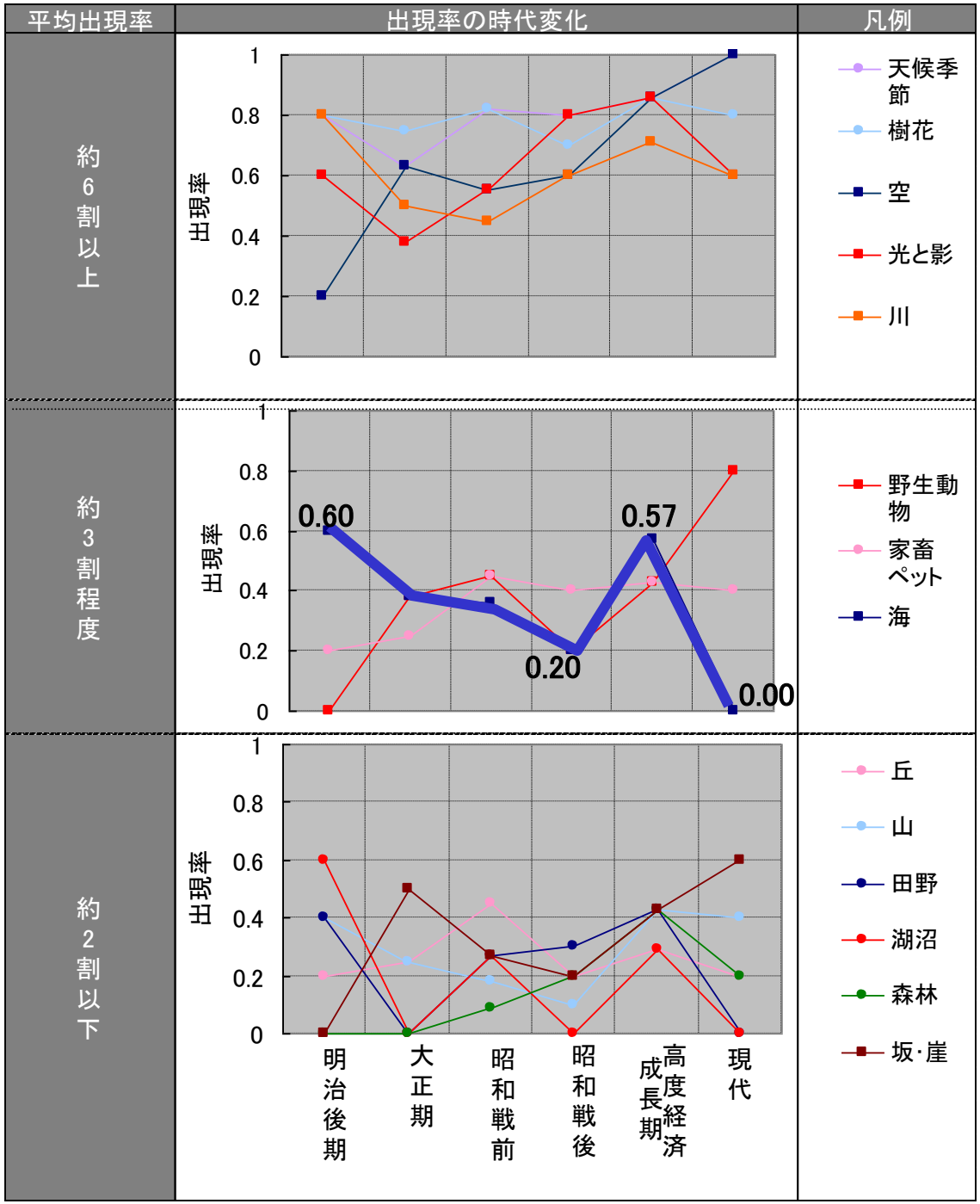
自然の注目度（解析結果）


平均出現率
出現率の時代変化
凡例
約6割以上
約3割程度
約2割以下
出現率
1
0.8
0.6
0.4
0.2
0
0.80
0.60
0.38
0.45
0.86
0.71
天候季節
樹花
空
光と影
川
野生動物
家畜ペット
海
丘
山
田野
湖沼
森林
坂･崖
明治後期
大正期
昭和戦前
昭和戦後
高度経済成長期
現代

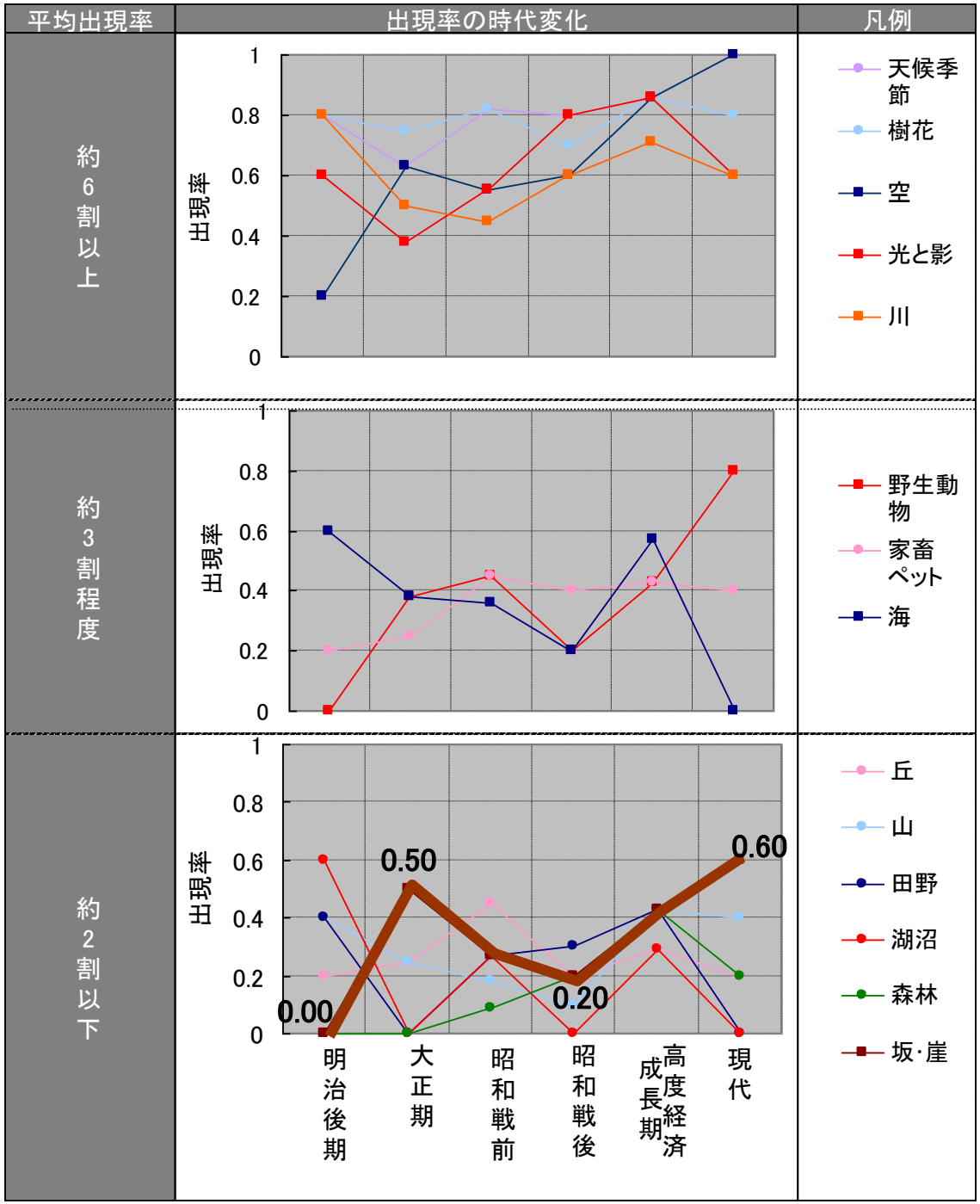
自然の注目度（解析結果）


平均出現率
出現率の時代変化
凡例
約6割以上
約3割程度
約2割以下
出現率
1
0.8
0.6
0.4
0.2
0
天候季節
樹花
空
光と影
川
0.80
0.45
0.20
0.00
野生動物
家畜ペット
海
丘
山
田野
湖沼
森林
坂･崖
明治後期
大正期
昭和戦前
昭和戦後
高度経済成長期
現代

自然の注目度（解析結果）


平均出現率
出現率の時代変化
凡例
約6割以上
約3割程度
約2割以下
出現率
1
0.8
0.6
0.4
0.2
0
天候季節
樹花
空
光と影
川
0.60
0.57
0.20
0.00
野生動物
家畜ペット
海
丘
山
田野
湖沼
森林
坂･崖
明治後期
大正期
昭和戦前
昭和戦後
高度経済成長期
現代

自然の注目度（解析結果）


平均出現率
出現率の時代変化
凡例
約6割以上
約3割程度
約2割以下
出現率
1
0.8
0.6
0.4
0.2
0
天候季節
樹花
空
光と影
川
野生動物
家畜ペット
海
丘
山
田野
湖沼
森林
坂･崖
0.00
0.50
0.20
0.60
明治後期
大正期
昭和戦前
昭和戦後
高度経済成長期
現代

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持 →池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	樹花	
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持 →池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	樹花	
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持 →池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	樹花	
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持
	樹花	→池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持 →池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	樹花	
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持 →池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	樹花	
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持 →池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	樹花	
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然の注目度（解析結果）

平均出現率	自然要素	注目度の時代変化と時代背景との関連
約6割以上	天候季節	常に高水準で維持 →池田らによる既往研究から、主な舞台が大阪でなくても常に描かれる要素である。
	樹花	
	空	煤煙、光化学スモッグという空の汚染に対する関心が高まった大正期、高度経済成長期における上昇が特に著しい
	光と影	連動してほぼ上昇傾向が見られ、特に川は戦後の相次ぐ堀川の埋め立てにもかかわらず高水準を維持
	川	
約3割程度	野生動物	現代にかけて著しい上昇傾向が見られ、エコロジーの考え方が都市づくりに導入され始めた影響が考えられる
	家畜ペット	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	海	明治後期以降低下傾向にあったが高度経済成長期で一旦高まり、現代で再び低下したのは、海のリゾート的価値が次第に消失し、湾岸域の工業用地化が影響したと考えられる
約2割以下	坂崖	大阪の個性に関して重要な自然要素で、大正期に高まった後一旦は低下傾向にあったが昭和戦後以降再び高まった
	山	時代の経過に伴ってほぼ一定の水準が維持されていた
	森林	
	丘	
	田野	
	湖沼	

自然に託された意味（解析方法）

各自然要素に託された意味を文脈から読み取り短いキーワードに要約し、それらをもとに各自然要素に託された意味内容と多様性の変遷を把握する

自然に託された意味（解析方法）

各自然要素に託された意味を文脈から読み取り短いキーワードに要約し、それらをもとに各自然要素に託された意味内容と多様性の変遷を把握する

●託された意味の解析軸

①視覚評価：視覚的に好ましいと評価されている項目を要約

②見え方
- 視点場：その自然要素が認識される場所についての意味を要約
- 視対象：その自然要素に関連して実際に見られているものに関する意味を要約

③抱かれた感情：その自然要素に対し登場人物が抱いた感情を要約

④接触行動：その自然要素に対して人間側から接触行動が発生している場合これを要約

⑤時候の認識：その自然要素から季節や時刻が認識されている場合はこれを要約

自然に託された意味
(川・視覚評価)

視覚評価*)	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
動き	○	○	○	○	○	
きらめき	○	○	○	○	○	
色彩感	○	○	○	○	○	
人の少なさ	○	○	○	○	○	
都会感		○	○	○	○	○
スケール感	○	○	○		○	○
生活感		○	○	○	○	
人の多さ	○	○		○	○	
注目物	○	○		○	○	
船の多さ		○	○	○		
領域感			○	○	○	
明るさ		○	○		○	
水質		○		○	○	
静止	○			○	○	
緑の豊かさ	○		○		○	
計	9	12	11	12	14	2
総キーワード数	15	15	15	15	15	15
出現割合(%)	60	80	73.33	80	93.33	13.33

自然に託された意味
(川・視覚評価)

視覚評価*)	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
動き	○	○	○	○	○	
きらめき	○	○	○	○	○	
色彩感	○	○	○	○	○	
人の少なさ	○	○	○	○	○	
都会感		○	○	○	○	○
スケール感	○	○	○		○	○
生活感		○	○	○	○	
人の多さ	○	○		○	○	
注目物	○	○		○	○	
船の多さ		○	○	○		
領域感			○	○	○	
明るさ		○	○		○	
水質		○		○	○	
静止	○			○	○	
緑の豊かさ	○		○		○	
計	9	12	11	12	14	2
総キーワード数	15	15	15	15	15	15
出現割合(%)	60	80	73.33	80	93.33	13.33

自然に託された意味
(川・視覚評価)

視覚評価*)	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
動き	○	○	○	○	○	
きらめき	○	○	○	○	○	
色彩感	○	○	○	○	○	
人の少なさ	○	○	○	○	○	
都会感		○	○	○	○	○
スケール感	○	○	○		○	○
生活感		○	○	○	○	
人の多さ	○	○		○	○	
注目物	○	○		○	○	
船の多さ		○	○	○		
領域感			○	○	○	
明るさ		○	○		○	
水質		○		○	○	
静止	○			○	○	
緑の豊かさ	○		○		○	
計	9	12	11	12	14	2
総キーワード数	15	15	15	15	15	15
出現割合(%)	60	80	73.33	80	93.33	13.33

自然に託された意味
(川・視覚評価)

視覚評価*)	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
動き	○	○	○	○	○	
きらめき	○	○	○	○	○	
色彩感	○	○	○	○	○	
人の少なさ	○	○	○	○	○	
都会感		○	○	○	○	○
スケール感	○	○	○		○	○
生活感		○	○	○	○	
人の多さ	○	○		○	○	
注目物	○	○		○	○	
船の多さ		○	○	○		
領域感			○	○	○	
明るさ		○	○		○	
水質		○		○	○	
静止	○			○	○	
緑の豊かさ	○		○		○	
計	9	12	11	12	14	2
総キーワード数	15	15	15	15	15	15
出現割合(%)	60	80	73.33	80	93.33	13.33

その時代のその軸における
託された意味の
多様性
をはかる指標とする

自然に託された意味（川･視点場）

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
川沿いの道を歩きながら	○	○		○	○	○
橋の上から		○		○	○	
船上から	○	○	○		○	
川岸から		○	○	○	○	
川沿いの建物から		○	○		○	○
川沿いを走る電車の車内から	○	○	○		○	
川周辺の道を歩きながら		○	○		○	○
川沿いを走る人力車に乗って	○					
堤防の上から			○		○	
橋のたもとから	○			○	○	
橋のたもとの水際から			○		○	
橋を歩いて渡りながら		○		○		
橋を渡る電車の車内から				○		
川につかって			○			
町中の高台から			○			
計	5	8	9	6	10	3
総キーワード数	15	15	15	15	15	15
出現割合(%)	33.3	53.3	60	40	66.7	20

自然に託された意味（川･視点場）

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
川沿いの道を歩きながら	○	○		○	○	○
橋の上から		○		○	○	
船上から	○	○	○		○	
川岸から		○	○	○	○	
川沿いの建物から		○	○		○	○
川沿いを走る電車の車内から	○	○	○		○	
川周辺の道を歩きながら		○	○		○	○
川沿いを走る人力車に乗って	○					
堤防の上から			○		○	
橋のたもとから	○			○	○	
橋のたもとの水際から			○		○	
橋を歩いて渡りながら		○		○		
橋を渡る電車の車内から				○		
川につかって			○			
町中の高台から			○			
計	5	8	9	6	10	3
総キーワード数	15	15	15	15	15	15
出現割合(%)	33.3	53.3	60	40	66.7	20

自然に託された意味（川･視点場）

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
川沿いの道を歩きながら	○	○		○	○	○
橋の上から		○		○	○	
船上から	○	○	○		○	
川岸から		○	○	○	○	
川沿いの建物から		○	○		○	○
川沿いを走る電車の車内から	○	○	○		○	
川周辺の道を歩きながら		○	○		○	○
川沿いを走る人力車に乗って	○					
堤防の上から			○		○	
橋のたもとから	○			○	○	
橋のたもとの水際から			○		○	
橋を歩いて渡りながら		○		○		
橋を渡る電車の車内から				○		
川につかって			○			
町中の高台から			○			
計	5	8	9	6	10	3
総キーワード数	15	15	15	15	15	15
出現割合(%)	33.3	53.3	60	40	66.7	20

自然に託された意味（川・視対象）

見え方(視対象)	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
川岸	○	○	○	○	○	
川面	○	○	○	○	○	
船	○	○	○	○	○	
橋		○	○		○	
川岸にいる人		○	○		○	
対岸			○	○	○	
川沿いの建物	○	○	○	○	○	
対岸の建物		○	○	○		
川沿いの建物のファサード		○			○	
対岸の建物のファサード					○	
川沿いの建物内にいる人		○			○	
対岸の建物内にいる人			○			
水際の施設	○	○				
川岸の植物	○			○	○	○
土堤			○		○	
さざなみ	○	○	○			
雨に打たれる川面		○				
流れ	○	○		○	○	
川面に映る建物の影			○			
川面に映る建物の灯		○			○	
川面に映る電車やボートの			○			
川面に映る空		○				
川面に反射する陽光		○	○		○	
川の生物		○	○	○		
川に入っている人			○			
船上の人			○		○	
橋の上にいる人		○			○	
川の実体		○		○	○	
川の景色	○	○	○	○	○	
川そのもの（俯瞰）			○			
計	9	20	19	11	19	1
総キーワード数	30	30	30	30	30	30
出現割合(%)	30	66.67	63.33	36.67	63.33	3.33

自然に託された意味（川・視対象）

見え方(視対象)	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
川岸	○	○	○	○	○	
川面	○	○	○	○	○	
船	○	○	○	○	○	
橋		○	○		○	
川岸にいる人		○	○		○	
対岸			○	○	○	
川沿いの建物	○	○	○	○	○	
対岸の建物		○	○	○		
川沿いの建物のファサード		○			○	
対岸の建物のファサード					○	
川沿いの建物内にいる人		○			○	
対岸の建物内にいる人			○			
水際の施設	○	○				
川岸の植物	○			○	○	○
土堤			○		○	
さざなみ	○	○	○			
雨に打たれる川面		○				
流れ	○	○		○	○	
川面に映る建物の影			○			
川面に映る建物の灯		○			○	
川面に映る電車やボートの			○			
川面に映る空		○				
川面に反射する陽光		○	○		○	
川の生物		○	○	○		
川に入っている人			○			
船上の人			○		○	
橋の上にいる人		○			○	
川の実体		○		○	○	
川の景色	○	○	○	○	○	
川そのもの（俯瞰）			○			
計	9	20	19	11	19	1
総キーワード数	30	30	30	30	30	30
出現割合(%)	30	66.67	63.33	36.67	63.33	3.33

自然に託された意味（川・視対象）

見え方(視対象)	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
川岸	○	○	○	○	○	
川面	○	○	○	○	○	
船	○	○	○	○	○	
橋		○	○		○	
川岸にいる人		○	○		○	
対岸			○	○	○	
川沿いの建物	○	○	○	○	○	
対岸の建物		○	○	○		
川沿いの建物のファサード		○			○	
対岸の建物のファサード					○	
川沿いの建物内にいる人		○			○	
対岸の建物内にいる人			○			
水際の施設	○	○				
川岸の植物	○			○	○	○
土堤			○		○	
さざなみ	○	○	○			
雨に打たれる川面		○				
流れ	○	○		○	○	
川面に映る建物の影			○			
川面に映る建物の灯		○			○	
川面に映る電車やボートの			○			
川面に映る空		○				
川面に反射する陽光		○	○		○	
川の生物		○	○	○		
川に入っている人			○			
船上の人			○		○	
橋の上にいる人		○			○	
川の実体		○		○	○	
川の景色	○	○	○	○	○	
川そのもの（俯瞰）			○			
計	9	20	19	11	19	1
総キーワード数	30	30	30	30	30	30
出現割合(%)	30	66.67	63.33	36.67	63.33	3.33

自然に託された意味（川・抱かれた感情）

抱かれた感情	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
日常		○	○	○		
懐かしさ		○	○	○		
のどかさ		○	○		○	
寂しさ		○		○	○	
旅情		○	○			
落ち着き		○	○			
重苦しさ		○	○			
記憶の喚起				○	○	
不安	○		○			
愛着	○			○		
欲望	○			○		
自己の投影	○				○	
期待	○					
意外	○					
憧れ		○				
興奮		○				
あたたかみ		○				
興味深さ		○				
感傷		○				
寒々しさ		○				
自己の相対化		○				
壮大			○			
鮮やかさ			○			
賑やかさ			○			
脅威			○			
過酷			○			
滑稽			○			
不気味			○			
みすぼらしさ			○			
非現実				○		
孤独					○	
不調和					○	
他者の投影					○	
行動の契機					○	
死ぬときの理想					○	
憂鬱					○	
めまぐるしさ					○	
計	6	14	15	7	11	0
総キーワード数	37	37	37	37	37	37
出現割合(%)	16.22	37.84	40.54	18.92	29.73	0

自然に託された意味（川・抱かれた感情）

抱かれた感情	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
日常		○	○	○		
懐かしさ		○	○	○		
のどかさ		○	○		○	
寂しさ		○		○	○	
旅情		○	○			
落ち着き		○	○			
重苦しさ		○	○			
記憶の喚起				○	○	
不安	○		○			
愛着	○			○		
欲望	○			○		
自己の投影	○				○	
期待	○					
意外	○					
憧れ		○				
興奮		○				
あたたかみ		○				
興味深さ		○				
感傷		○				
寒々しさ		○				
自己の相対化		○				
壮大			○			
鮮やかさ			○			
賑やかさ			○			
脅威			○			
過酷			○			
滑稽			○			
不気味			○			
みすぼらしさ			○			
非現実				○		
孤独					○	
不調和					○	
他者の投影					○	
行動の契機					○	
死ぬときの理想					○	
憂鬱					○	
めまぐるしさ					○	
計	6	14	15	7	11	0
総キーワード数	37	37	37	37	37	37
出現割合(%)	16.22	37.84	40.54	18.92	29.73	0

自然に託された意味（川・抱かれた感情）

抱かれた感情	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
日常		○	○	○		
懐かしさ		○	○	○		
のどかさ		○	○		○	
寂しさ		○		○	○	
旅情		○	○			
落ち着き		○	○			
重苦しさ		○	○			
記憶の喚起				○	○	
不安	○		○			
愛着	○			○		
欲望	○			○		
自己の投影	○				○	
期待	○					
意外	○					
憧れ		○				
興奮		○				
あたたかみ		○				
興味深さ		○				
感傷		○				
寒々しさ		○				
自己の相対化		○				
壮大			○			
鮮やかさ			○			
賑やかさ			○			
脅威			○			
過酷			○			
滑稽			○			
不気味			○			
みすぼらしさ			○			
非現実				○		
孤独					○	
不調和					○	
他者の投影					○	
行動の契機					○	
死ぬときの理想					○	
憂鬱					○	
めまぐるしさ					○	
計	6	14	15	7	11	0
総キーワード数	37	37	37	37	37	37
出現割合(%)	16.22	37.84	40.54	18.92	29.73	0

自然に託された意味（川・接触行動）

接触行動	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
観察	○	○	○	○	○	○
交通･運搬	○		○		○	
移動	○	○	○	○	○	○
たたずむ	○	○	○	○	○	
休息	○	○	○	○	○	
経済活動	○	○	○	○	○	
人間関係の成立	○	○	○	○	○	
居住	○	○		○	○	○
人間活動に係る音を聞く	○	○		○	○	○
思い出す		○	○	○	○	
話題		○	○	○	○	
自然の音を聞く		○		○	○	○
公共管理			○	○	○	
舟遊び		○	○			
自殺未遂		○	○			
ゴミ捨て			○	○		
祭				○	○	
季節行事		○		○		
死者を弔う			○		○	
人間活動に係る匂いをかぐ	○					
水際の施設を利用する		○				
洗濯		○				
俯瞰			○			
散歩			○			
避難			○			
潮の匂いをかぐ			○			
釣り				○		
子供が遊ぶ				○		
計	8	15	18	16	13	4
総キーワード数	30	30	30	30	30	30
出現割合(%)	26.67	50	60	53.33	43.33	13.33

自然に託された意味（川･接触行動）

接触行動	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
観察	○	○	○	○	○	○
交通･運搬	○		○		○	
移動	○	○	○	○	○	○
たたずむ	○	○	○	○	○	
休息	○	○	○	○	○	
経済活動	○	○	○	○	○	
人間関係の成立	○	○	○	○	○	
居住	○	○		○	○	○
人間活動に係る音を聞く	○	○		○	○	○
思い出す		○	○	○	○	
話題		○	○	○	○	
自然の音を聞く		○		○	○	○
公共管理			○	○	○	
舟遊び		○	○			
自殺未遂		○	○			
ゴミ捨て			○	○		
祭				○	○	
季節行事		○		○		
死者を弔う			○		○	
人間活動に係る匂いをかぐ	○					
水際の施設を利用する		○				
洗濯		○				
俯瞰			○			
散歩			○			
避難			○			
潮の匂いをかぐ			○			
釣り				○		
子供が遊ぶ				○		
計	8	15	18	16	13	4
総キーワード数	30	30	30	30	30	30
出現割合(%)	26.67	50	60	53.33	43.33	13.33

自然に託された意味（川・接触行動）

接触行動	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
観察	○	○	○	○	○	○
交通･運搬	○		○		○	
移動	○	○	○	○	○	○
たたずむ	○	○	○	○	○	
休息	○	○	○	○	○	
経済活動	○	○	○	○	○	
人間関係の成立	○	○	○	○	○	
居住	○	○		○	○	○
人間活動に係る音を聞く	○	○		○	○	○
思い出す		○	○	○	○	
話題		○	○	○	○	
自然の音を聞く		○		○	○	○
公共管理			○	○	○	
舟遊び		○	○			
自殺未遂		○	○			
ゴミ捨て			○	○		
祭				○	○	
季節行事		○		○		
死者を弔う			○		○	
人間活動に係る匂いをかぐ	○					
水際の施設を利用する		○				
洗濯		○				
俯瞰			○			
散歩			○			
避難			○			
潮の匂いをかぐ			○			
釣り				○		
子供が遊ぶ				○		
計	8	15	18	16	13	4
総キーワード数	30	30	30	30	30	30
出現割合(%)	26.67	50	60	53.33	43.33	13.33

自然に託された意味（川・時候の認識）

●季節の認識

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
春			○		○	
夏		○	○	○	○	
秋	○	○	○		○	
冬		○	○		○	
計	1	3	4	1	4	0
総パターン数	4	4	4	4	4	4
出現割合(%)	25	75	100	25	100	0

●時刻の認識

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
朝	○	○		○	○	
午後		○	○	○	○	
夕方		○	○	○	○	
夜		○	○	○	○	○
深夜	○	○	○			
計	2	5	4	4	4	1
総パターン数	5	5	5	5	5	5
出現割合(%)	40	100	80	80	80	20

自然に託された意味（川・時候の認識）

●季節の認識

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
春			○		○	
夏		○	○	○	○	
秋	○	○	○		○	
冬		○	○		○	
計	1	3	4	1	4	0
総パターン数	4	4	4	4	4	4
出現割合(%)	25	75	100	25	100	0

●時刻の認識

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
朝	○	○		○	○	
午後		○	○	○	○	
夕方		○	○	○	○	
夜		○	○	○	○	○
深夜	○	○	○			
計	2	5	4	4	4	1
総パターン数	5	5	5	5	5	5
出現割合(%)	40	100	80	80	80	20

自然に託された意味
（川・時候の認識）

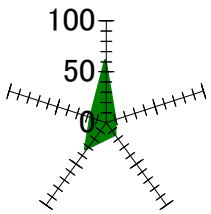
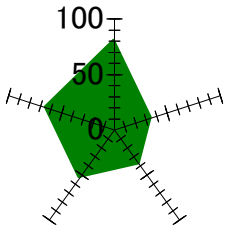
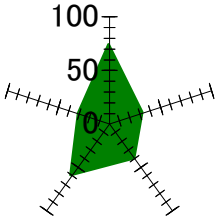
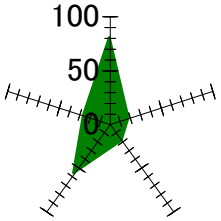
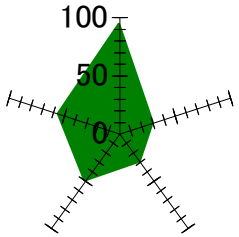
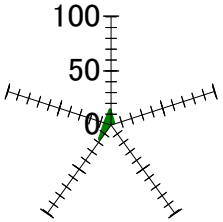
●季節の認識

	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
春			○		○	
夏		○	○	○	○	
秋	○	○	○		○	
冬		○	○		○	
計	1	3	4	1	4	0
総パターン数	4	4	4	4	4	4
出現割合(%)	25	75	100	25	100	0

●時刻の認識

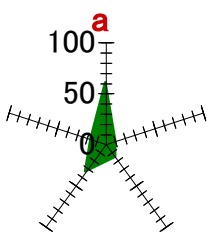
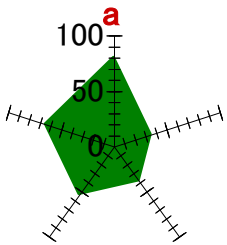
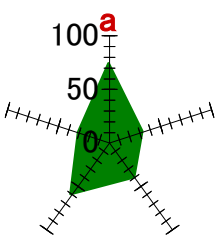
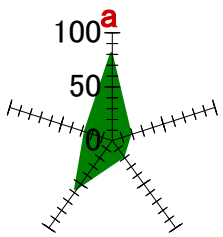
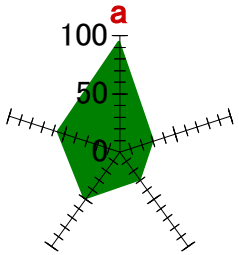
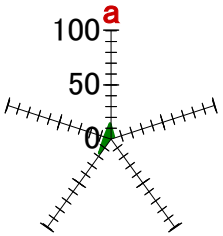
	明治後期	大正	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
朝	○	○		○	○	
午後		○	○	○	○	
夕方		○	○	○	○	
夜		○	○	○	○	○
深夜	○	○	○			
計	2	5	4	4	4	1
総パターン数	5	5	5	5	5	5
出現割合(%)	40	100	80	80	80	20

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴						

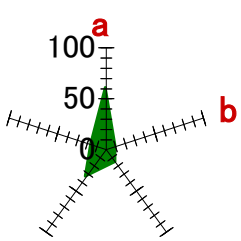
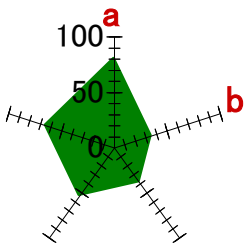
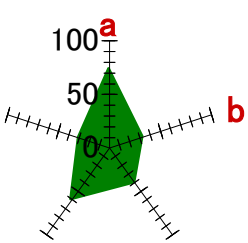
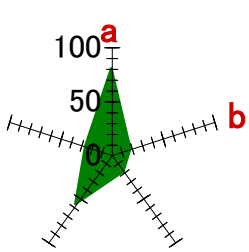
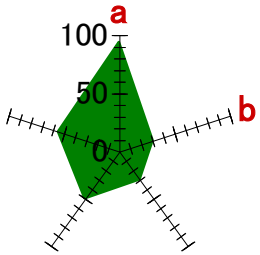
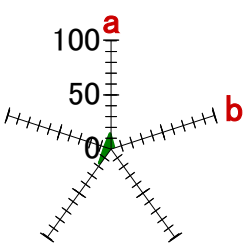
凡例

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴						

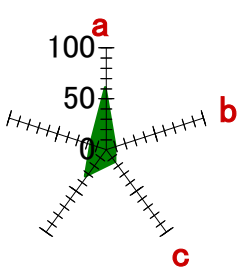
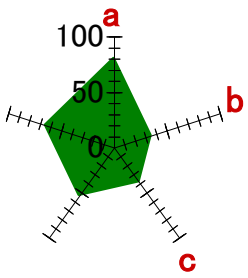
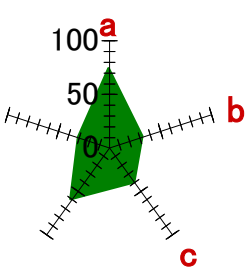
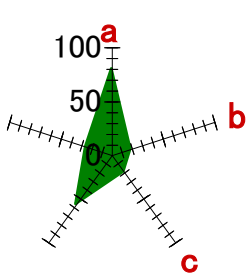
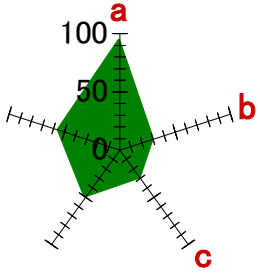
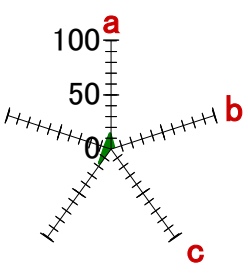
凡例　　a:視覚評価の多様性

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴						

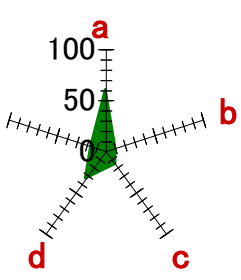
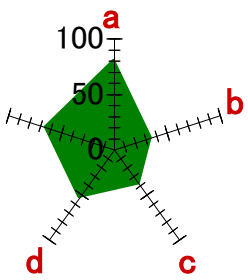
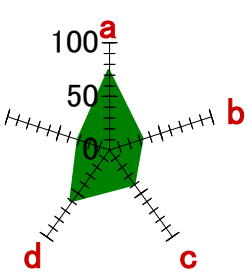
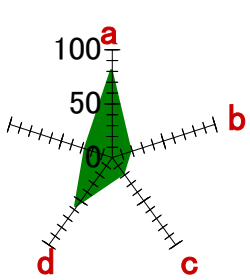
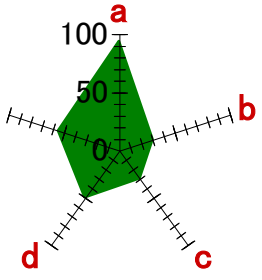
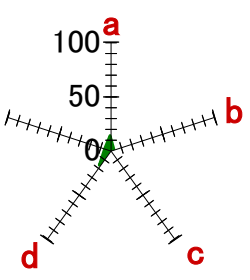
凡例　　a:視覚評価の多様性　　b:見え方の多様性

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴						

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

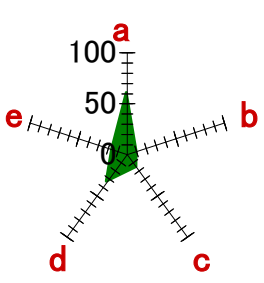
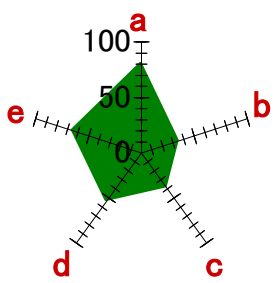
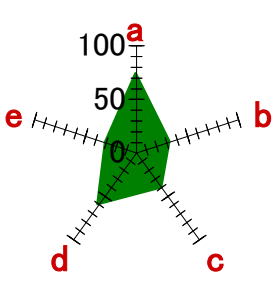
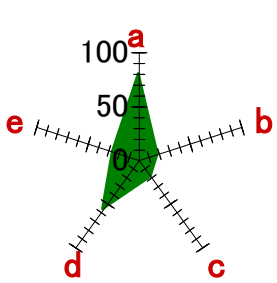
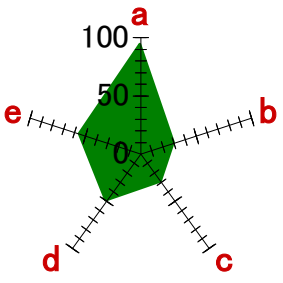
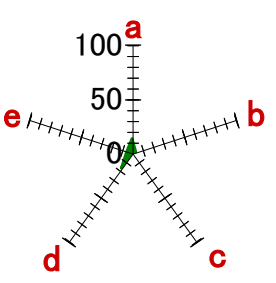
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴						

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

d:接触行動の多様性

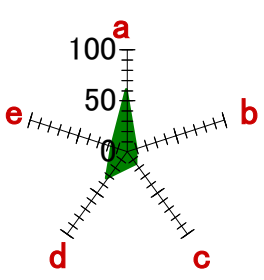
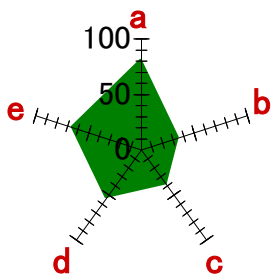
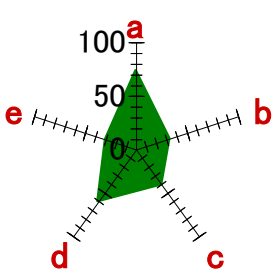
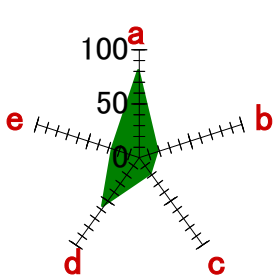
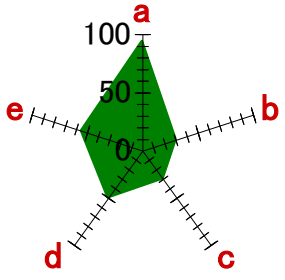
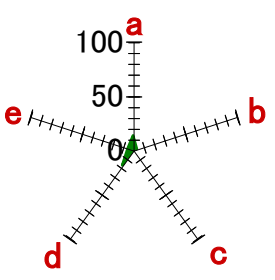
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴						

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

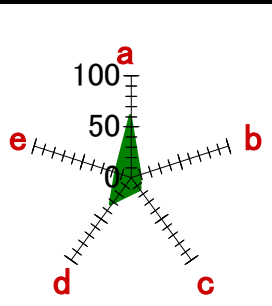
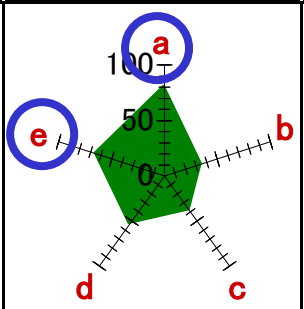
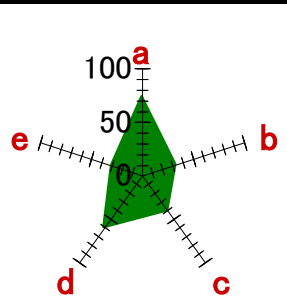
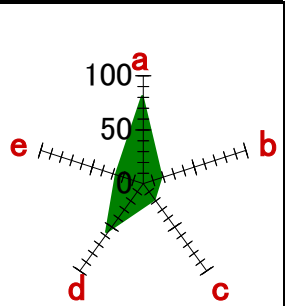
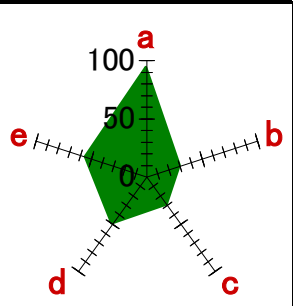
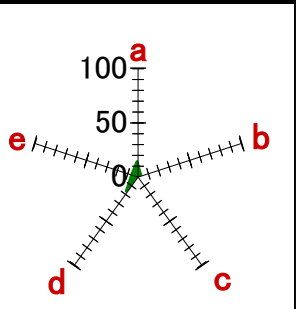
d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ⬇ 川が日常の中に埋もれていた					

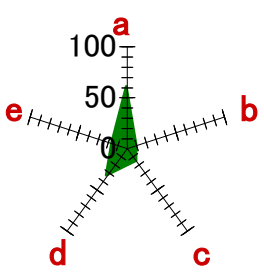
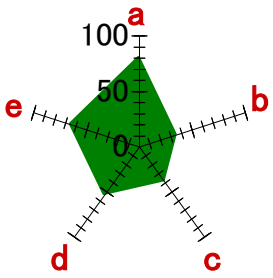
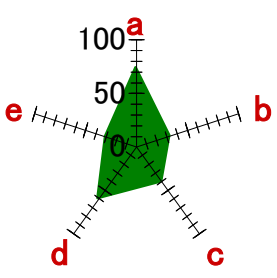
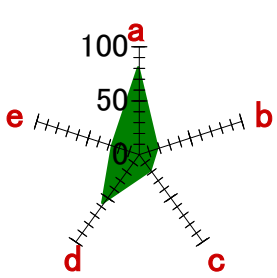
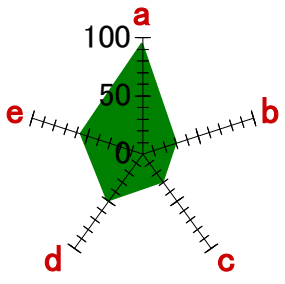
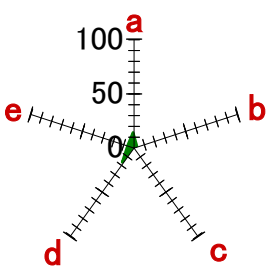
凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性　d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ⬇ 川が日常の中に埋もれていた					

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性　d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

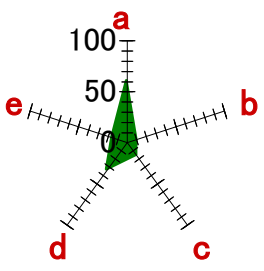
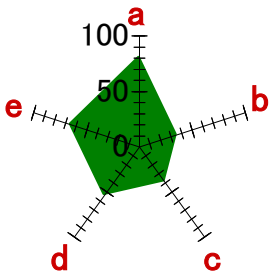
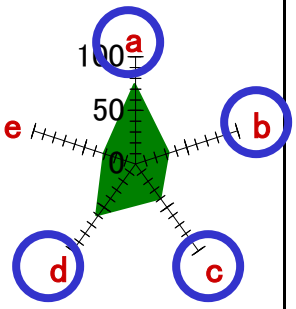
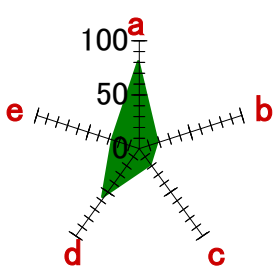
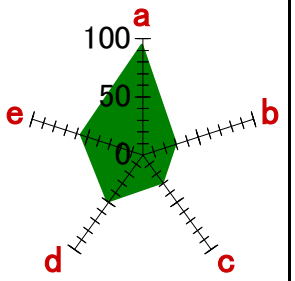
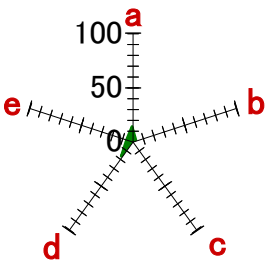
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ⬇ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ⬇ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた				

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

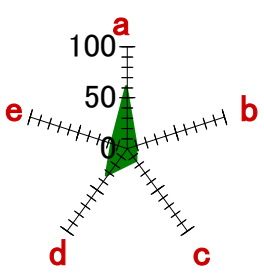
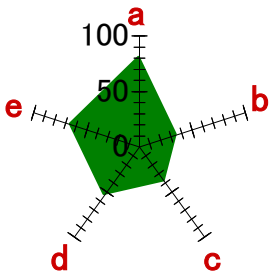
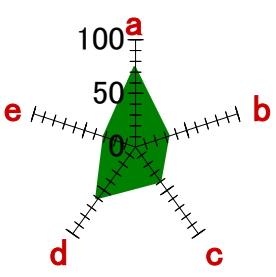
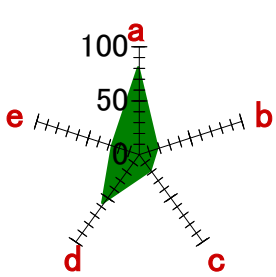
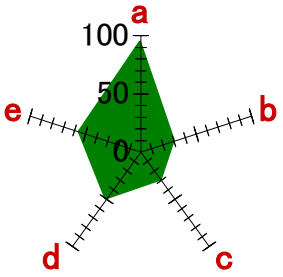
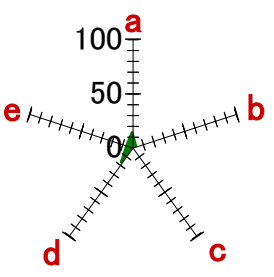
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ⬇ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ⬇ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた				

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

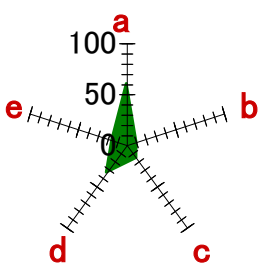
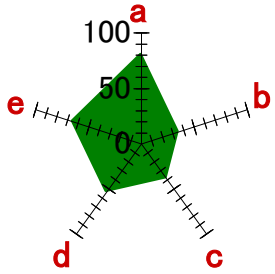
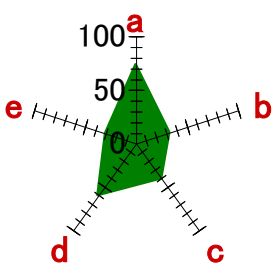
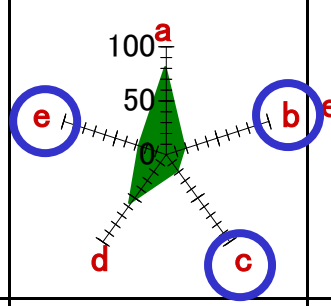
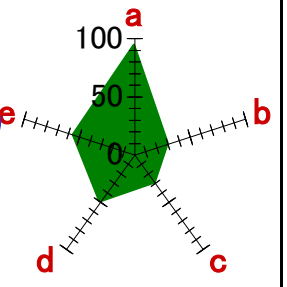
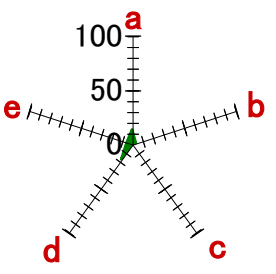
d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ⬇ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ⬇ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた	多くの軸において多様性が維持されたが接触行動や感情面では水害や戦争による特殊な意味が見られた			

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性
d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

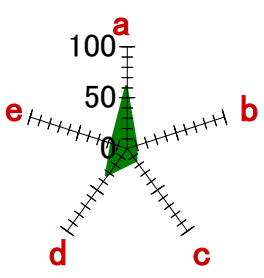
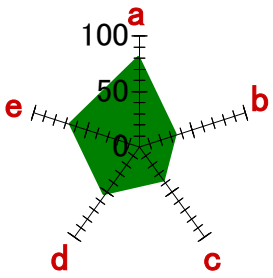
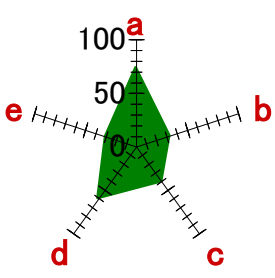
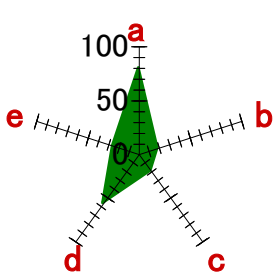
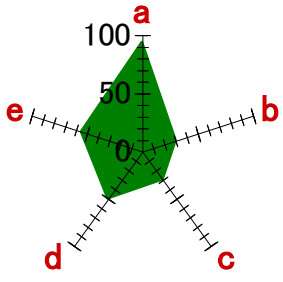
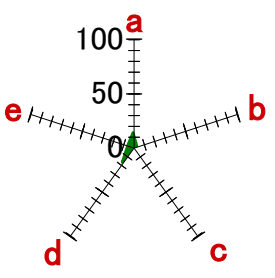
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ↓ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ↓ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた	多くの軸において多様性が維持されたが接触行動や感情面では水害や戦争による特殊な意味が見られた			

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

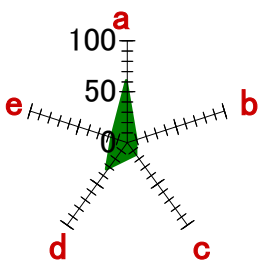
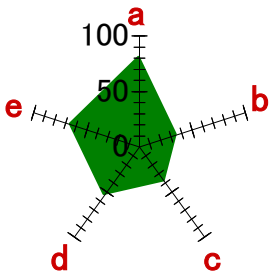
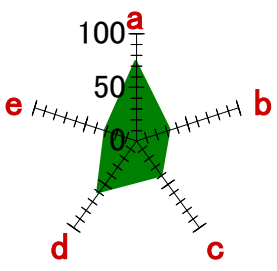
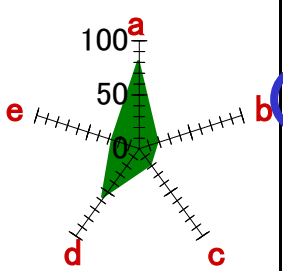
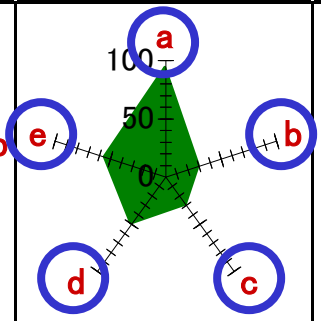
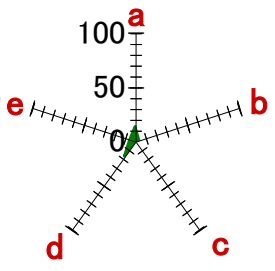
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ↓ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ↓ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた	多くの軸において多様性が維持されたが接触行動や感情面では水害や戦争による特殊な意味が見られた	多くの軸で多様性が低下 ↓ 敗戦直後の混乱の中で余裕を持って川とかかわりをもてなくなった		

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

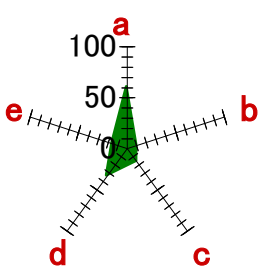
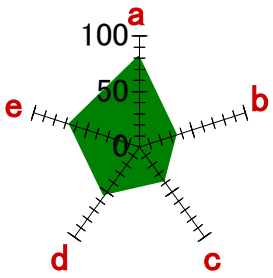
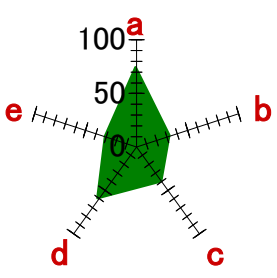
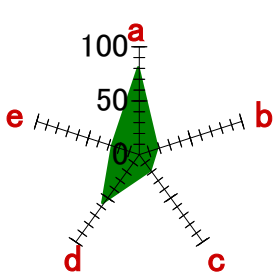
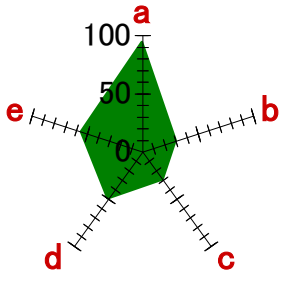
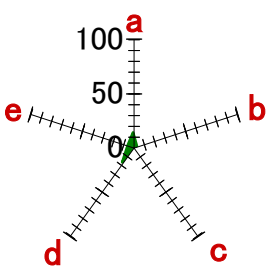
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ⬇ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ⬇ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた	多くの軸において多様性が維持されたが接触行動や感情面では水害や戦争による特殊な意味が見られた	多くの軸で多様性が低下 ⬇ 敗戦直後の混乱の中で余裕を持って川とかかわりをもてなくなった		

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

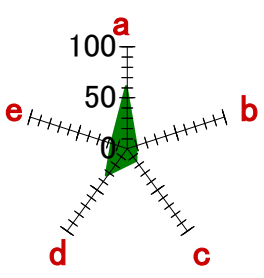
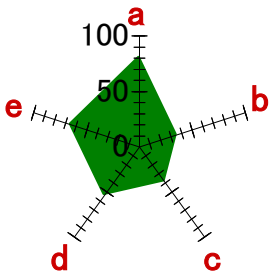
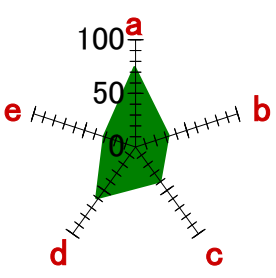
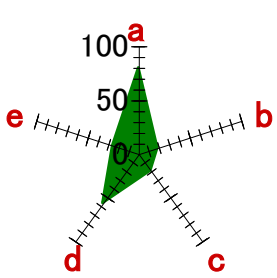
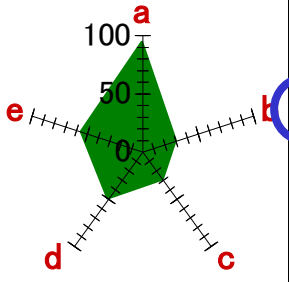
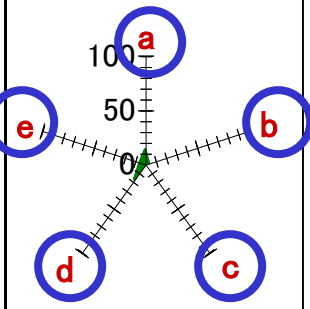
自然に託された意味（川・多様性の変遷）

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ⬇ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ⬇ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた	多くの軸において多様性が維持されたが接触行動や感情面では水害や戦争による特殊な意味が見られた	多くの軸で多様性が低下 ⬇ 敗戦直後の混乱の中で余裕を持って川とかかわりをもてなくなった	全ての軸で多様性が高まりより川を客観視する意味や、水質が悪化していく川に対してネガティブ・ポジティブ両側面での多様に意味が託された	

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

自然に託された意味（川・多様性の変遷）

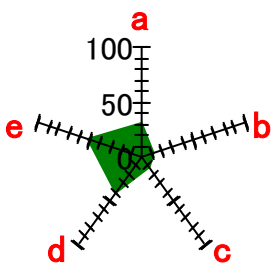
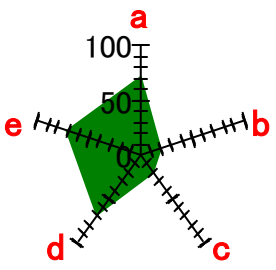
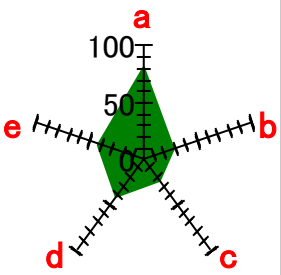
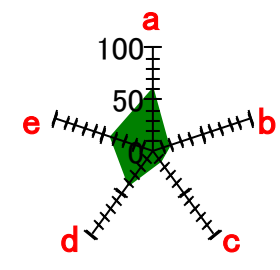
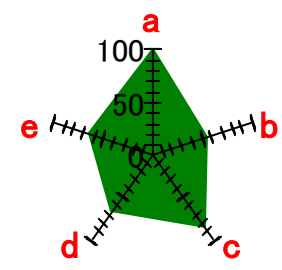
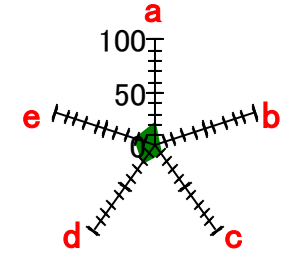
時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性の変遷						
特徴	託された意味の多様性は全体に低い ↓ 川が日常の中に埋もれていた	全体に多様に意味が託される ↓ 住環境への関心が高まり繊細な観察眼が養われた	多くの軸において多様性が維持されたが接触行動や感情面では水害や戦争による特殊な意味が見られた	多くの軸で多様性が低下 ↓ 敗戦直後の混乱の中で余裕を持って川とかかわりをもてなくなった	全ての軸で多様性が高まりより川を客観視する意味や、水質が悪化していく川に対してネガティブ・ポジティブ両側面での多様に意味が託された	全ての軸で多様性が著しく低下。大阪の個性に関連する堀川に関する文脈が見られなくなる

凡例　a:視覚評価の多様性　b:見え方の多様性　c:抱かれた感情の多様性

d:接触行動の多様性　e:時候の認識の多様性

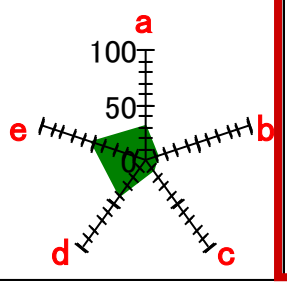
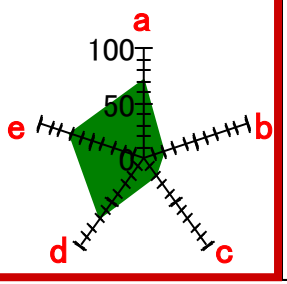
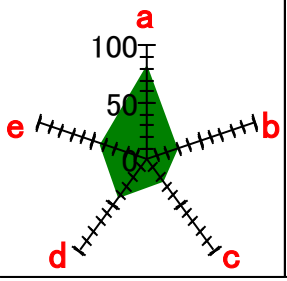
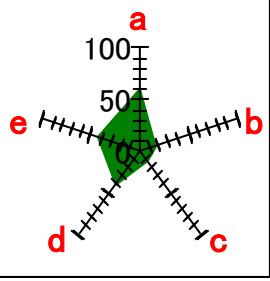
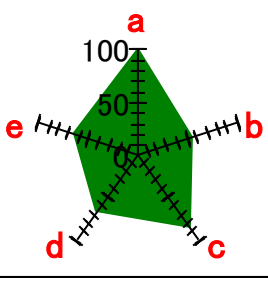
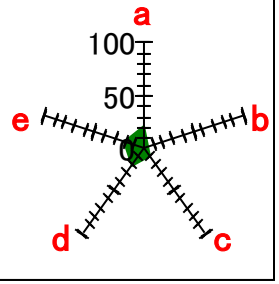
自然に託された意味（光と影）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

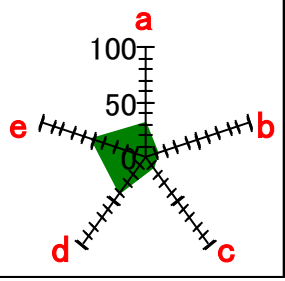
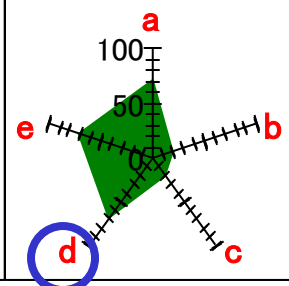
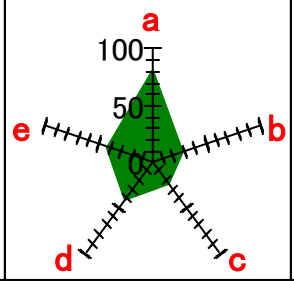
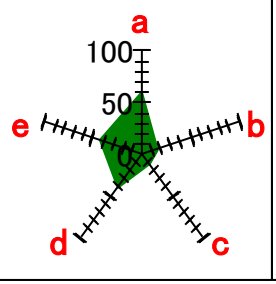
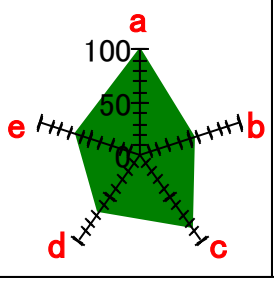
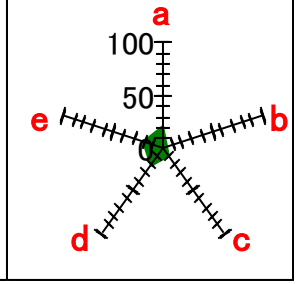
自然に託された意味（光と影）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

自然に託された意味（光と影）

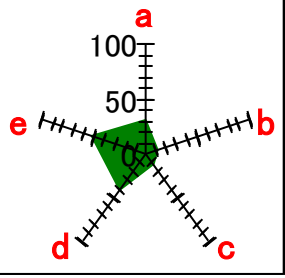
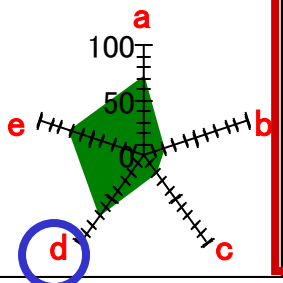
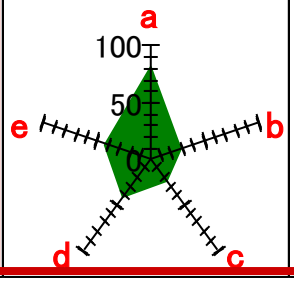
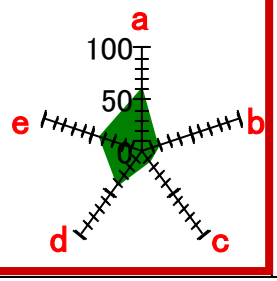
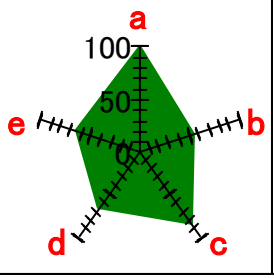
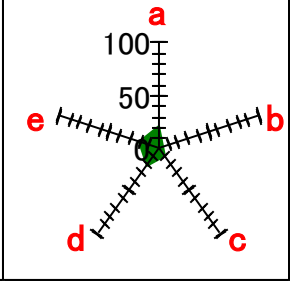
凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

特に接触行動で川での「舟遊び」が見られるなど、川との連動関係がみられる

自然に託された意味（光と影）

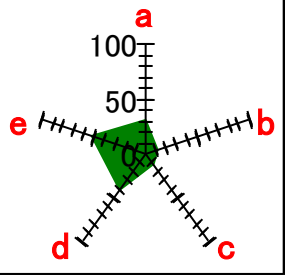
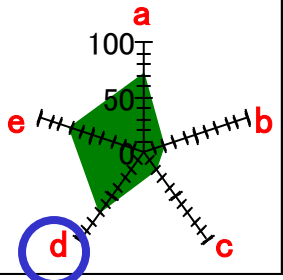
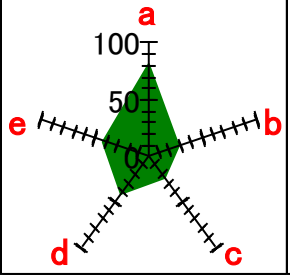
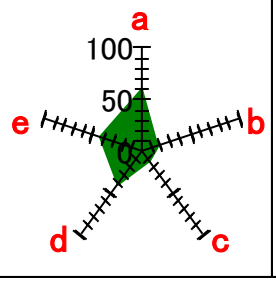
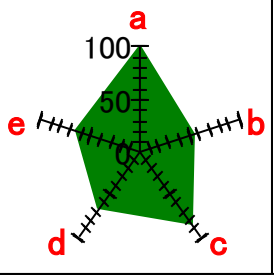
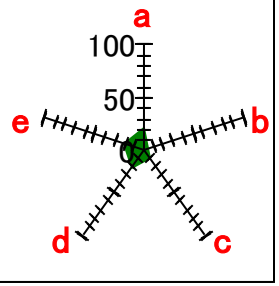
凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

特に接触行動で川での「舟遊び」が見られるなど、川との連動関係がみられる

自然に託された意味（光と影）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

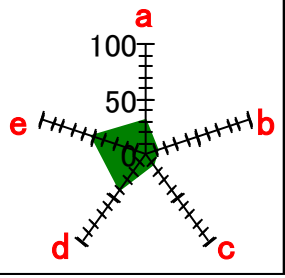
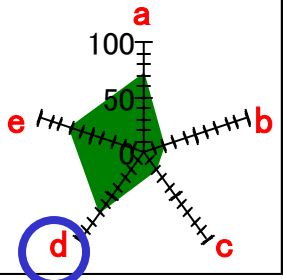
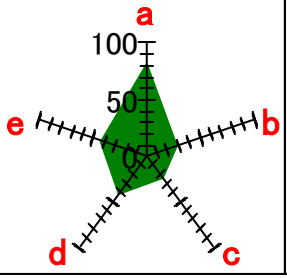
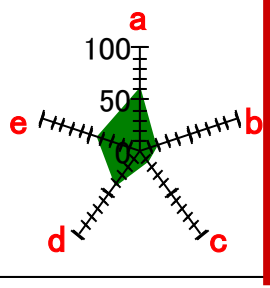
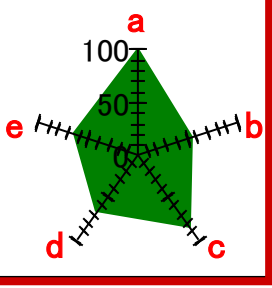
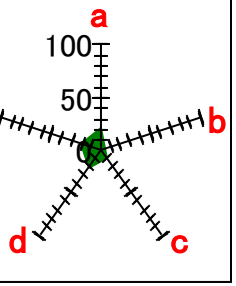
時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

特に接触行動で川での「舟遊び」が見られるなど、川との連動関係がみられる

戦争をはさんで多様性が低下

自然に託された意味（光と影）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

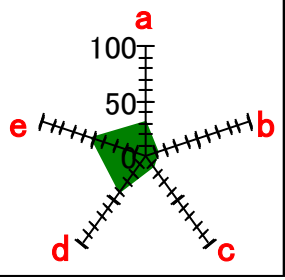
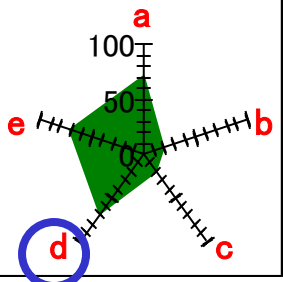
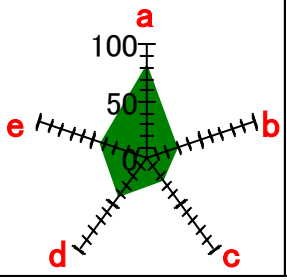
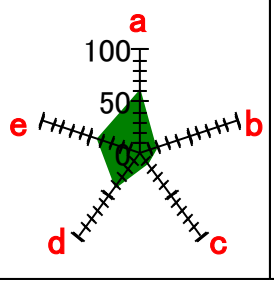
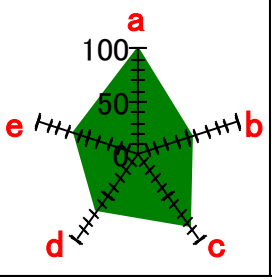
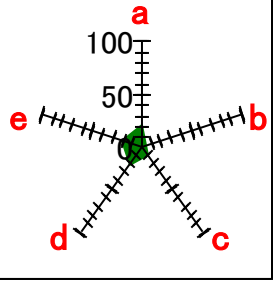
時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

特に接触行動で川での「舟遊び」が見られるなど、川との連動関係がみられる

戦争をはさんで多様性が低下

自然に託された意味（光と影）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

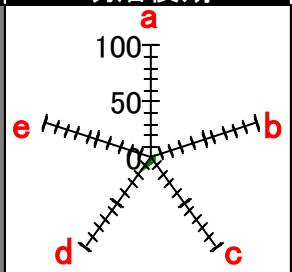
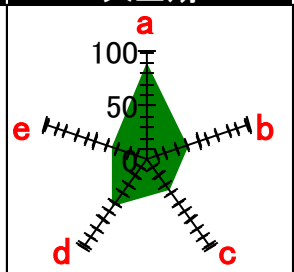
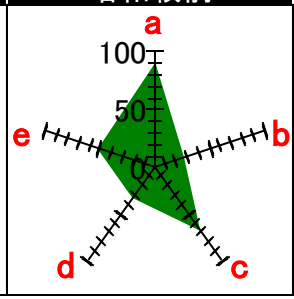
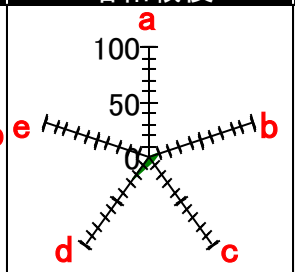
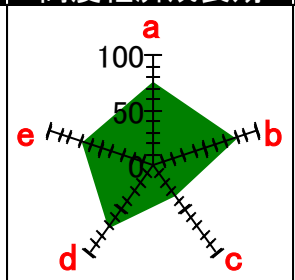
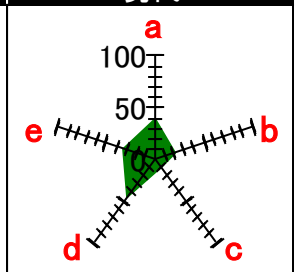
特に接触行動で川での「舟遊び」が見られるなど、川との連動関係がみられる

戦争をはさんで多様性が低下

公害問題を契機としてネガティブ・ポジティブ両側面で多様に意味が託された

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

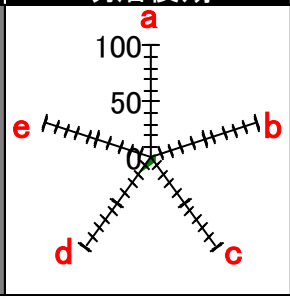
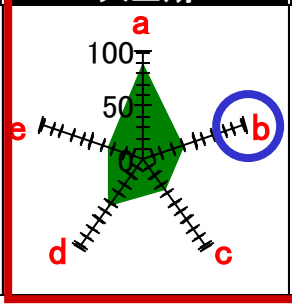
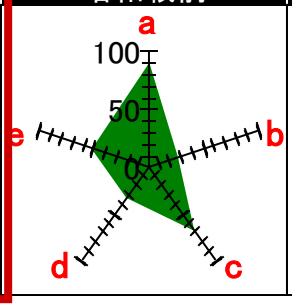
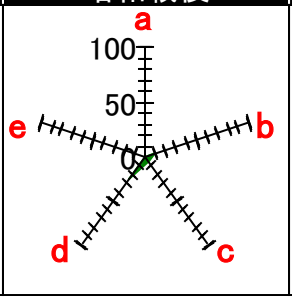
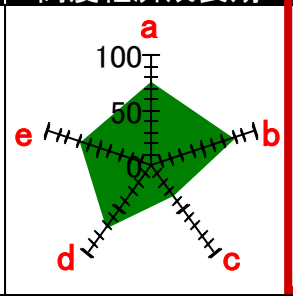
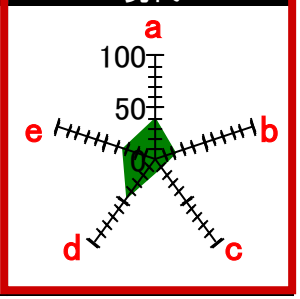
描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

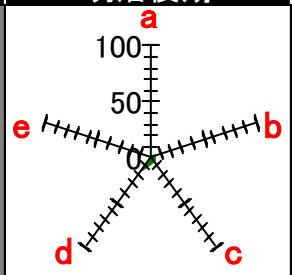
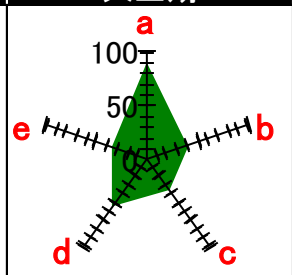
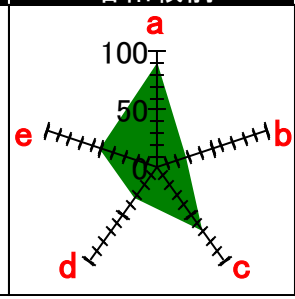
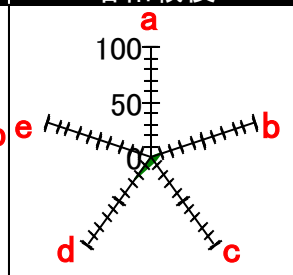
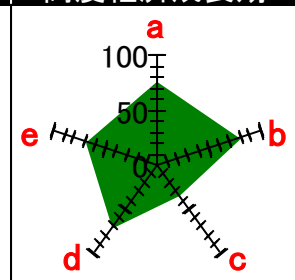
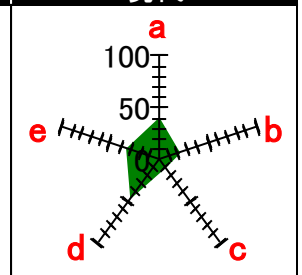
描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

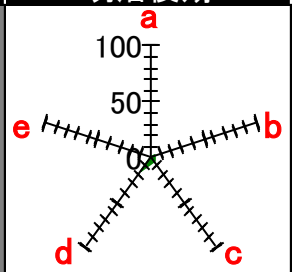
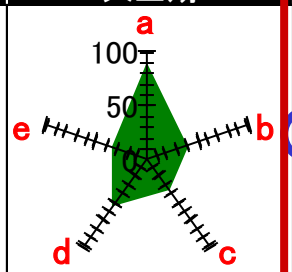
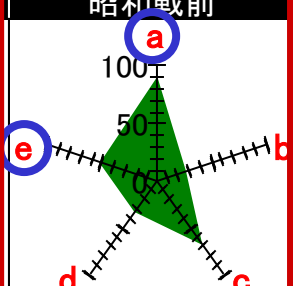
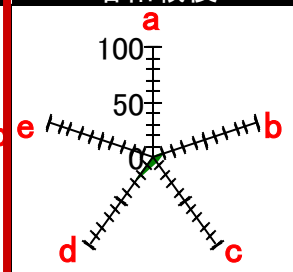
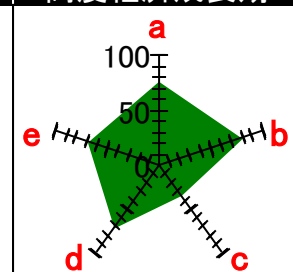
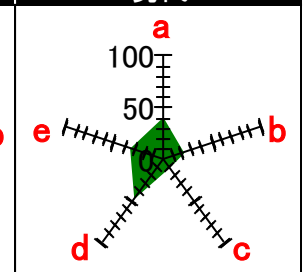
上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

繊細な捉え方が成立

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

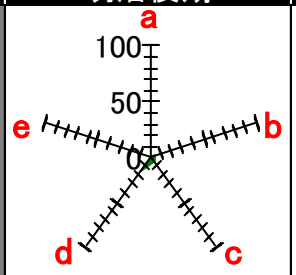
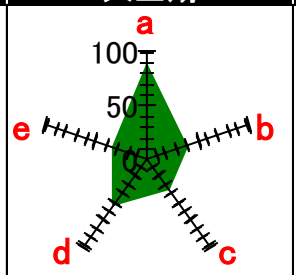
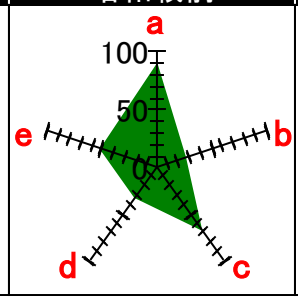
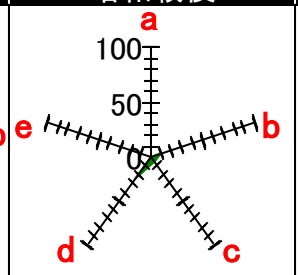
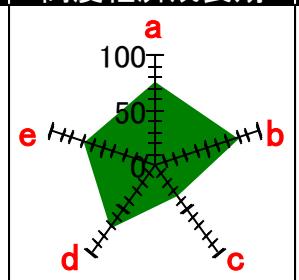
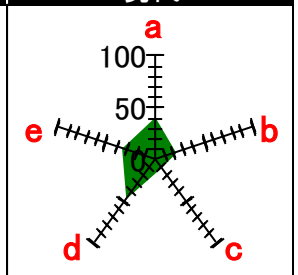
上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

繊細な捉え方が成立

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

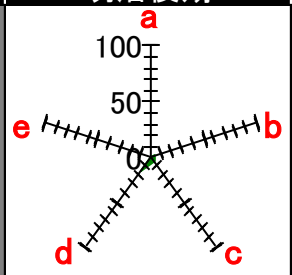
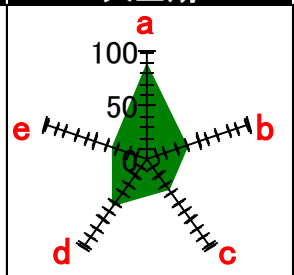
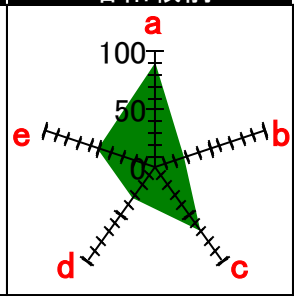
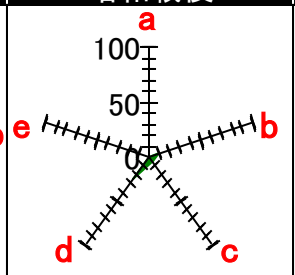
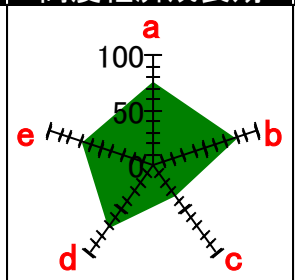
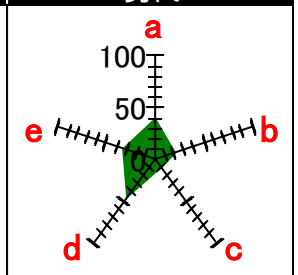
郊外(丘陵部)の坂崖

繊細な捉え方が成立

大正期の捉え方が引き継がれる

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

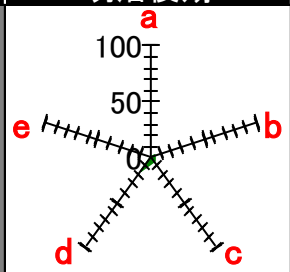
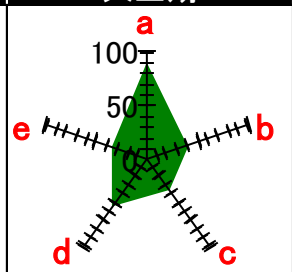
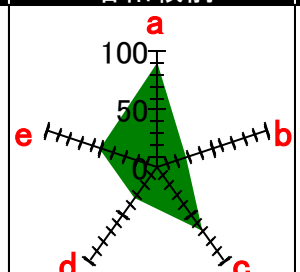
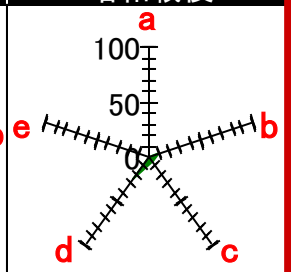
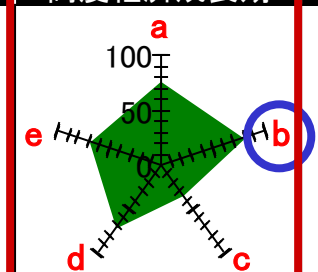
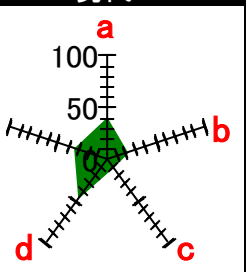
繊細な捉え方が成立

大正期の捉え方が引き継がれる

敗戦の混乱

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

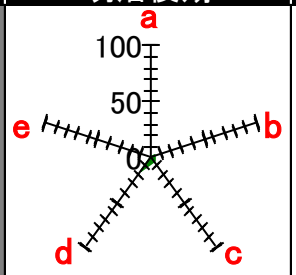
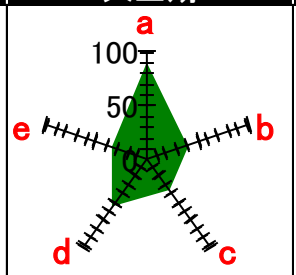
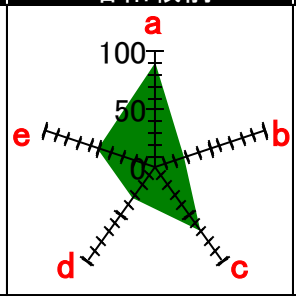
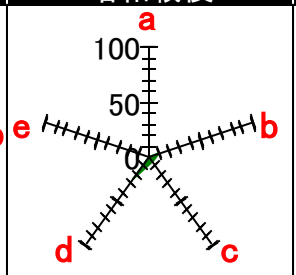
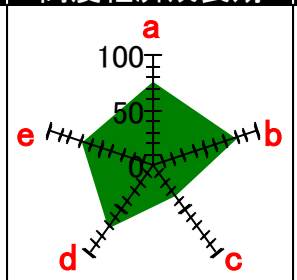
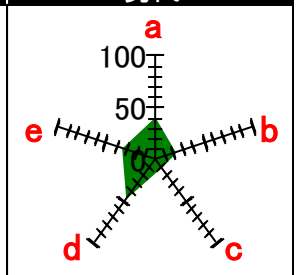
繊細な捉え方が成立

大正期の捉え方が引き継がれる

敗戦の混乱

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

繊細な捉え方が成立

大正期の捉え方が引き継がれる

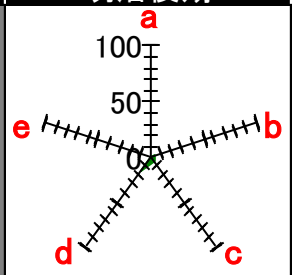
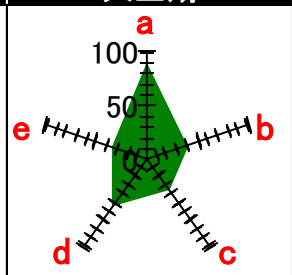
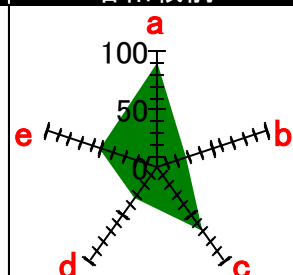
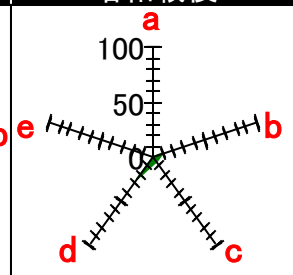
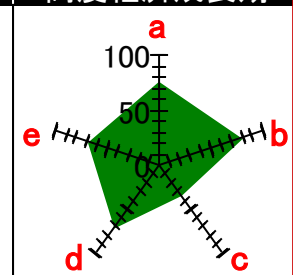
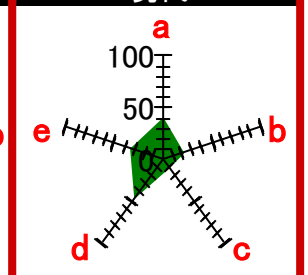
敗戦の混乱

丘陵部の坂崖の意味の多様化

郊外開発が進む中でも日常生活の中で重要な存在となっていた

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

繊細な捉え方が成立

大正期の捉え方が引き継がれる

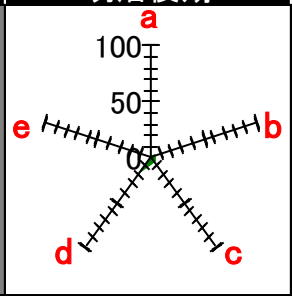
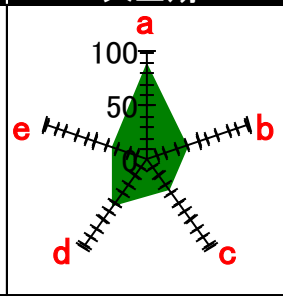
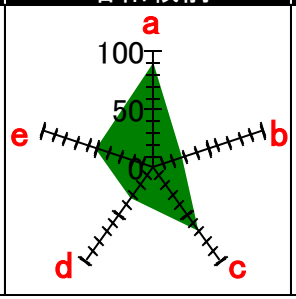
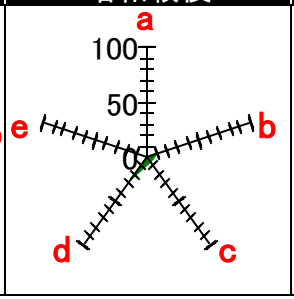
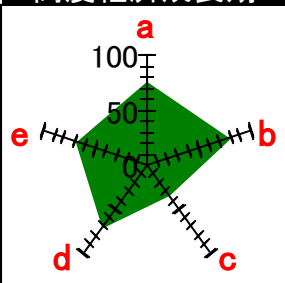
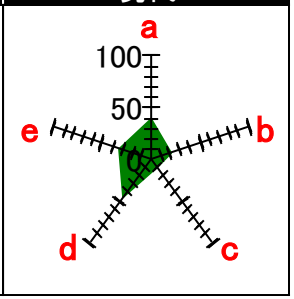
敗戦の混乱

丘陵部の坂崖の意味の多様化

郊外開発が進む中でも日常生活の中で重要な存在となっていた

自然に託された意味（坂崖）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

描かれている坂崖

上町台地に関する坂崖

郊外(丘陵部)の坂崖

繊細な捉え方が成立

大正期の捉え方が引き継がれる

敗戦の混乱

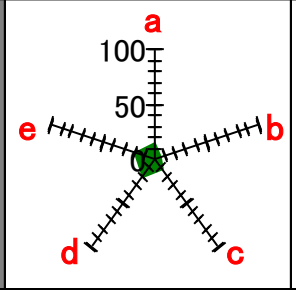
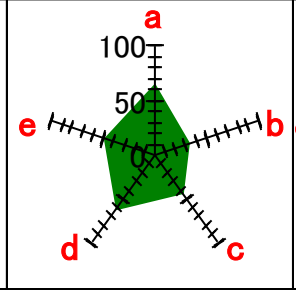
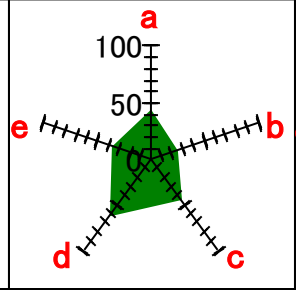
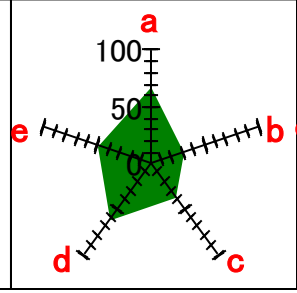
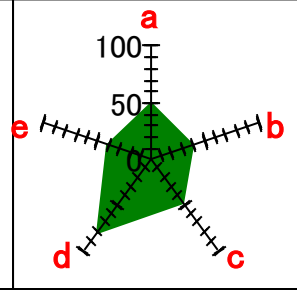
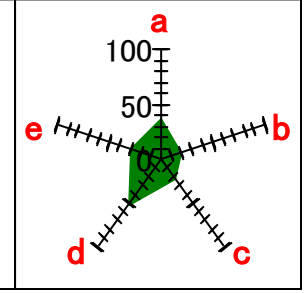
丘陵部の坂崖の意味の多様化

郊外開発が進む中でも日常生活の中で重要な存在となっていた

上町台地が捉えられなくなる

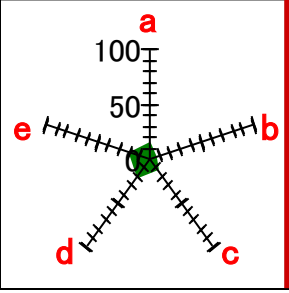
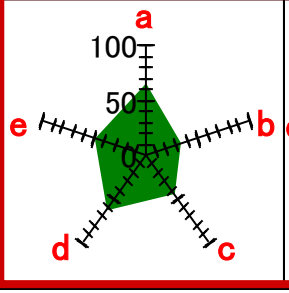
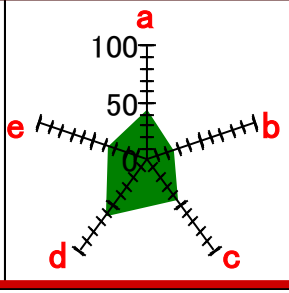
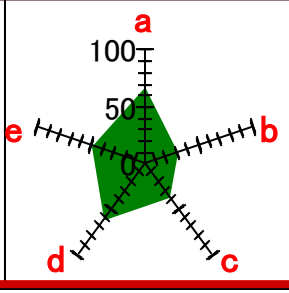
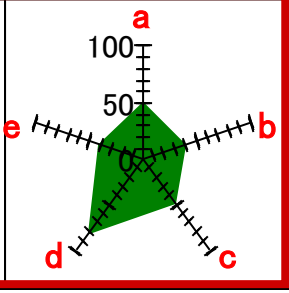
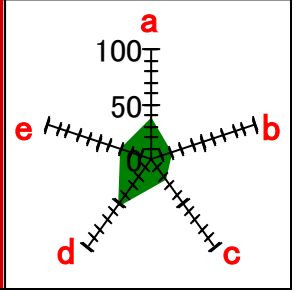
自然に託された意味（空）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

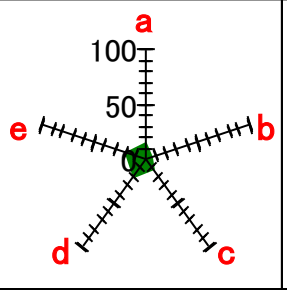
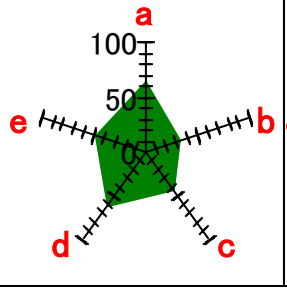
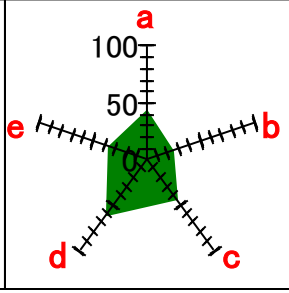
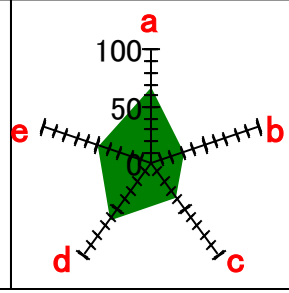
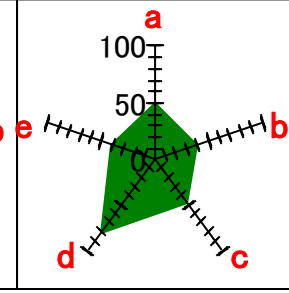
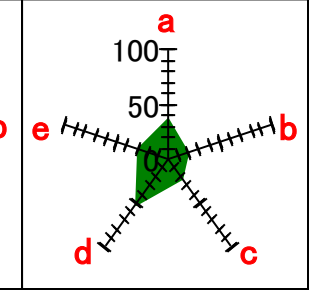
自然に託された意味（空）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

自然に託された意味（空）

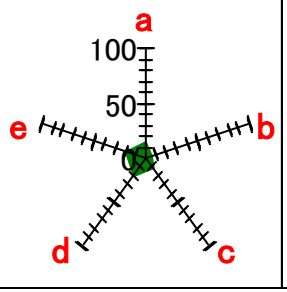
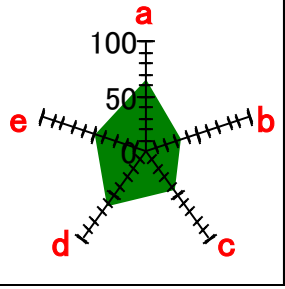
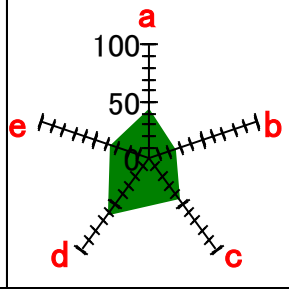
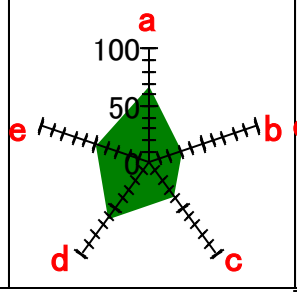
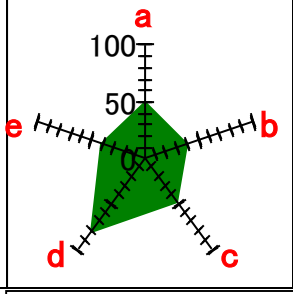
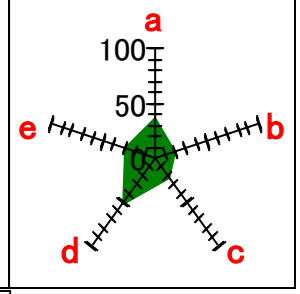
凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

建物の軒に切り取られた空やネオンできらめく空など、大阪の市街地に独特に見られる空に対して多様な意味が託されていた

自然に託された意味（空）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

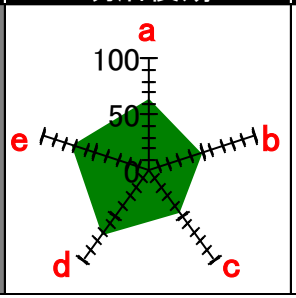
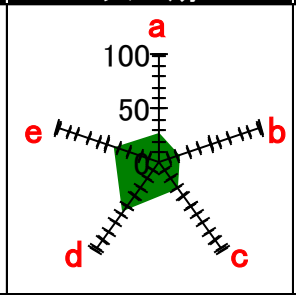
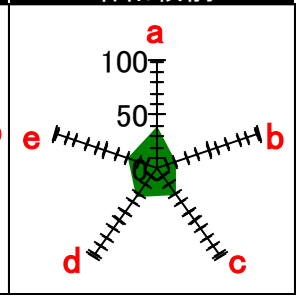
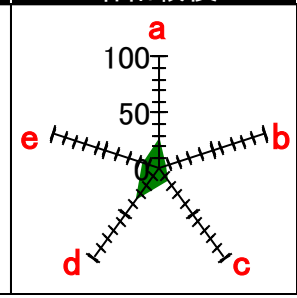
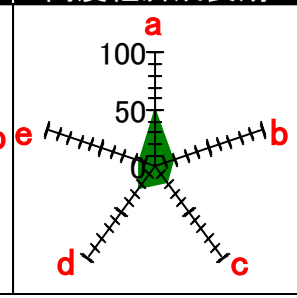
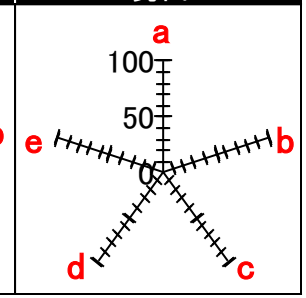
時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

建物の軒に切り取られた空やネオンできらめく空など、大阪の市街地に独特に見られる空に対して多様な意味が託されていた

近代化の勢いに対する反動としてポジティブ･ネガティブ両側面の意味が多様に託された

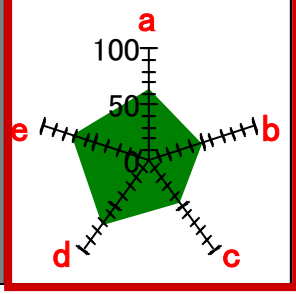
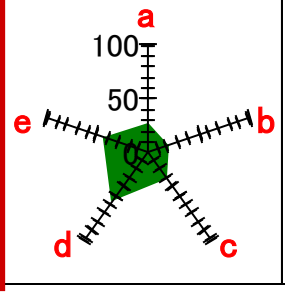
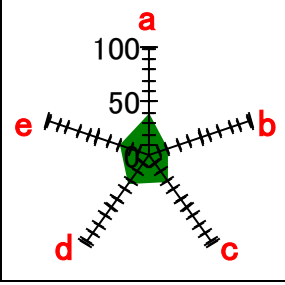
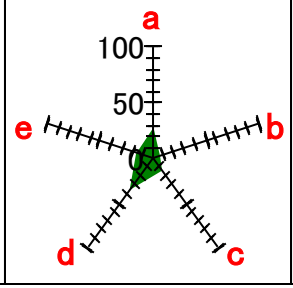
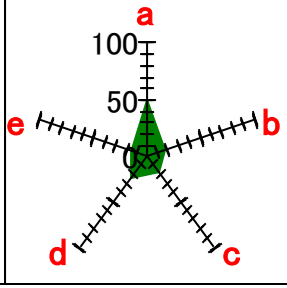
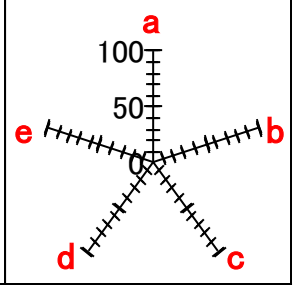
自然に託された意味（海）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

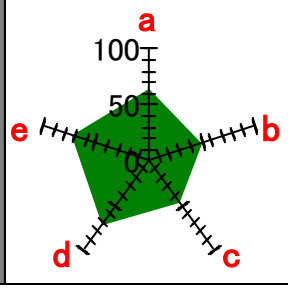
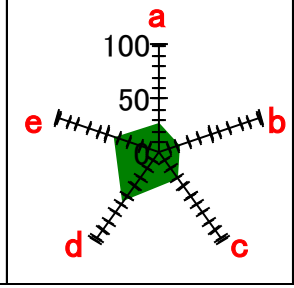
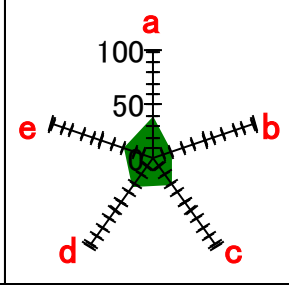
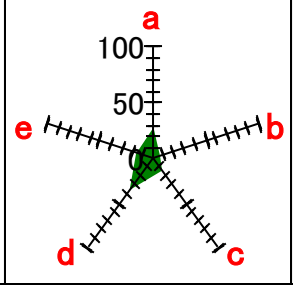
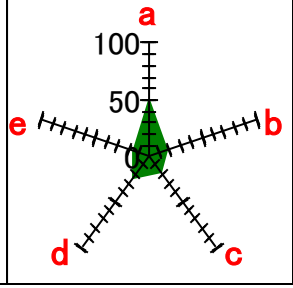
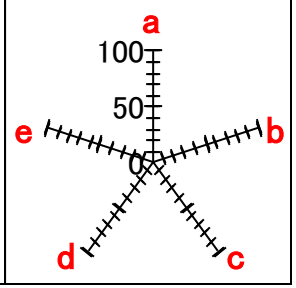
自然に託された意味（海）

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

自然に託された意味（海）

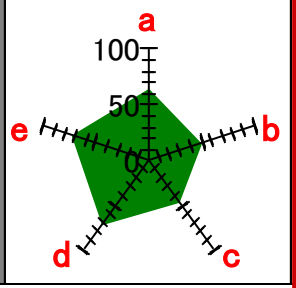
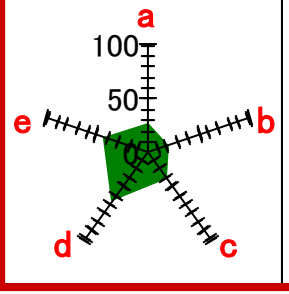
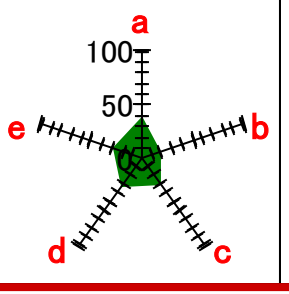
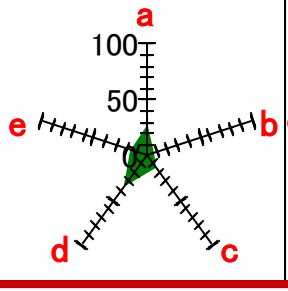
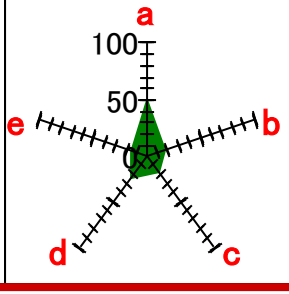
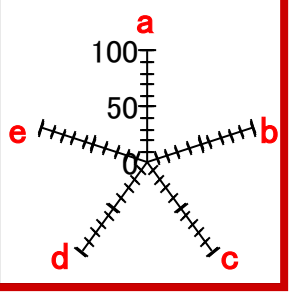
凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

浜寺の海に関する文脈が多い
大阪の海のリゾート的価値が
残っていた

自然に託された意味（海）

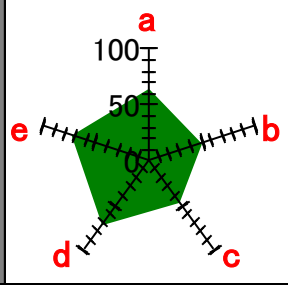
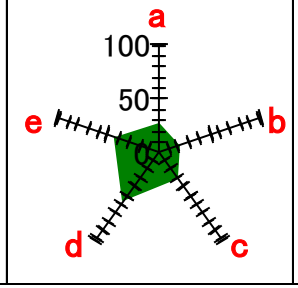
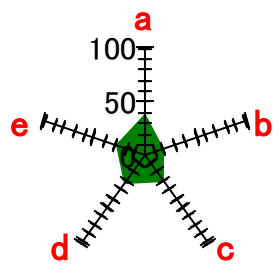
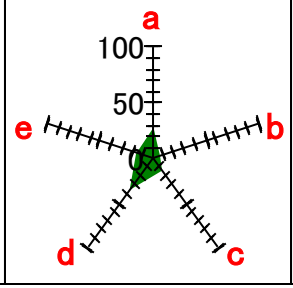
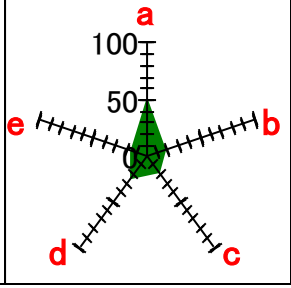
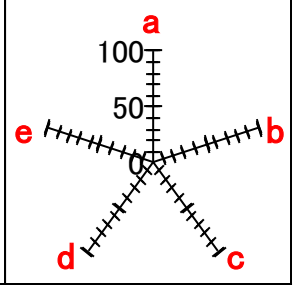
凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

浜寺の海に関する文脈が多い
大阪の海のリゾート的価値が
残っていた

自然に託された意味（海）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

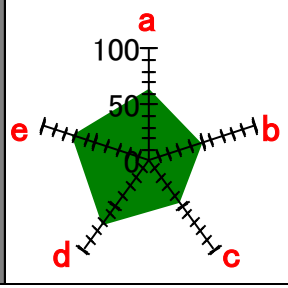
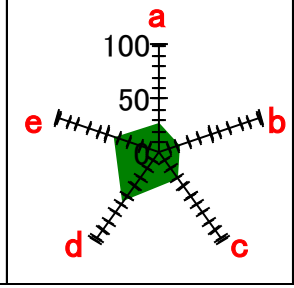
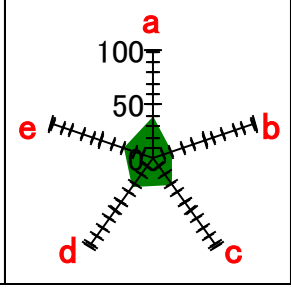
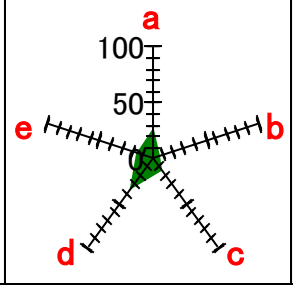
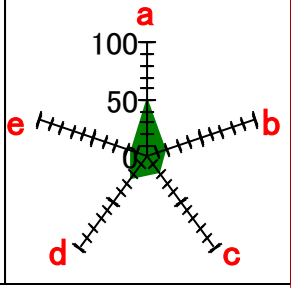
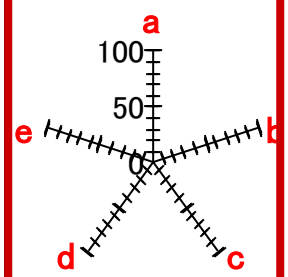
時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

浜寺の海に関する文脈が多い
大阪の海のリゾート的価値が
残っていた

港湾部の埋め立てと
工業用地化による意味の多様性の低下

自然に託された意味（海）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

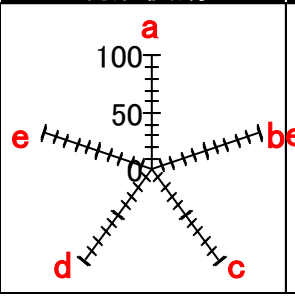
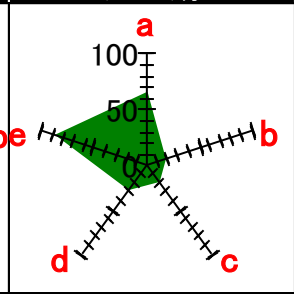
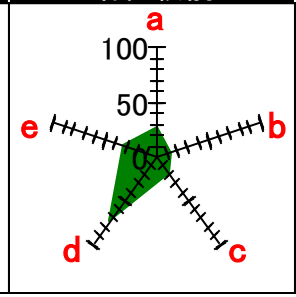
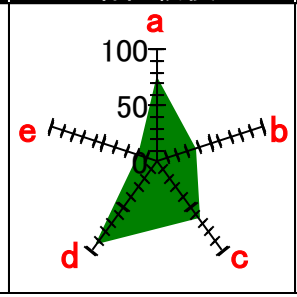
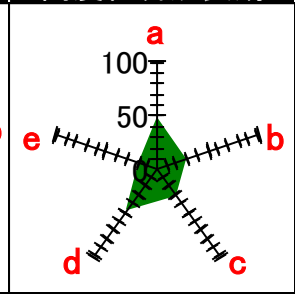
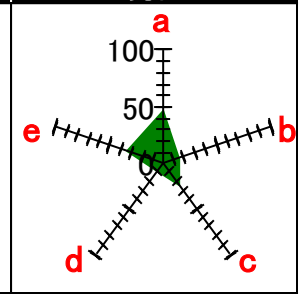
浜寺の海に関する文脈が多い
大阪の海のリゾート的価値が
残っていた

港湾部の埋め立てと
工業用地化による意味の多様性の低下

大阪の人々
にとって海が
完全に切り離
されたものと
なる

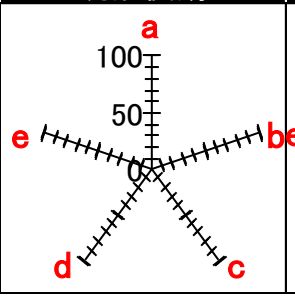
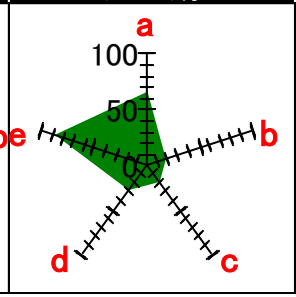
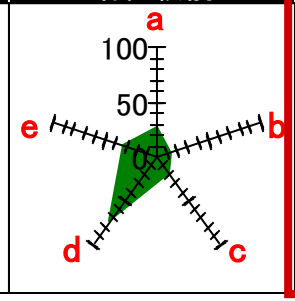
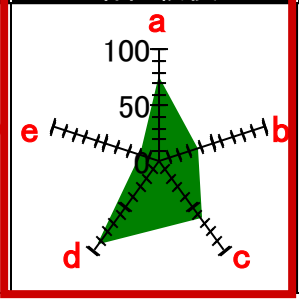
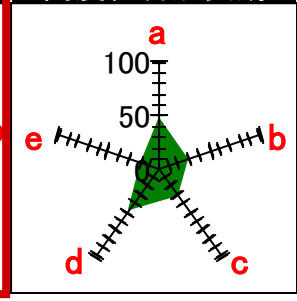
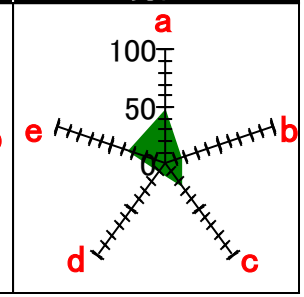
自然に託された意味（野生動物）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

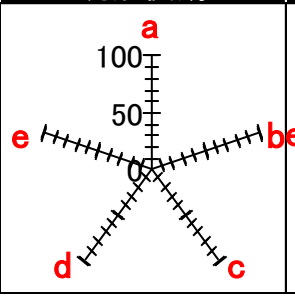
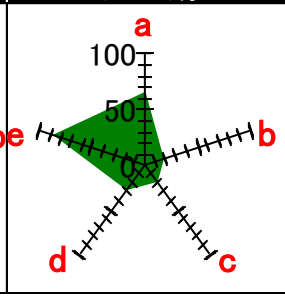
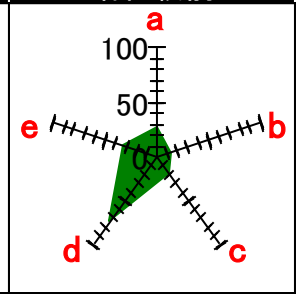
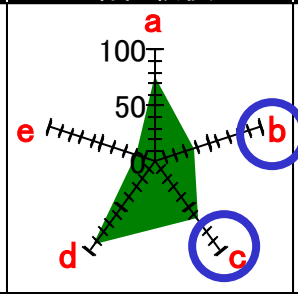
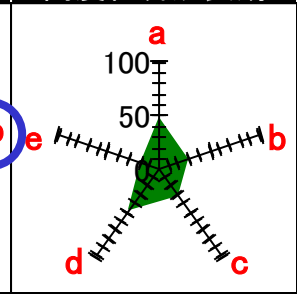
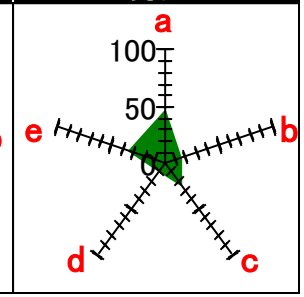
自然に託された意味（野生動物）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

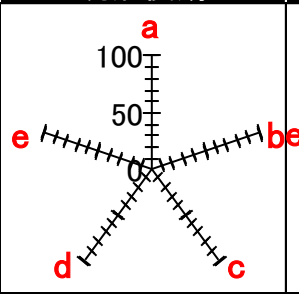
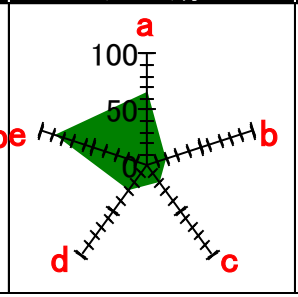
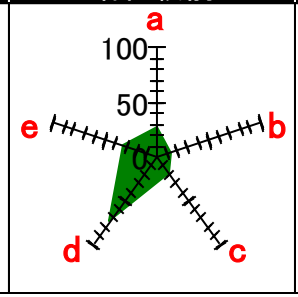
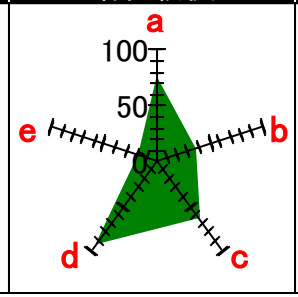
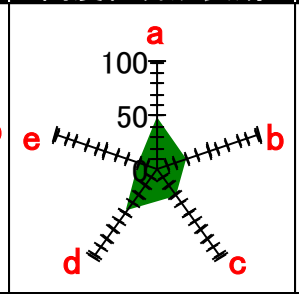
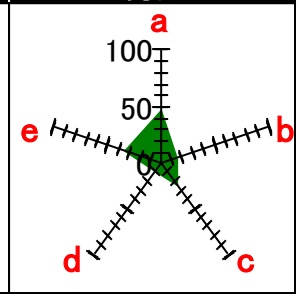
自然に託された意味（野生動物）

凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

自然に託された意味（野生動物）

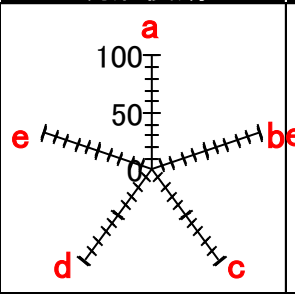
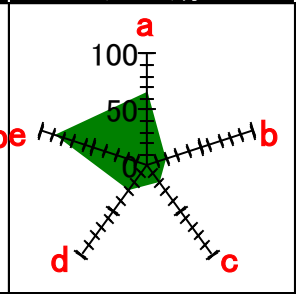
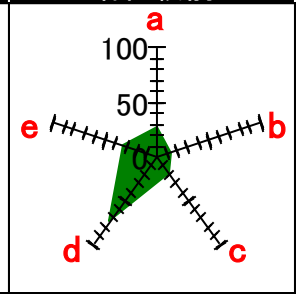
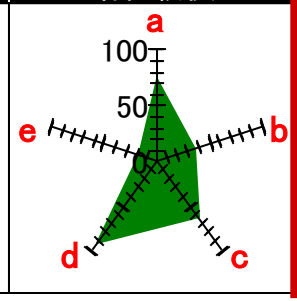
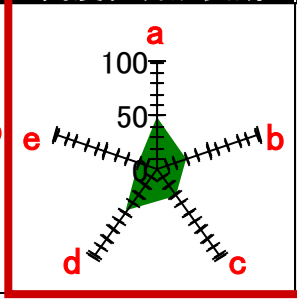
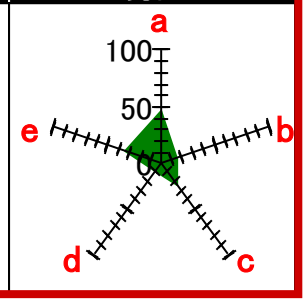
凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

堀川埋め立て
敗戦直後の混乱が影響

自然に託された意味（野生動物）

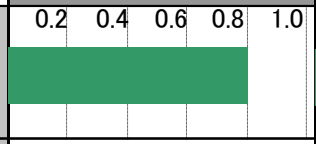
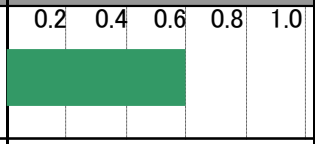
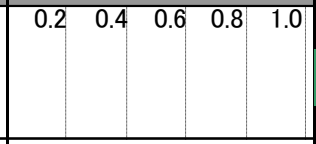
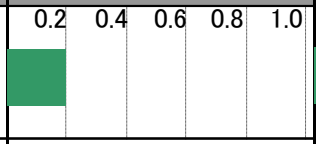
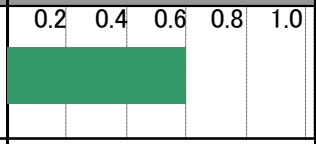
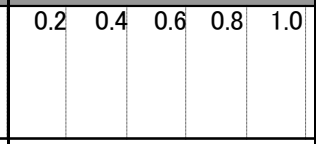
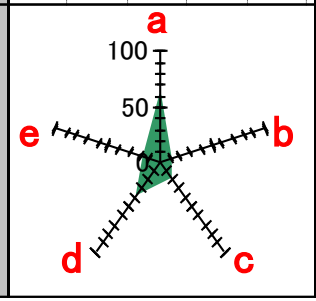
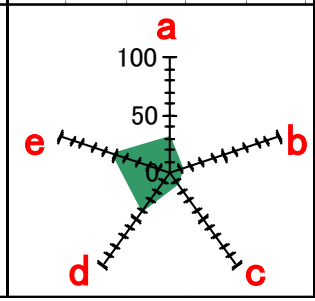
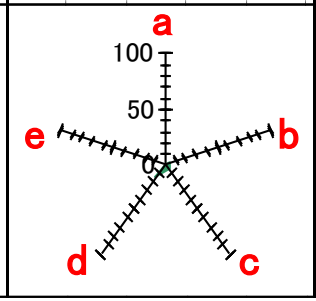
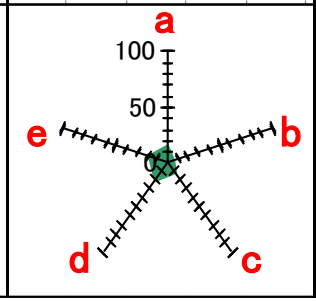
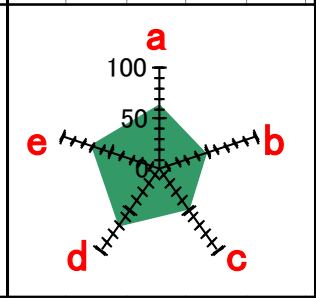
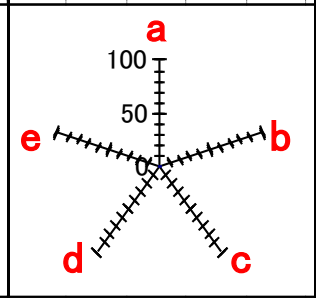
凡例　a：視覚評価の多様性、b：見え方の多様性、c：抱かれた感情の多様性、d：接触行動の多様性、e：時候の認識の多様性

時代区分	明治後期	大正期	昭和戦前	昭和戦後	高度経済成長期	現代
託された意味の多様性						

堀川埋め立て
敗戦直後の混乱が影響

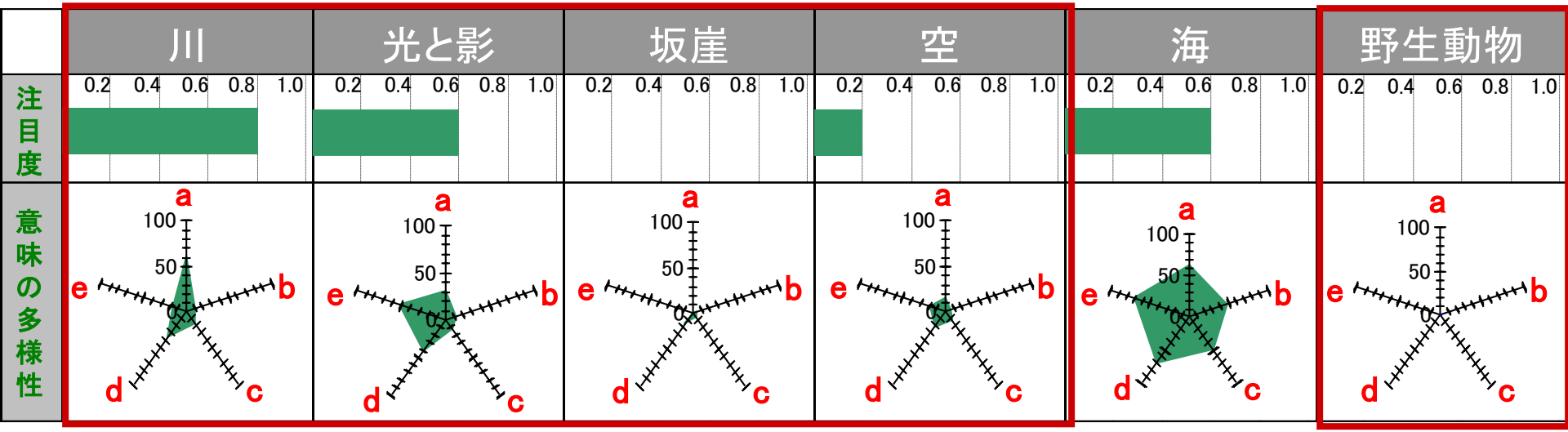
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(明治後期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

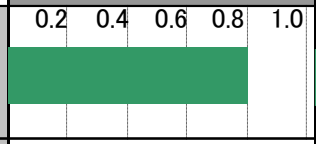
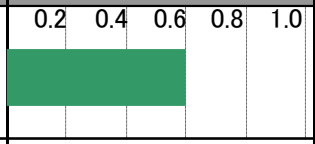
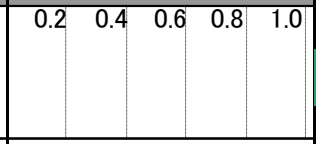
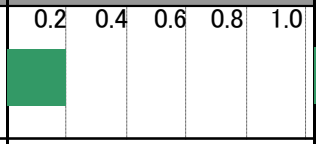
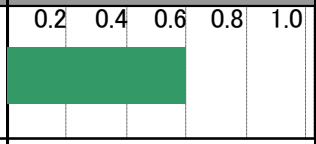
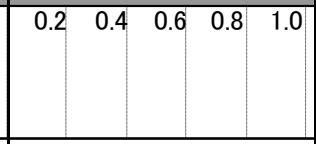
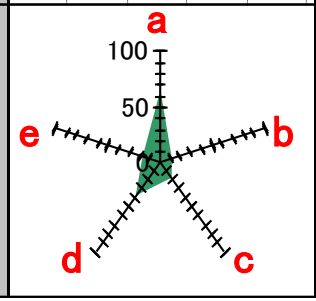
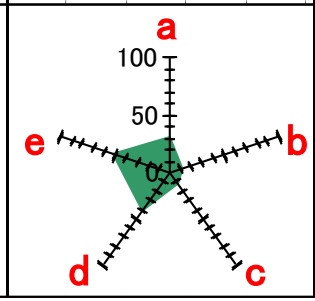
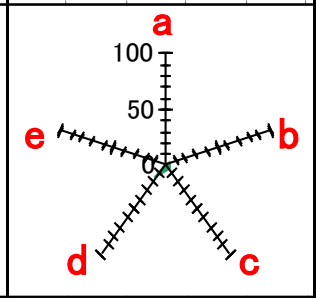
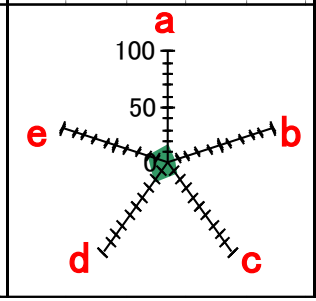
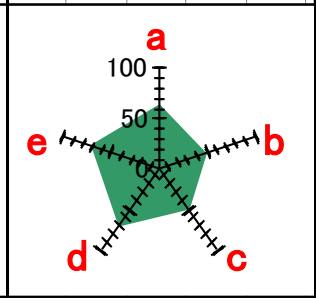
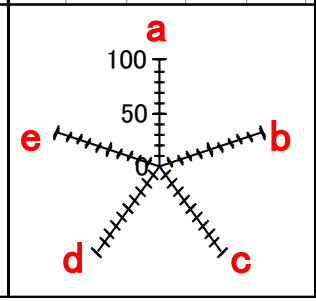
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(明治後期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(明治後期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

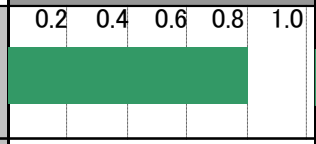
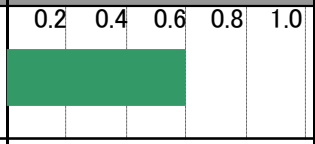
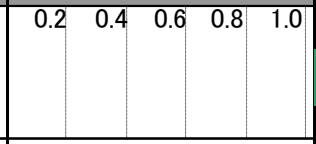
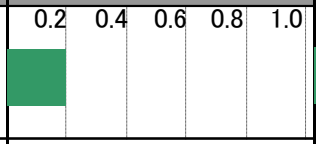
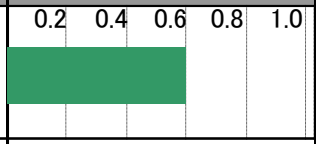
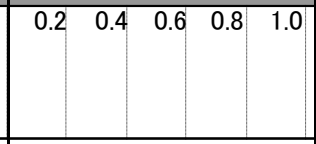
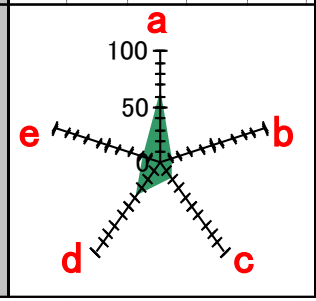
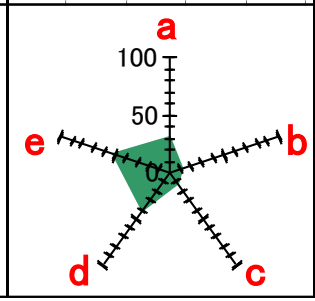
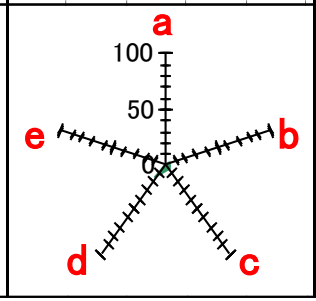
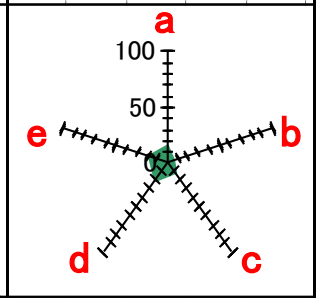
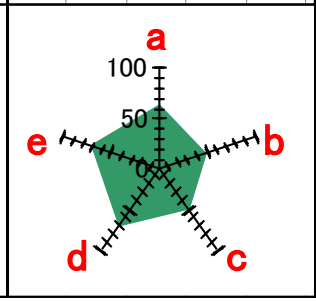
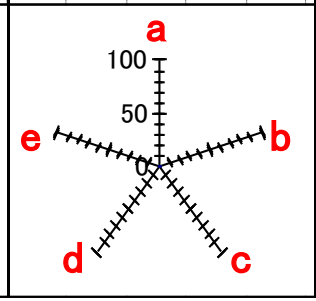
	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

意味の多様性に乏しい

意味の多様性に乏しい

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(明治後期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

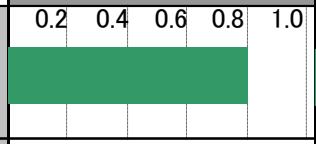
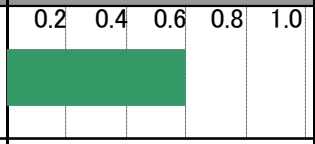
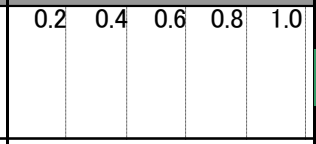
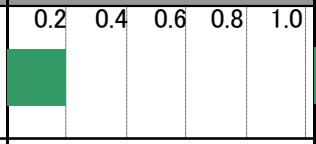
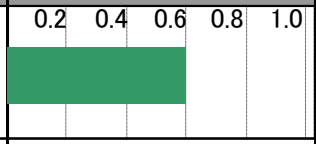
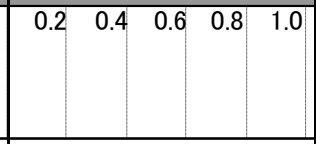
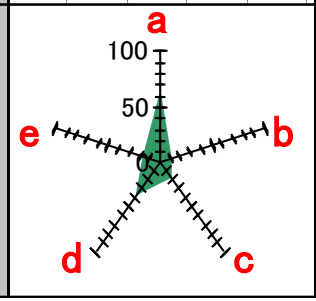
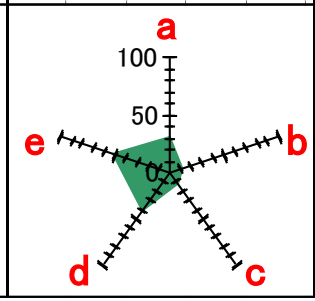
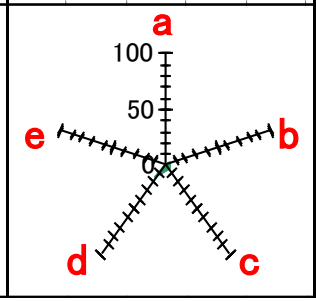
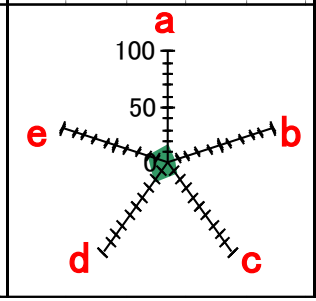
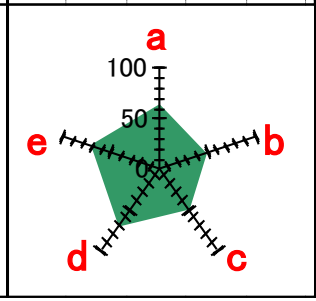
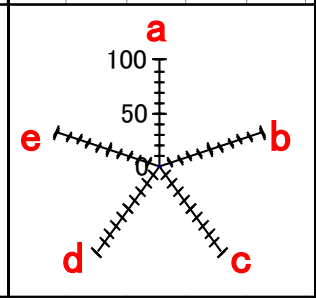
意味の多様性に乏しい

港湾整備が徐々に進む中でもリゾート的価値が見出された

意味の多様性に乏しい

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(明治後期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

意味の多様性に乏しい

港湾整備が徐々に進む中でもリゾート的価値が見出された

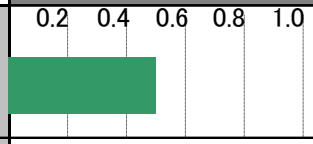
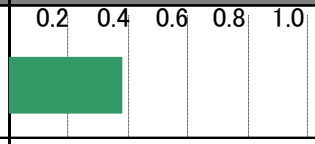
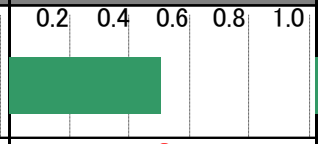
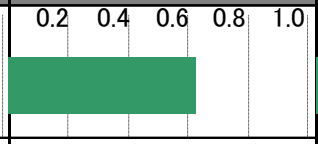
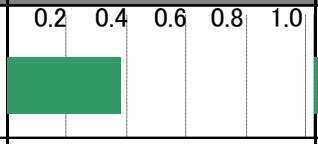
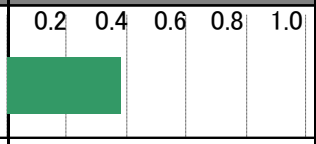
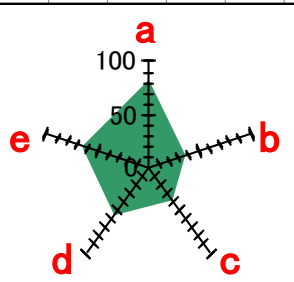
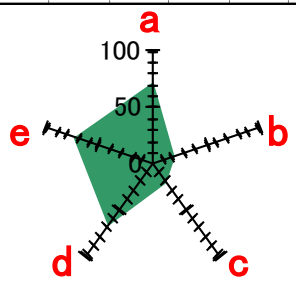
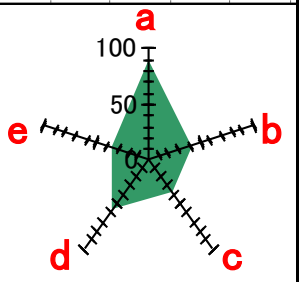
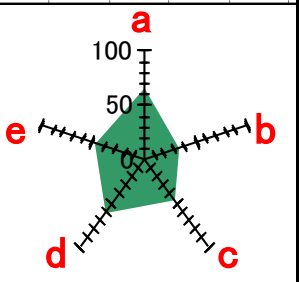
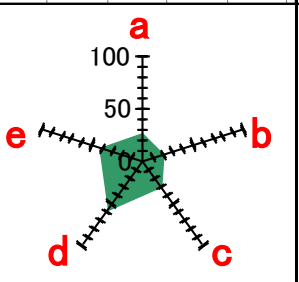
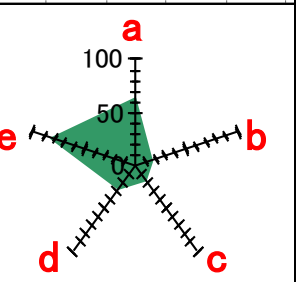
意味の多様性に乏しい

都市の近代化が開始され、前近代の流れが引き継がれながら

日常の中に自然が埋もれていた時代

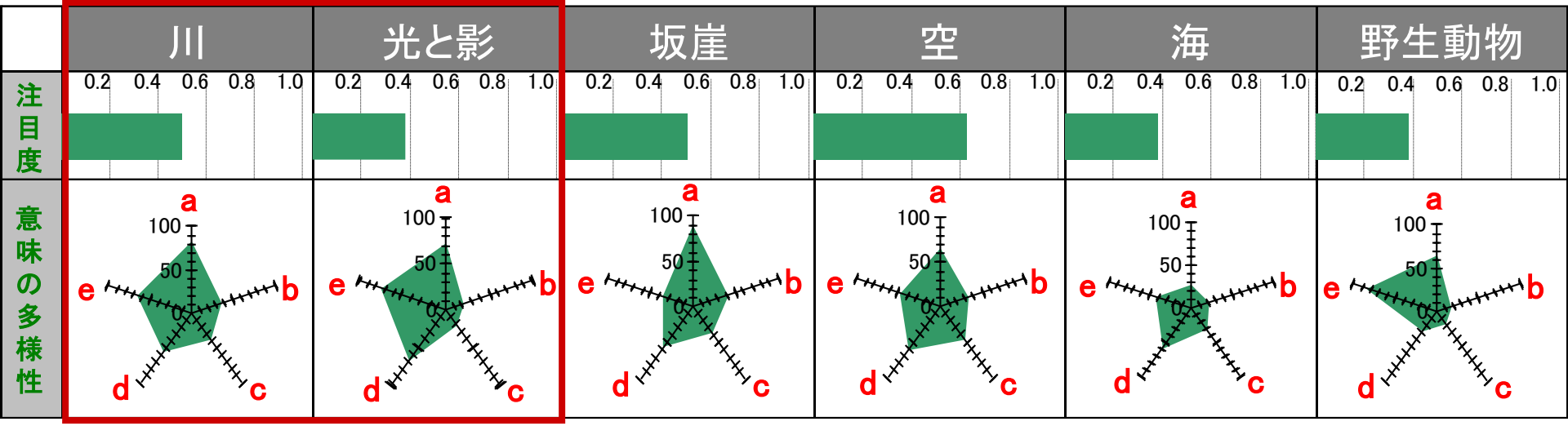
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

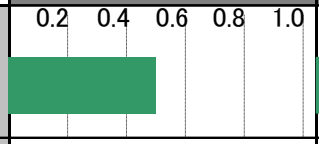
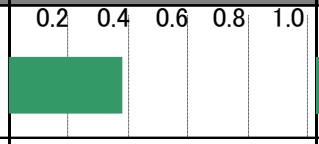
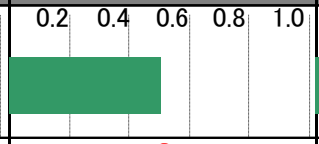
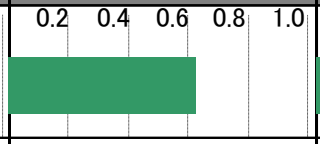
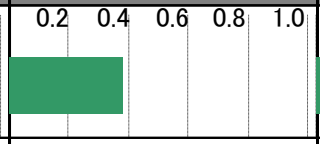
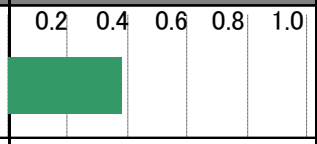
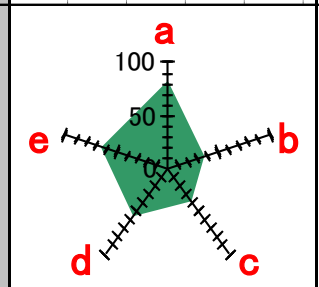
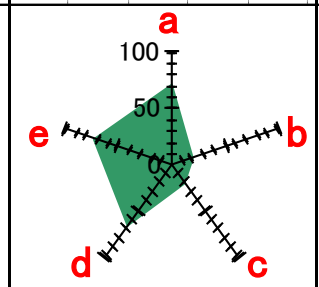
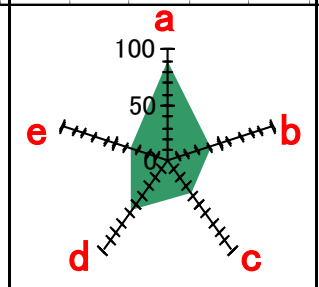
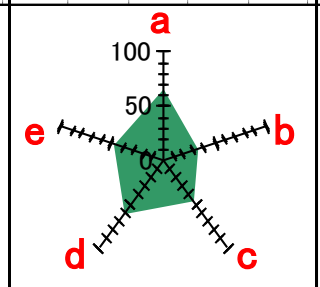
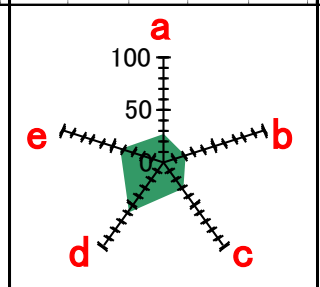
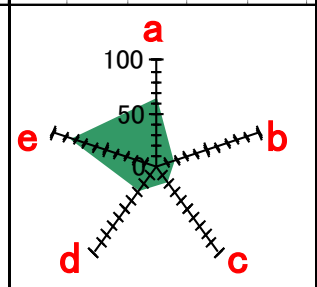
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

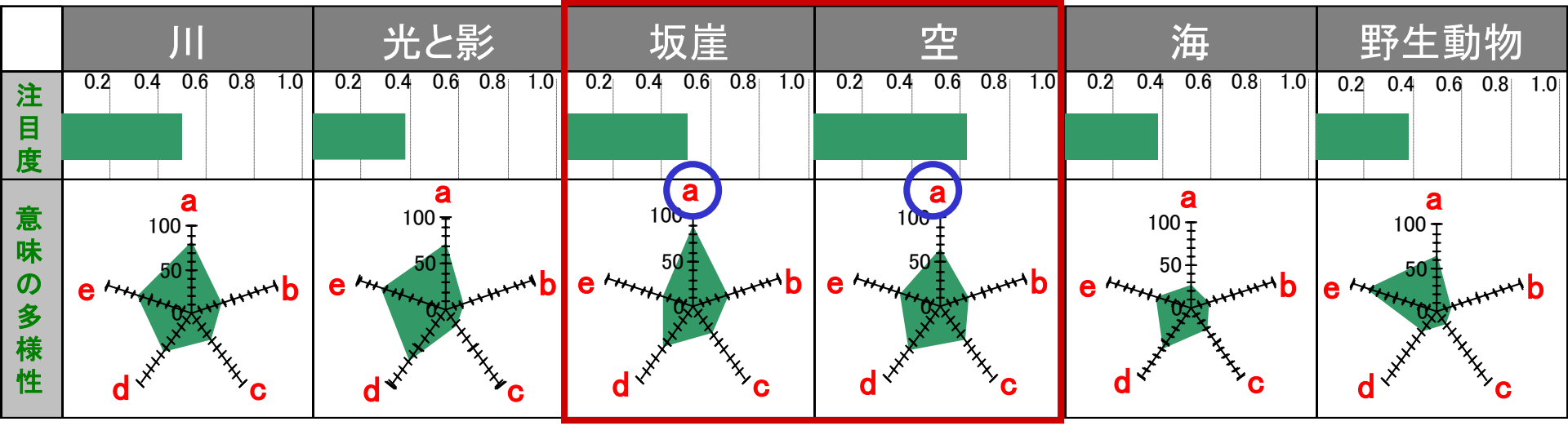
注目度が前時代より低下

意味において多様化

→特別な存在として捉えられるようになった

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



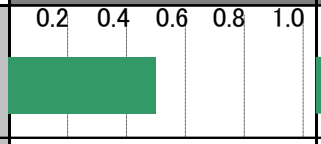
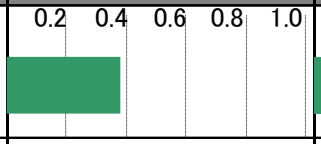
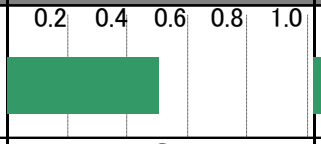
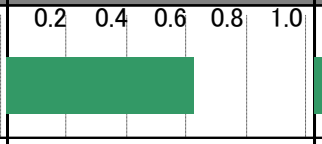
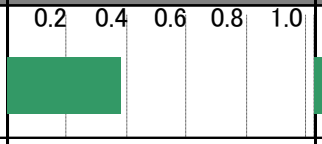
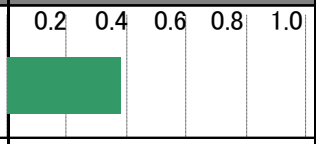
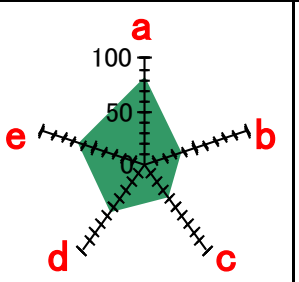
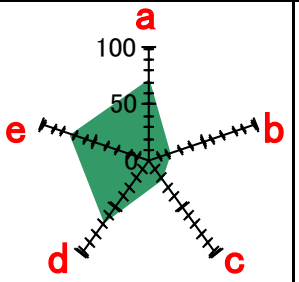
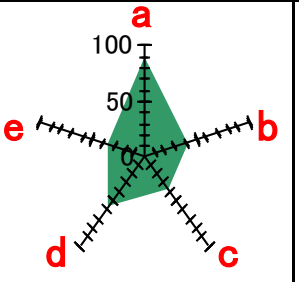
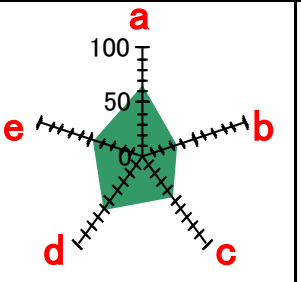
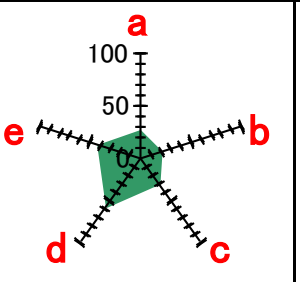
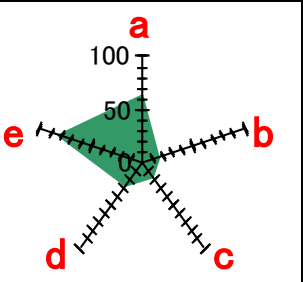
注目度が前時代より低下

意味において多様化

→特別な存在として捉えられるようになった

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

注目度が前時代より低下

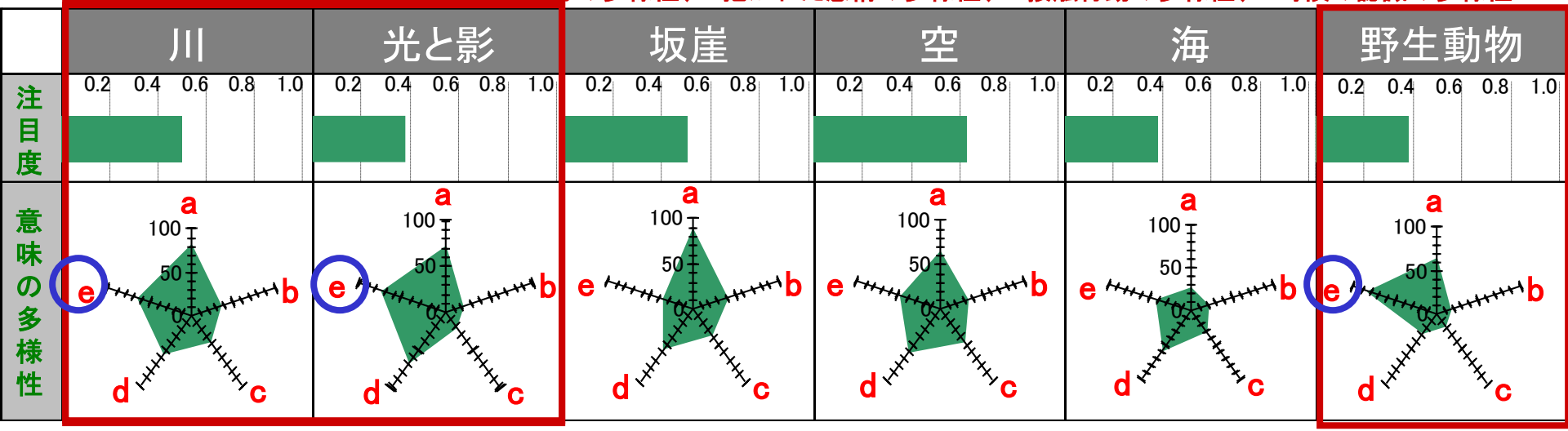
意味において多様化

→特別な存在として捉えられるようになった

大阪らしさと関連して多様に捉えられた

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



注目度が前時代より低下

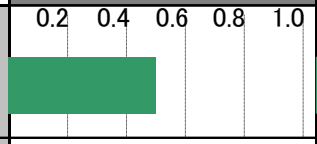
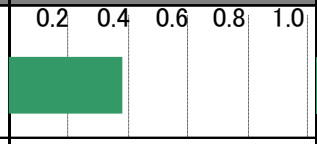
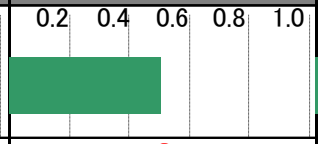
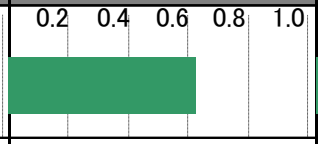
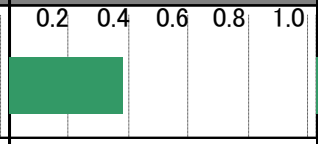
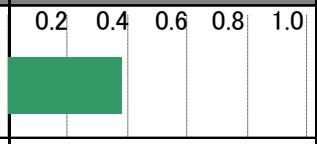
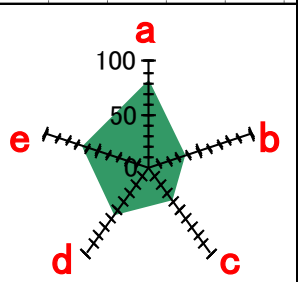
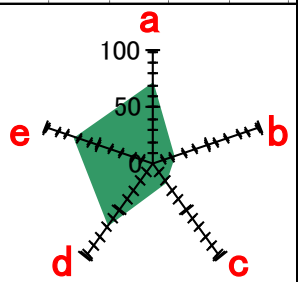
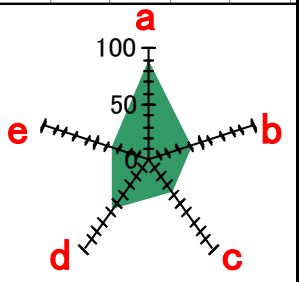
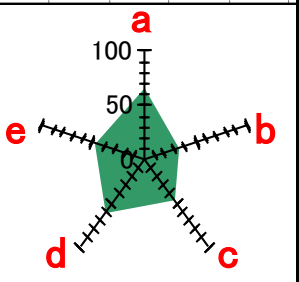
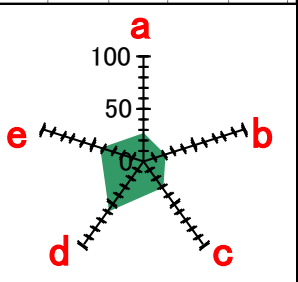
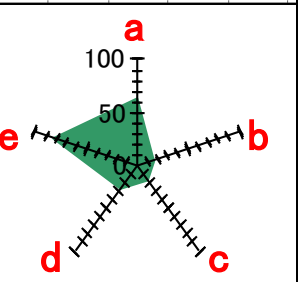
意味において多様化

→特別な存在として捉えられるようになった

大阪らしさと関連して多様に捉えられた

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

注目度が前時代より低下

意味において多様化

→特別な存在として捉えられるようになった

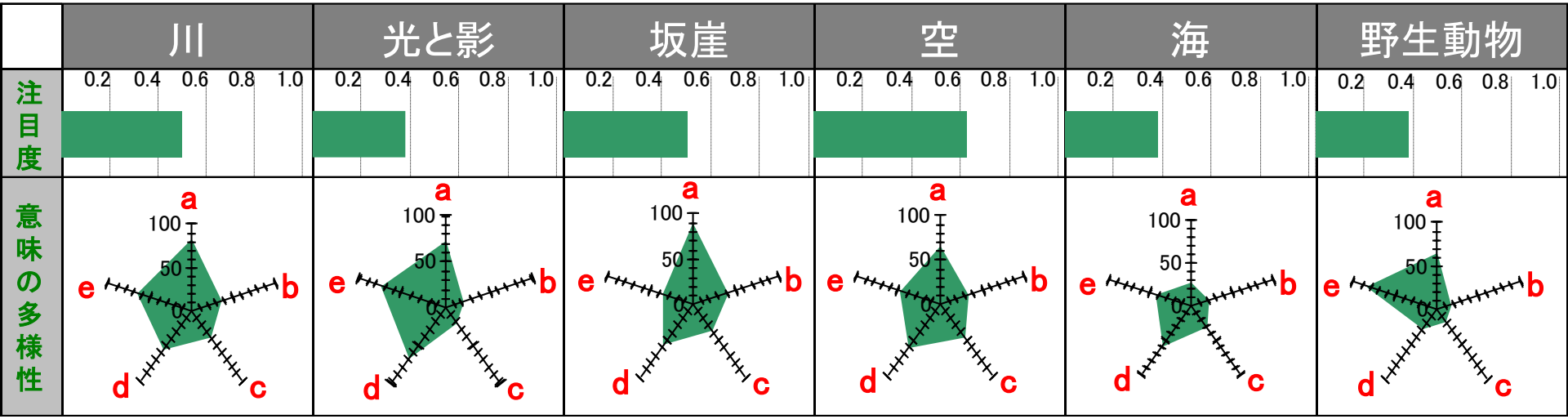
繊細な捉え方

大阪らしさと関連して多様に捉えられた

繊細な捉え方

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(大正期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



注目度が前時代より低下

意味において多様化

→特別な存在として捉えられるようになった

繊細な捉え方

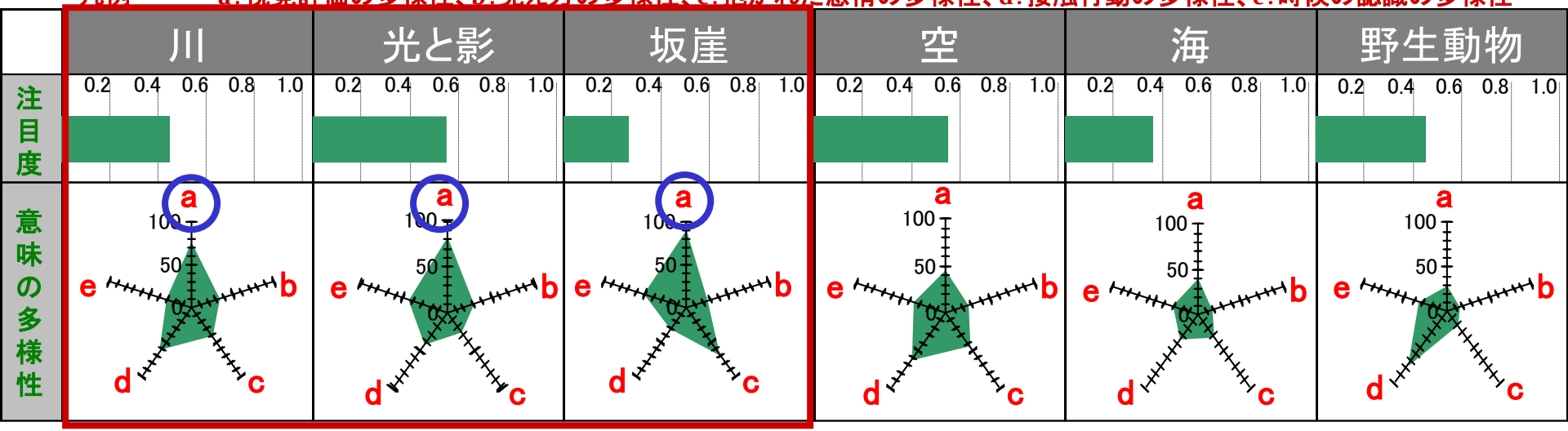
大阪らしさと関連して多様に捉えられた

繊細な捉え方

安定した近代化の流れが生活の中に次第に定着し、住環境に対する関心が高まる中で大阪固有の自然に対し豊かな捉え方が成立していた時代

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦前)

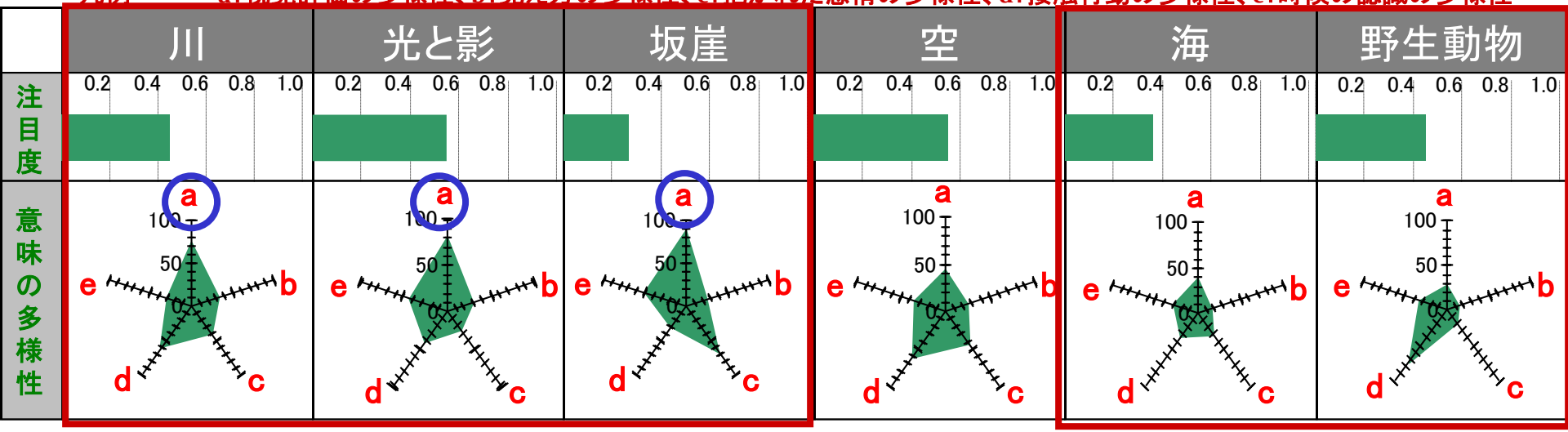
凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



視覚評価の多様性が大阪らしさと関連して
ほぼ維持されている

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦前)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

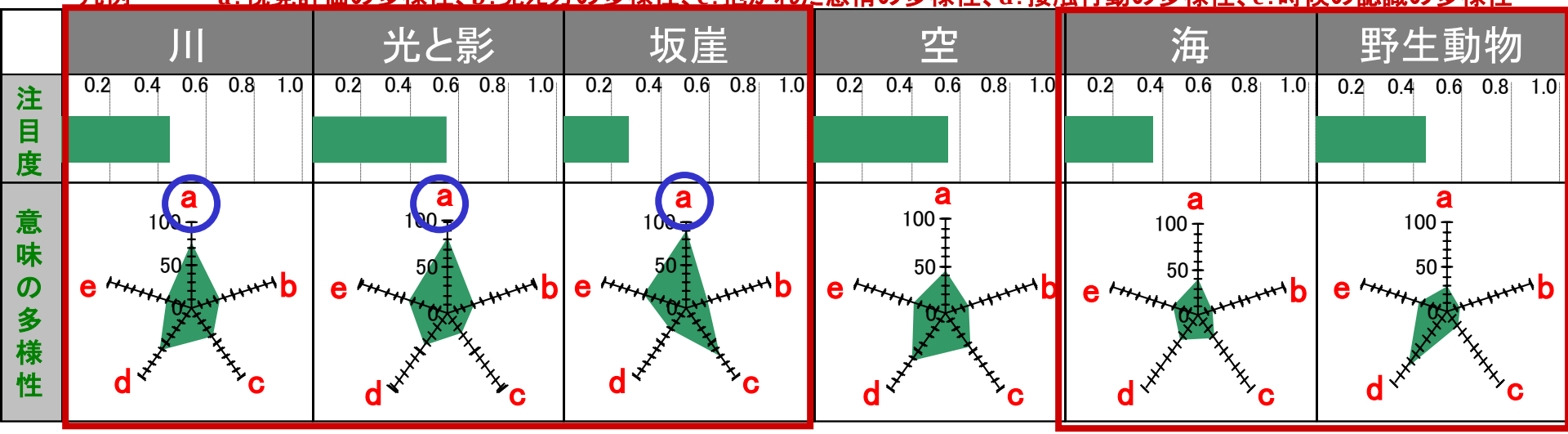


視覚評価の多様性が大阪らしさと関連して
ほぼ維持されている

意味の多様性が低下

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦前)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



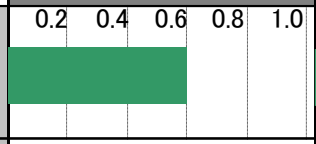
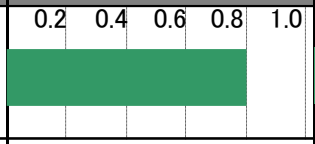
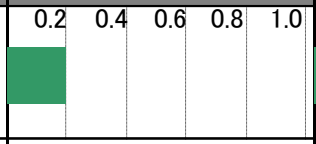
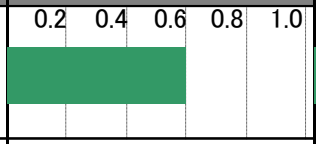
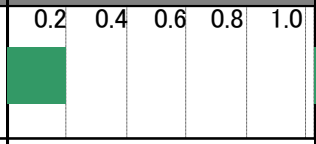
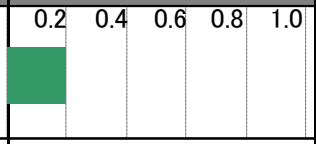
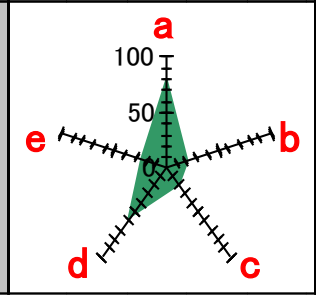
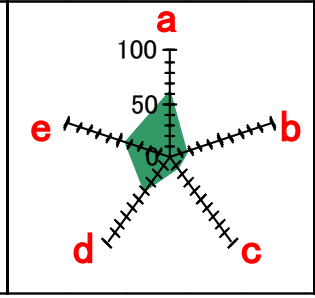
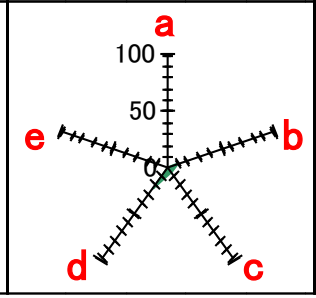
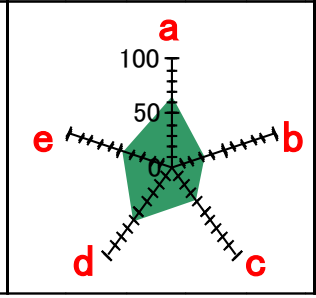
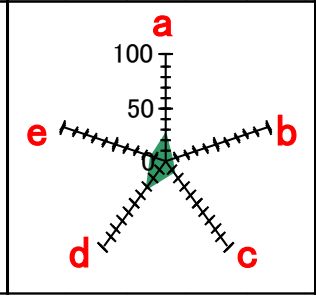
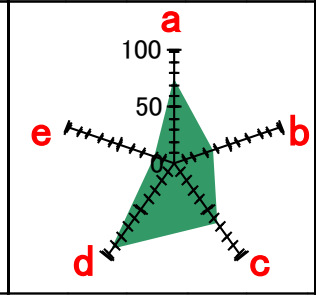
視覚評価の多様性が大阪らしさと関連して
ほぼ維持されている

意味の多様性が低下

大正期の安定した流れが引き継がれながら、水害と戦争という歴史的非常事態により日常的に自然に対して意味を託す余裕が失われた時代

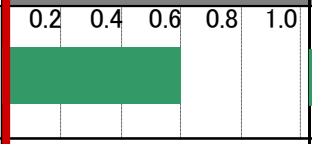
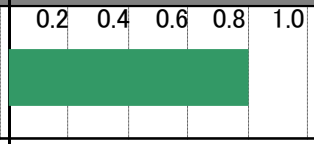
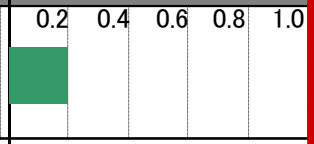
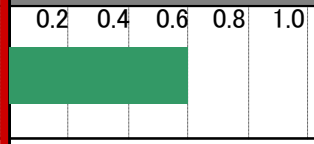
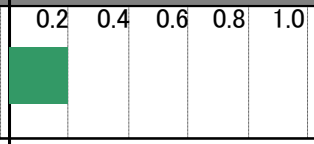
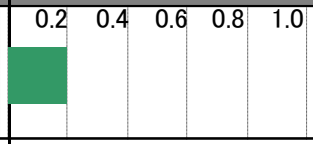
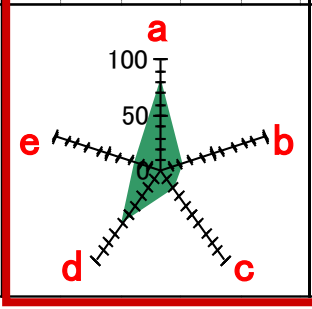
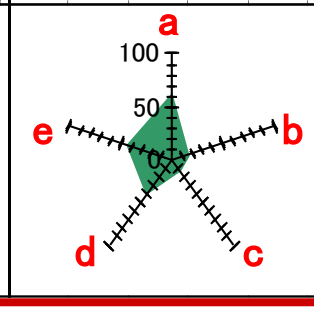
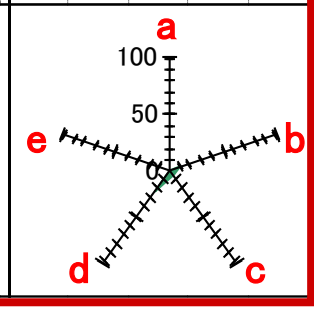
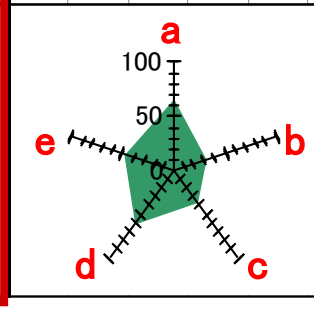
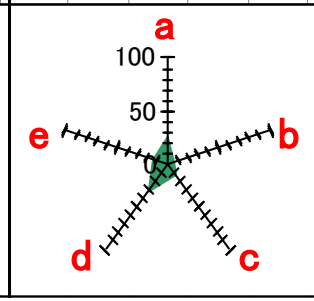
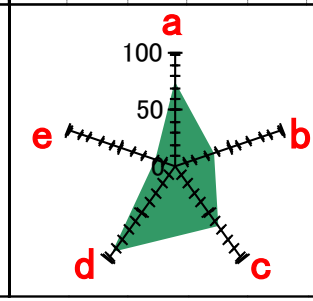
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦後)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

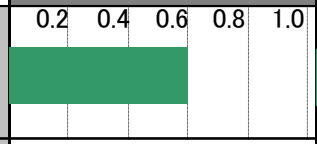
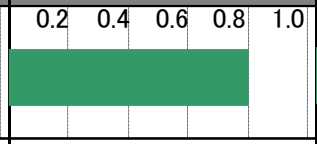
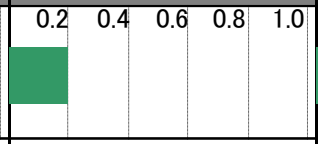
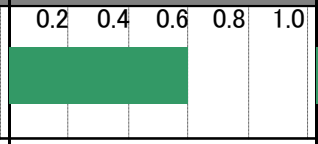
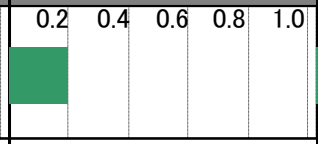
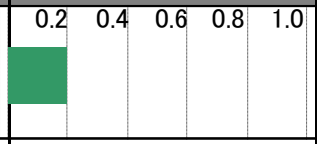
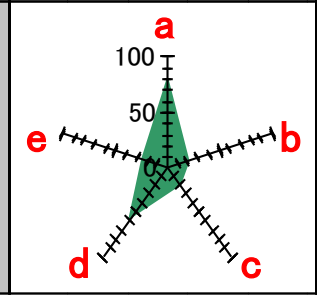
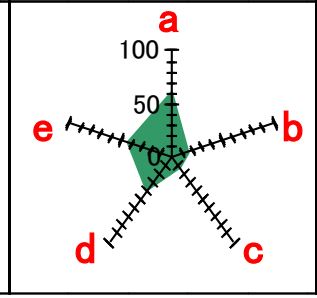
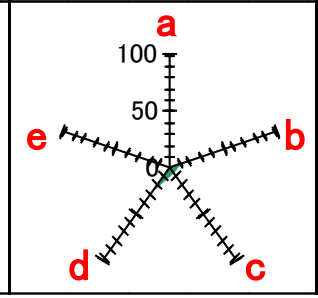
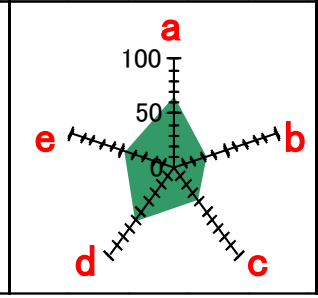
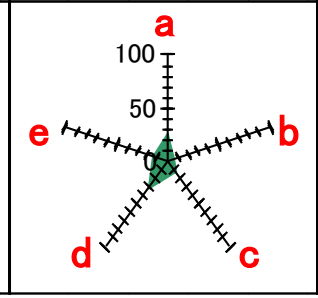
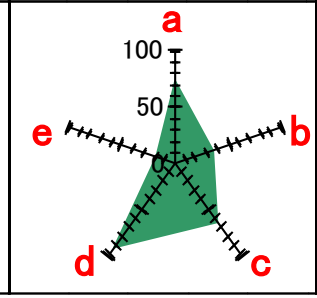
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦後)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦後)

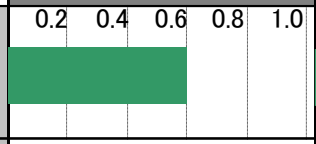
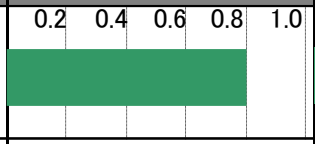
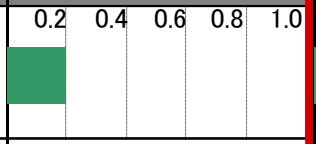
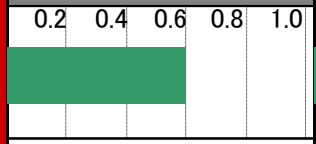
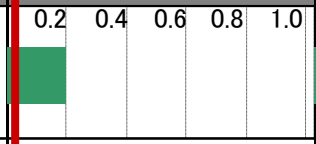
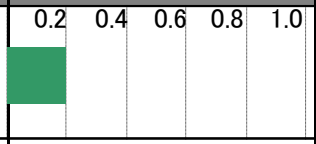
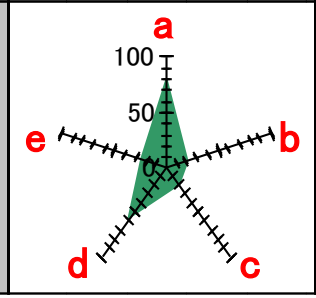
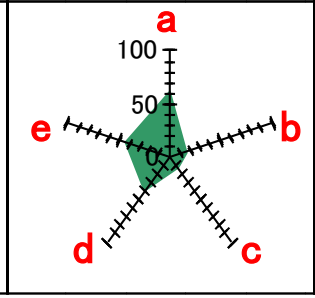
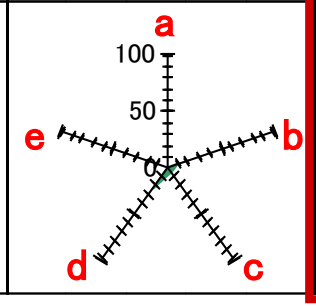
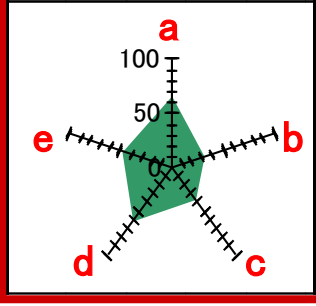
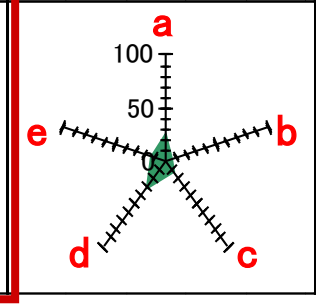
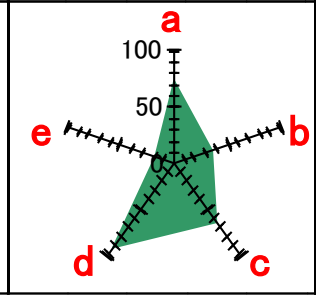
凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

意味の多様性が著しく低下

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦後)

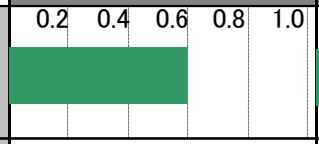
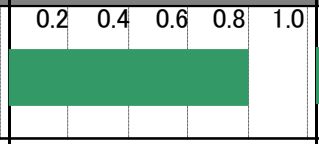
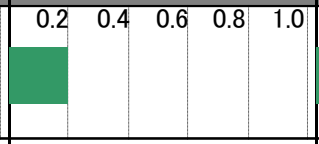
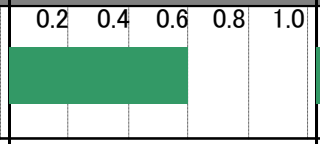
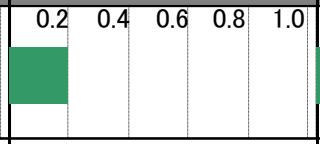
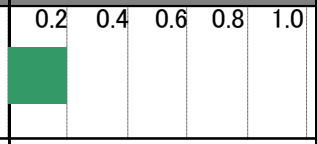
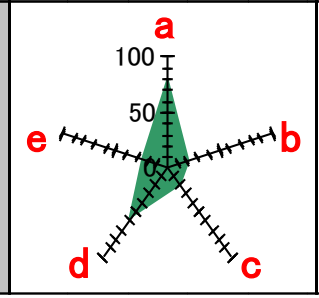
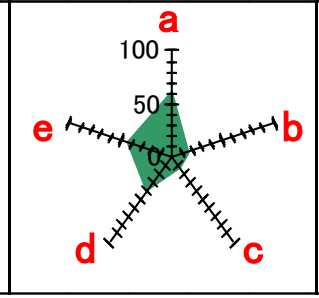
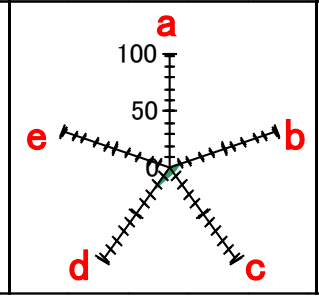
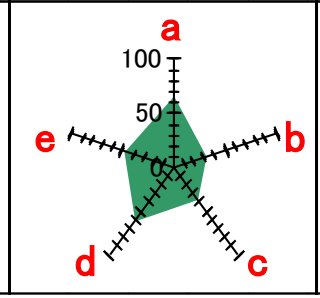
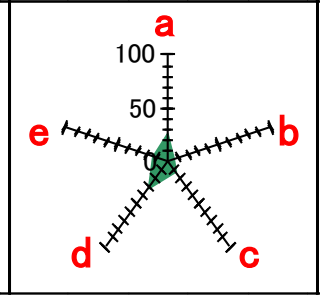
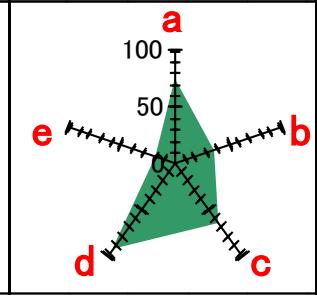
凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

意味の多様性が著しく低下

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦後)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

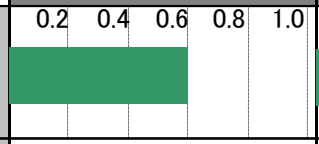
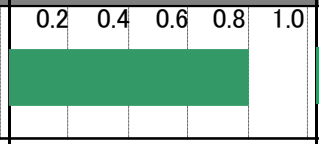
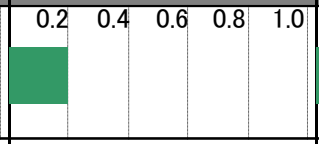
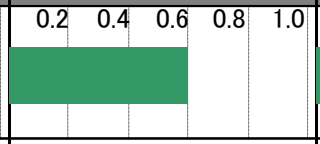
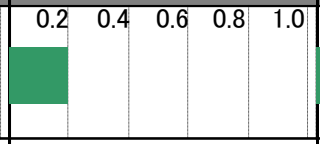
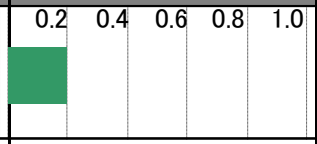
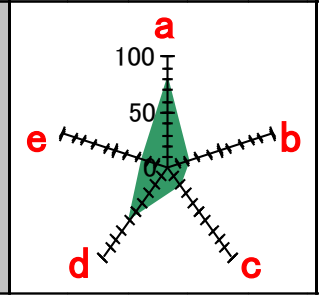
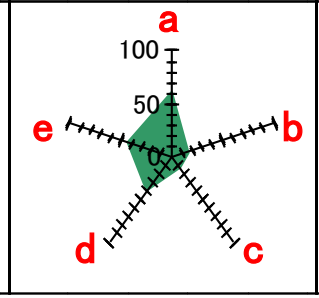
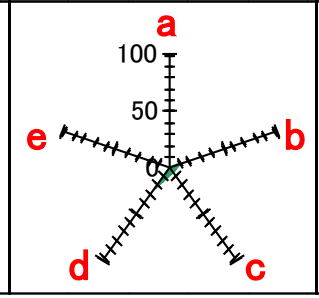
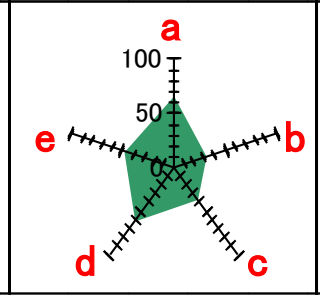
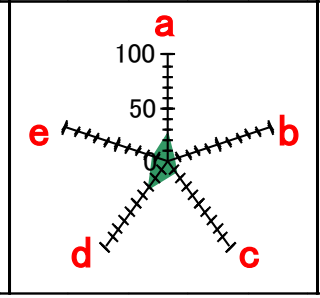
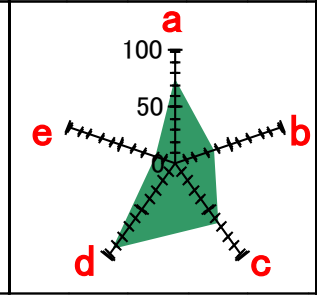
意味の多様性が著しく低下

全ての軸において
大正期の多様性
が復活する

→戦前の記憶

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(昭和戦後)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

意味の多様性が著しく低下

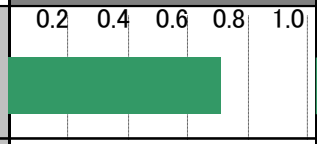
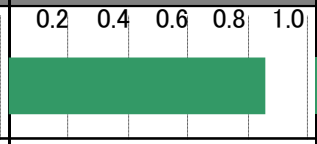
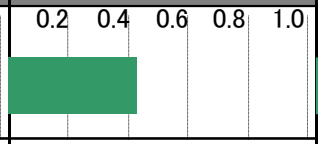
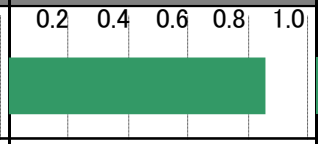
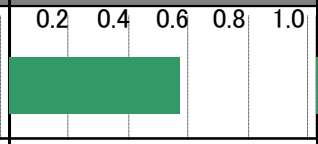
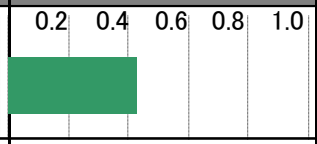
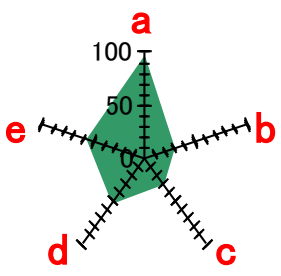
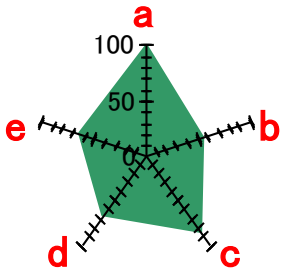
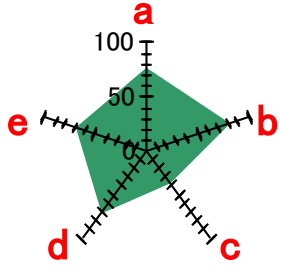
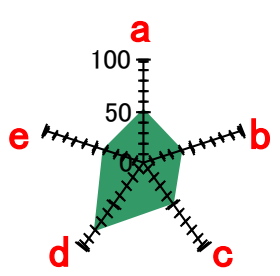
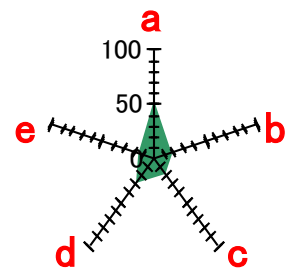
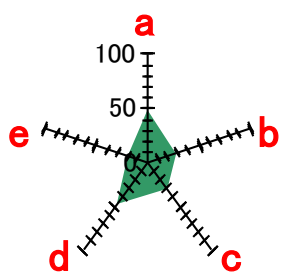
全ての軸において大正期の多様性が復活する

→戦前の記憶

敗戦直後の混乱の中で戦前の記憶とともにかろうじて認識されながらも自然に多くの意味を託す余裕が失われた時代

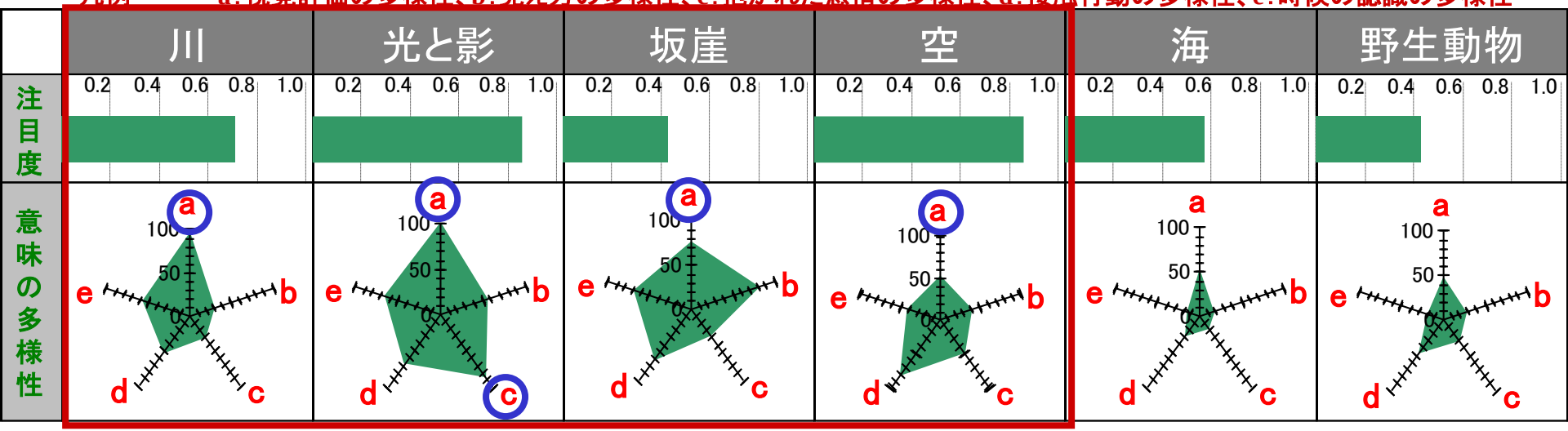
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(高度経済成長期)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(高度経済成長期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

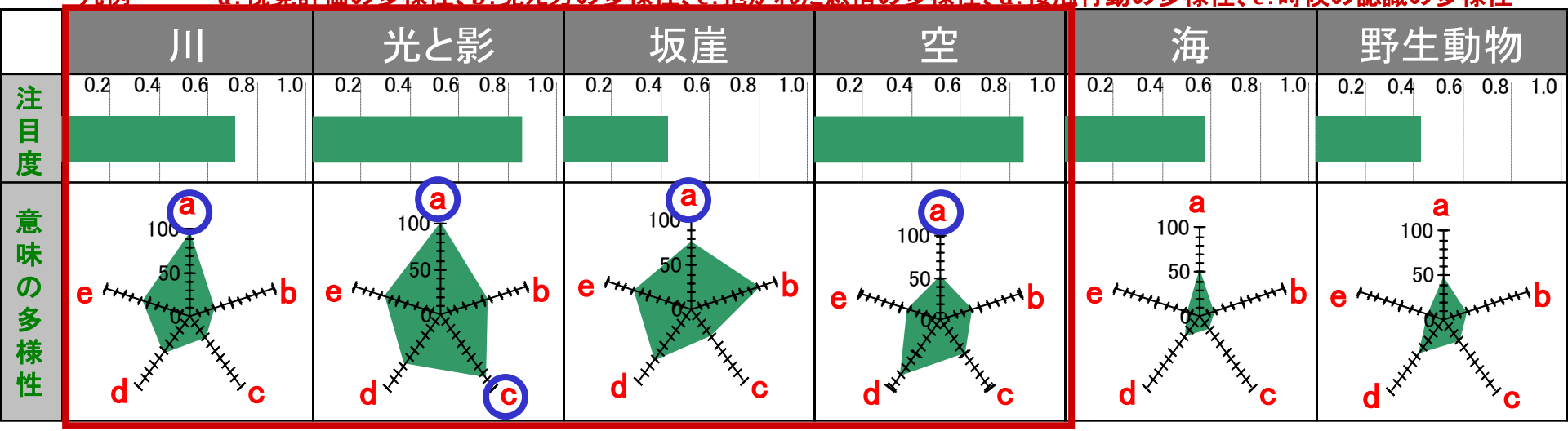


注目度が上昇するとともに意味においても多様化

特に視覚評価と抱かれた感情でポジティブ･ネガティブ両面で多様に捉えられる
→凄まじい都市の近代化の勢いに対する補償作用
一方で大阪らしさに関する意味が減少する

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(高度経済成長期)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



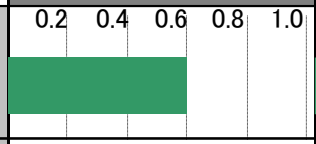
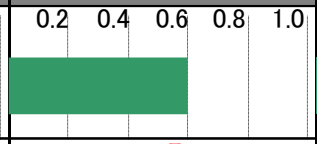
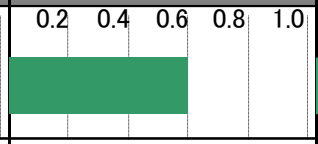
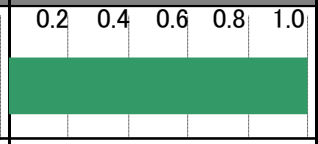
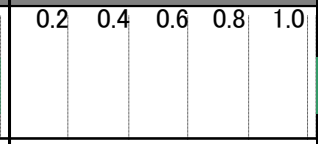
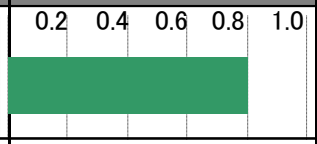
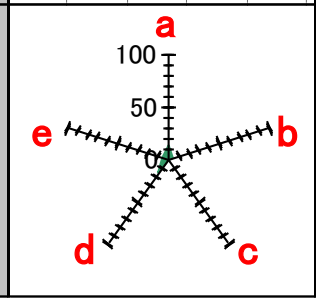
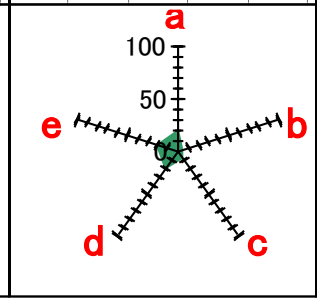
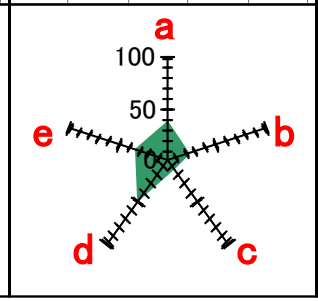
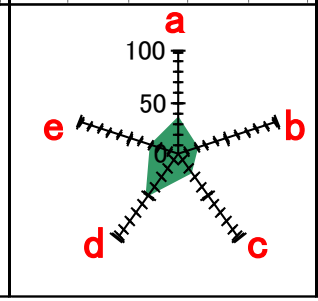
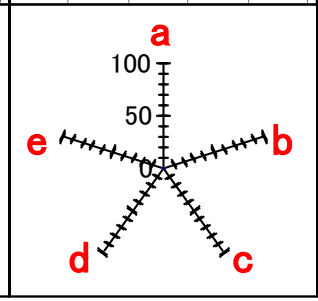
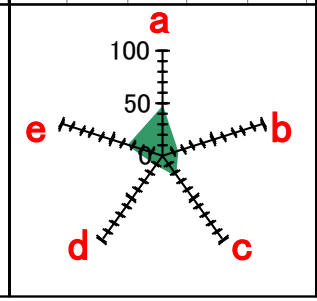
注目度が上昇するとともに意味においても多様化

特に視覚評価と抱かれた感情でポジティブ･ネガティブ両面で多様に捉えられる
→凄まじい都市の近代化の勢いに対する補償作用
一方で大阪らしさに関する意味が減少する

産業型公害と都市の外延的拡大に伴う自然破壊に対する関心が高まるとともに都市の画一化に対する補償作用として、ネガティブ･ポジティブ両面で多様に自然が捉えられていた時代

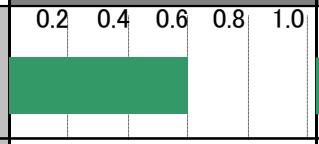
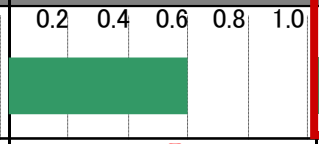
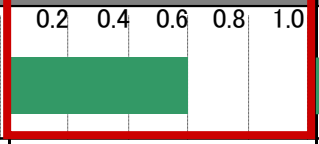
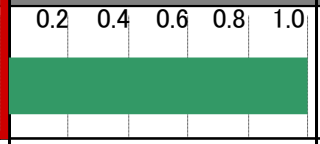
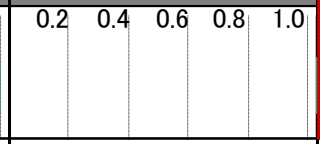
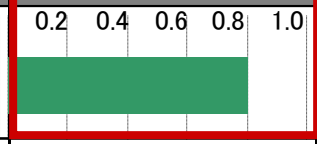
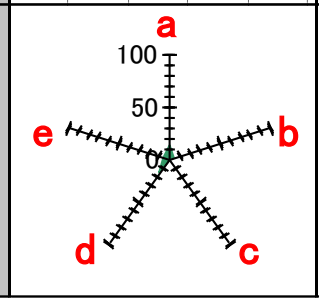
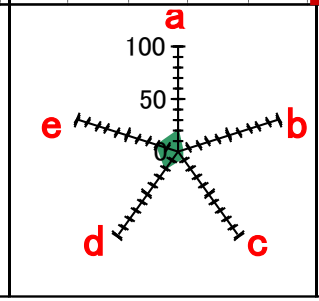
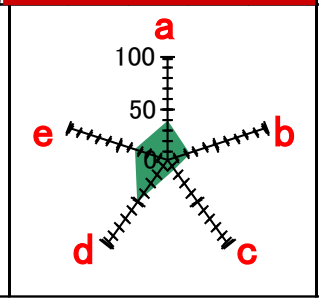
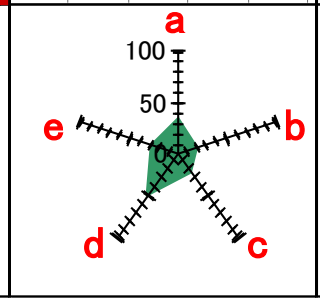
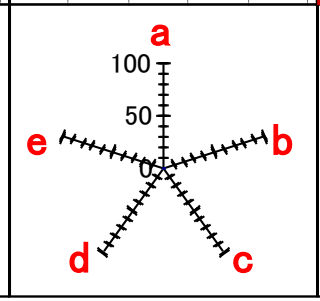
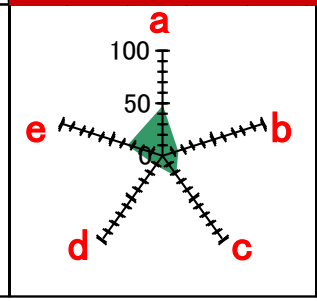
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(現代)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

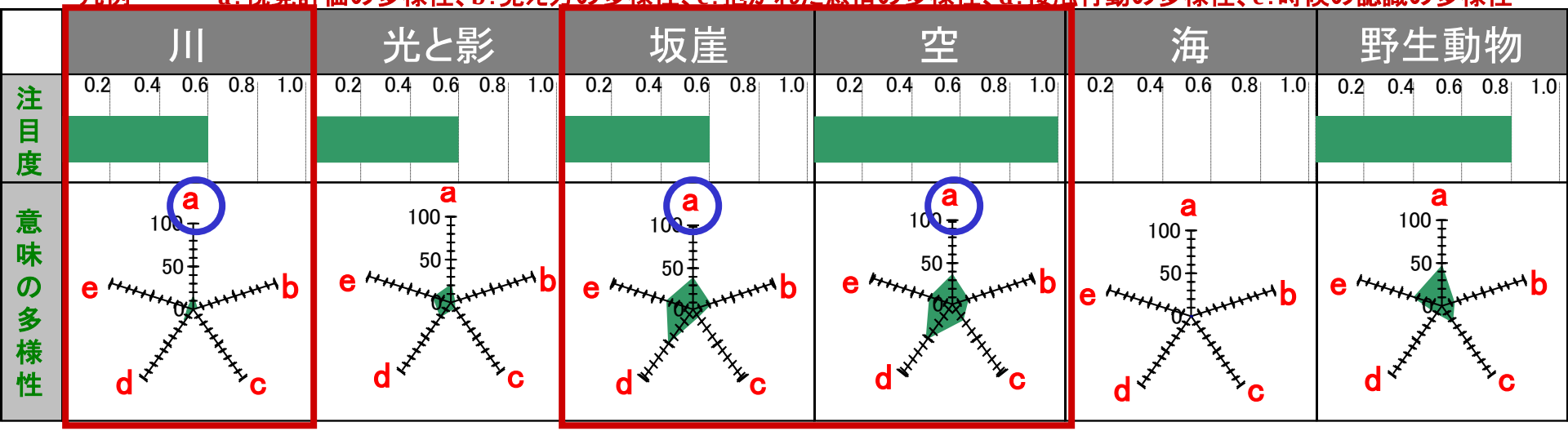
都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(現代)

凡例　　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性

	川	光と影	坂崖	空	海	野生動物
注目度						
意味の多様性						

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(現代)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



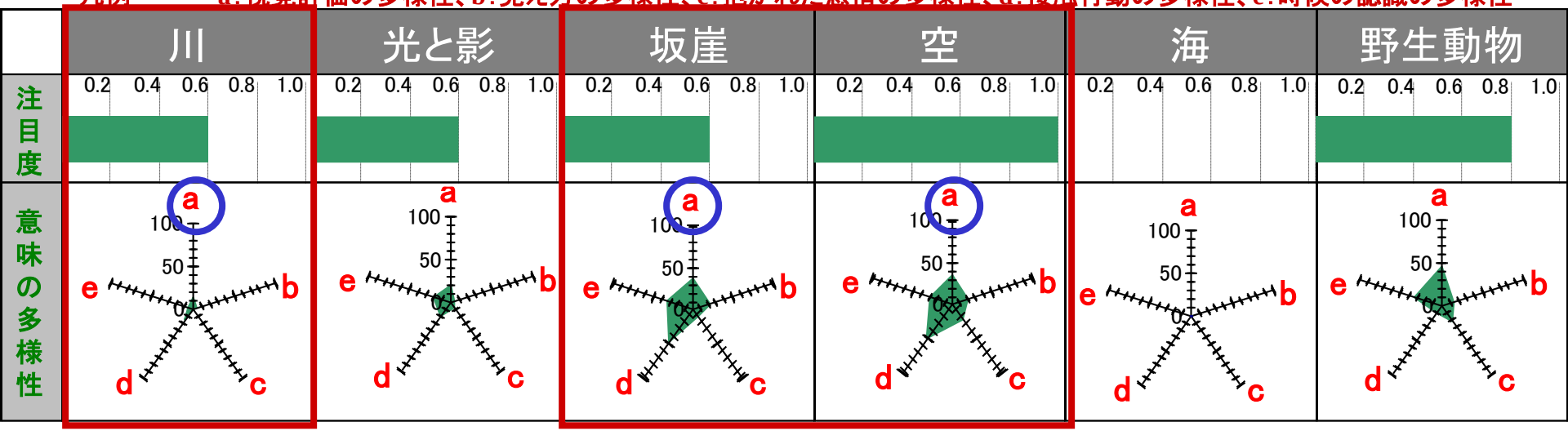
注目度が最大となる

注目度が最大となる

視覚評価から大阪の個性に関する意味が消失

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(現代)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



注目度が最大となる

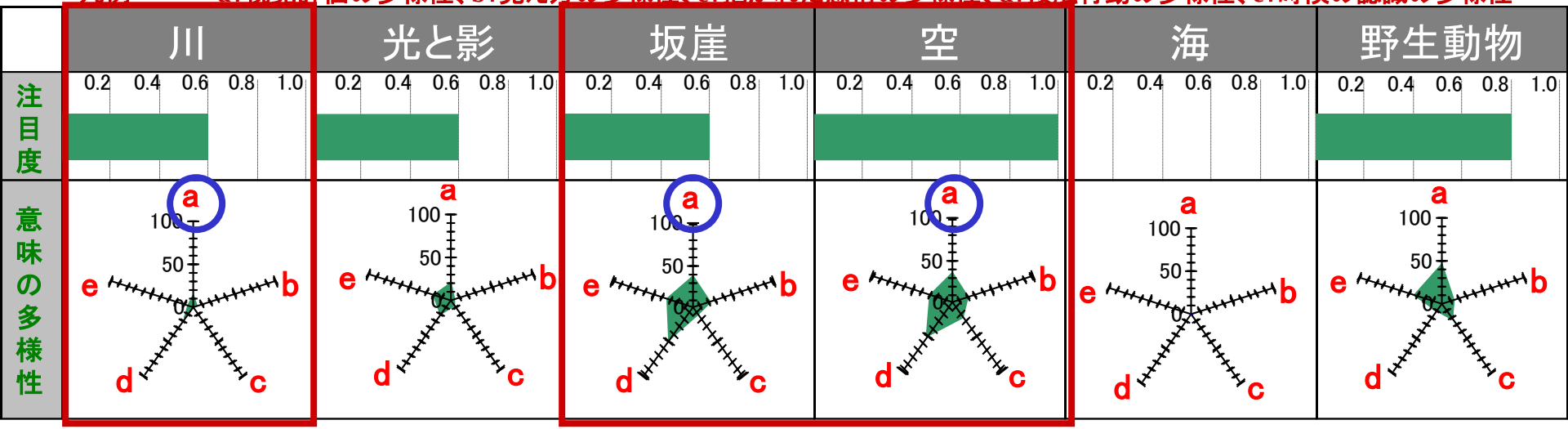
注目度が最大となる

視覚評価から大阪の個性に関する意味が消失

全体的に意味の多様性が著しく低下

都市の発展と時代ごとの「自然」の捉え方(現代)

凡例　a:視覚評価の多様性、b:見え方の多様性、c:抱かれた感情の多様性、d:接触行動の多様性、e:時候の認識の多様性



注目度が最大となる

注目度が最大となる

視覚評価から大阪の個性に関する意味が消失

全体的に意味の多様性が著しく低下

成熟した都市づくりが目指され、環境の質が問われる中で自然への関心が高まるものの豊かな捉え方は成立していない

都市の発展と自然の捉え方の変遷からみた今後の都市づくりに関して

都市の発展と自然の捉え方の変遷からみた今後の都市づくりに関して

都市において「自然」が最も豊かに捉えられていた時代は、ゆるやかで安定した近代化の流れ中で住環境への関心が高まるとともに多様な文化が花開いていた背景のもとで、地域固有の自然を中心として積極的で多様な捉え方が成立していた

大正期

であると考えられる。

都市の発展と自然の捉え方の変遷からみた今後の都市づくりに関して

都市において「自然」が最も豊かに捉えられていた時代は、ゆるやかで安定した近代化の流れ中で住環境への関心が高まるとともに多様な文化が花開いていた背景のもとで、地域固有の自然を中心として積極的で多様な捉え方が成立していた

大正期

であると考えられる。

今後の都市づくりに関する方向性

大正期に見られたような大阪固有の自然に対する多様な捉え方の回復
新たに注目を集めている自然に対する多様な捉え方の創出
「自然」の捉え方において真の豊かさを獲得していくことが望まれる